

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.31, Nos.1~12 (1989)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

### 創立 30 周年記念特集号

(口絵) 歴代会長写真

創立 30 周年を迎えて：三島良績, **1**.

創立 30 周年記念事業に当たって：永根五郎, **2**.

「創立 30 周年記念特集号」発刊に当たって：桜井彰, **5**.

第一部 我が国原子力研究・最近 10 年の歩み；その概要と展望：7.

- I. 炉物理・炉工学      II. 核燃料・炉材料      III. 化学・化学工学  
IV. 保健物理          V. 核融合              VI. 広領域にわたる諸問題  
VII. 原子力情報        VIII. 21 世紀への芽生え

第二部 シルバー会員・永年会員よりの“ひとこと”：151.

第三部 学会雑録 (付・学会 30 年略年表・その他)：197.

会 報 行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他：211.

## No.2 (2月号)

### 初代会長 茅 誠司 先生 追悼特集

茅先生の思い出：(本会会長) 三島良績, **217**.

日本の原子力時代の黎明期, その中の茅 誠司先生：(参議院議員) 伏見康治, **218**.

茅先生の思い出：(東工大名誉教授) 武田榮一, **221**.

茅 誠司先生を思う：(原子力委員会委員長代理) 向坊 隆, **223**.

父を語る：(東京大学) 茅 陽一, **225**.

◇特別寄稿◇ 大島恵一先生を偲ぶ：石樽頭吉, **227**.

解 説 再処理プラント材料の硝酸溶液中の腐食問題と防止対策：木内清, **229**.

資 料 遠隔操作技術の現状と今後の課題：「遠隔操作技術」特別専門委員会, **239**.

国際会議の窓 第 2 回「米日フレキシブルオートメーション」シンポジウム：津村俊弘, **255**.

第 15 回「核融合技術」シンポジウム：三宅正宣, 山中伸介, **256**.

第 7 回世界水素エネルギー会議：清水三郎, **258**.

第 27 回 NEANDC 会合：五十嵐信一, **260**.

日ソ高温ガス炉機器セミナー：宮本喜晟, **262**.

熱中性子炉安全性国際会議：近藤駿介, **264**.

談 話 室 森島國男先生の急逝を悼んで：村田寿典, **268**

伏見康治・第 9 代会長の EPA 功労賞受賞：関口忠, **270**.

私のノートから ESP 線量計の小型可搬化と顕微画像マイクロドジメトリー：池谷元伺, 古沢昌宏, 石井博, **271**.

ショート・ノート 25MNz トランスペュータを用いたボードの開発とその FORTRAN 演算性能評価：井門俊治, 辻龍介, 中井泰明, **273**.

IC カード付き個人被曝線量計：北口博司, 出海滋, 三谷信次, 菊池宏, **276**.

技 術 報 告 190. 沸騰水型原子炉燃料集合体の最大熱負荷実証試験：秋山守, 井上晃, 大石政夫, 青木利昌, 香川達雄, 吉村邦広, 石塚隆雄, 師岡慎一, 浜田潤, 星出明彦, 小島章, 寺坂晴夫, 光武徹, 吉本佑一郎, **280**.

研 究 論 文 891. パルサーフィーダー型パルスカラムにおける液滴径：池田秀松, 鈴木篤之, **296**.

新刊紹介 「放射線；その線量・影響・リスク」, 「放射能汚染食品を科学する」, 「地下環境工学」：306.

欧 文 誌 (Vol.26, No.2) 和文抄録：308.

会 報 行事予定, '89 年会, 創立 30 周年記念式典, 各専門委報告, 「創立 30 周年記念事業」協賛金協力者・芳名一覧追加  
①, 国際会議一覧, 編集後記, 主要会務 他：310.

(後付)「1989 年会」プログラム

## No.3 (3月号)

- 巻頭言 原子燃料サイクルとかけて：高島洋一，317.
- 会告 「第21回日本原子力学会賞」の決定：318.
- (口絵) スナップ集・創立30周年記念式典の報告：319.
- 特集・使用済燃料の乾式キャスク貯蔵：有富正憲，青木成文，三枝利有，川崎了，落合政昭，331.
- 講演 原子炉苛酷事故の基礎化学：P.E. POTTER (中村彰夫，辻利秀 抄訳)，347.
- 資料 Chalk River 研究所における放射性核種移行に関するフィールド研究：中村治人，D.R. CHAMP，350.
- 国際会議の窓 第14回グレイ会議：小林克己，357.
- 第7回原子炉材料熱力学シンポジウム：山脇道夫，359.
- 第31回NEA炉物理委員会：金子義彦，白方敬章，361.
- 超ウラン元素研究所・創立25周年記念シンポジウム：井本正介，364.
- 東亜のデータ源調査集会：木澤誠，366.
- 談話室 前田七之進氏を偲んで：高市利夫，368.
- ANS1988年会の“核分裂発見50周年記念”特別セッションに参加して：大井昇，370.
- フランス金属学会名誉会員“三島教授”のキーワード：海老沼幸夫，372.
- 私のノートから Mihalczo法の2計数管化の検討：古橋晃，374.
- ショート・ノート 空気中に噴出するアルゴンガス層流円形噴流の濃度分布：文沢元雄，菱田誠，功刀資彰，小川益郎，武田哲明，377.
- 技術報告 191. BWR炉心運転管理のための知識ベースシステムの知識管理支援方式：和田裕，福崎孝治，小林康弘，380.
192. 改良型BWR圧力容器下鏡用自動ISI装置の開発：梶山茂，藤井正昭，高久和夫，成瀬明輔，390.
- 研究論文 892. JT-60粒子入射加熱装置(NBI)用クライオポンプ内気液二相ヘリウムの自然循環方式による流動特性：柴沼清，荒木政則，大楽正幸，柴田猛順，399.
- 新刊紹介 「臨界安全ハンドブック」：410.
- 正誤表 (Vol. 31, No. 1)：410.
- 欧文誌 (Vol. 26, No. 3) 和文抄録：411.
- 会報 行事予定，「89年会」，「核燃料」夏期セミナー，4専門委の新設，各専門委報告，報告書「原子燃料サイクルにおける新技術とその応用」，支部会員総会，東レ・日産研究助成の受領決定，編集後記，主要会務 他：413.
- (後付)「第21回日本原子力学会賞」受賞概要，(日本学術会議日より No.12)

## No.4 (4月号)

- 会告 「第31回通常総会」・新役員候補者投票のご通知。「第21回学会賞」の贈呈.
- 巻頭言 原子力の新しい展開に向けて：内藤奎爾，421.
- 解説 宇宙航空士の放射線被曝管理基準，新種の職業人放射線被曝：加藤和明，422.
- 講演 米国における地球規模の環境中放射能測定プログラム：Gail de PLANQUE (飯嶋敏哲 抄訳)，428.
- 資料 ブラジルのCs-137被曝事故，モニタリング活動などを中心に：中島敏行，431.
- 東京大学・大電流イオン照射加速器設備の建設と現状：田端米穂，田川精一，河内宣之，小林仁，438.
- 科学技術最先端シリーズ(1) 高温酸化物超伝導薄膜の低温形成技術：会田敏之，445.
- 国際会議の窓 第3回「原子力プラントの熱流動と運転」国際会議：若林二郎，成合英樹，447.
- 「個人と環境線量測定の相互比較研究」IAEA/RCAワークショップ：南賢太郎，449.
- 「高レベル廃棄物固化体の処分場条件下試験」ワークショップ：大江俊昭，田代晋吾，451.
- (原子力関係国際会議一覧)
- 談話室 チェルノブイリ発電所を訪問して：佐藤一男，454.
- スウェーデンの中・低レベル廃棄物処分施設(SFR)の近況：天沼偉，456.
- より安全な原子炉を目指して：松野義明，458.
- (第10回)日米夏季大学院生交換プログラム・レポート：460.
- ショート・ノート 高温ガス炉用黒鉛材中のガス透過率：文沢元雄，滝塚貴和，465.
- CR-39プラスチックの焼鈍による感度の向上：西園竜也，広川俊吉，渡辺鑑，468.
- 技術報告 193. 高温ガス実験炉燃料体の伝熱流動試験，(V)，HENDEL多チャンネル試験装置による高温試験結果：日野竜太郎，丸山創，高瀬和之，宮本喜晟，下村寛昭，470.
194. 新しいγ線ビルドアップ係数データベースと遮蔽計算への応用：播磨良子，田中俊一，坂本幸夫，平山英夫，477.

- 研究論文 893. 定温冷却垂直円管内流れにおけるミスト生成時の物質移動, 核融合炉燃料ガス精製システムにおける低温フリーザー法の実験的及び理論的検討: 深田智, 古田覚士, 三石信雄, **487**.
- 新刊紹介 「核融合—臨界への挑戦」: **497**.
- 欧文誌 (Vol.26, No.4) 和文抄録: **498**.
- 会報 行事予定, 「核融合プラズマ材料工学」専門委の新設, 各専門委報告, 4研究専門委の終了報告, 「マンマシンシステム」連絡会の発足, 北海道支部総会案内, 平成1,2年度評議員一覧, 編集後記, 主要会務 他: **500**.
- (後付) 「第31回通常総会」議事原案(素案), 「会員名簿」追加①ム

## No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力発電の信頼性: 青井舒一, **509**.
- 会告 「1989年秋の大会」研究発表募集: **510**.
- 特集・臨界集合体は何に役立てられているか? : 代谷誠治, 神田啓治, 小林岩男, 中野正文, 福村信男, 丹澤富雄, 山根義宏, **512**.
- 解説 北海道電力・泊発電所における改良技術: 安井嘉彰, 北村哲男, **541**.  
高速炉用機器信頼性データベースの開発: 中井良大, **549**.
- 講演 人間と原子力: Glenn T. SEABORG (大道英樹 抄訳), **555**.
- 科学技術最先端シリーズ(2) 光音響分光法による液中超微粒子計測: 北森武彦, 澤田嗣郎, **558**.
- 国際会議の窓 第15回ツーンソン廃棄物管理会議: 石原健彦, **560**.
- 談話室 品川睦明先生のご逝去を悼む: 柳 忠, **563**.  
宮園昭八郎さんを偲んで: 柴田勝之, **565**.
- 私のノートから Mihalczo 法におけるインポートランスの一考察: 古橋晃, **566**.
- 技術報告 195. トリチウムガスモニタ用 $\alpha$ バックグラウンド打消し回路の改良: 松本謙, 隈部功, **569**.  
196. 動燃プルトニウム燃料製造施設の建設: 甲野啓一, 川又博, 石橋隆, **577**.
- 研究論文 894.  $\kappa$ - $\epsilon$ 乱流モデルを用いた有限要素法熱流動解析: 奥田祥司, 矢川元基, 江口謙, **588**.  
895. 管群をよぎる液体 Na の共存対流伝熱, 重力方向の流れに直交する一列管による検討: 馬 英, 杉山謙一郎, 石黒亮二, **5599**.
- 新刊紹介 「原子工学の基礎」, 「リスク科学入門」, 「Chernobyl, The Real Story」 : **606**.
- 欧文誌 (Vol.26, No.5) 和文抄録: **608**.  
「1989年会」報告と提案: **1610**.  
環太平洋原子力会議(PNC)へ加盟
- 会報 行事予定, 「放射性廃棄物」, 「核燃料」, 「炉物理」, 「核融合炉」夏期セミナー, 各専門委報告, 各支部総会, 編集後記, 主要会務 他: **627**.

## No.6 (6月号)

- 巻頭言 編集委員長に就任して: 編集委員長 井上信幸, **637**.
- 解説 超伝導定常トカマク TRIAM-1M とその成果: 伊藤智之, 上瀧恵里子, **638**.  
臨界プラズマ試験装置 JT-60 の現状と将来: 岸本浩・JT-60 チーム, **646**.  
高速炉燃料開発における照射後試験技術の進歩: 谷 賢, 鶴飼重治, 吉川勝則, 長谷川正泰, 永峯剛, 大森雄, 立石嘉徳, **654**.
- 科学技術最先端シリーズ(3) 超流動: 佐々木祥介, **662**.
- 談話室 原子力分野の海外誌に掲載された日本人論文の調査: 榎田義彦, **666**.  
核融合実験炉 (ITER) の国際共同設計: 苫米地頭, **669**.  
Fleischmann と Pons 報告検討の顛末: 諸住高, 大橋弘士, **671**.
- 温故知新・シリーズ ① 原子力開発の始め頃: 吉岡俊男, **674**.
- ショート・ノート 中性子ラジオグラフィにおけるトラック画像の印画装置: 丹羽健夫, 河合廣, 古賀妙子, 森嶋彌重, 鶴田隆雄, **679**.  
正誤表 (Vol. 31, No. 5) : **681**.
- 技術報告 197. 高温ガス炉臨界実験装置 (VHTRC) の初装荷炉心における臨界実験: 秋濃藤義, 山根剛, 安田秀志, 吉原文夫, 金子義彦, **682**.  
198. HTTR サポートポスト構造の振動試験: 二川正敏, 伊与久達夫, 菊地賢司, **691**.
- 研究論文 896. 並列流路における沸騰下降二相流の加熱限界: 福田研二, 堺公明, 近藤哲也, 長谷川修, **699**.  
897. 無機粉末蛍光体による慣性核融合用 DT 充填システム中のトリチウム分圧の測定: 高木勝, 乗松孝好, 中井貞

雄, 山中千代衛, 710.

新刊紹介 「現代の金属学; 材料編・原子力材料」: 718.

欧文誌 (Vol.26, No.6) 和文抄録: 719.

新規「永年会員」よりの“ひとこと”: 721.

会報 行事予定, 第31回通常総会, 「1989年秋の大会」マンマシンシステム研究セミナー, 各専門委報告, 支部活動報告, 「放射性廃棄物の管理と安全性」トピカルミーティング, 日産学術研究助成, 1989年度編集・企画委員一覧, 編集後記, 主要会務 他: 731.

(後付) 「89会員名簿」追加②, (日本学術会議日より No.13「第14期初の勧告採択される」

## No.7 (7月号)

巻頭言 企画委員長に就任して: 企画委員長 木村逸郎, 741.

特集・原子炉を利用した燃料・材料の照射技術の現状と将来: 榎戸裕二, 溝尾宣辰, 玉井忠治, 大西信秋, 二村嘉明, 塩沢周策, 742.

総説 (特別寄稿) [84] 米国 FFTF 炉における燃料・材料照射技術の現状と将来: R.B. BAKER, S.A. CHASTAIN, G.E. CULLEY, J.L. ETHRIDGE, A.J. LOVELL, D.J. NEWLAND, L.A. PEMBER, R.J. PUIGH, A.E. WALTAR (榎戸裕二 訳), 773.

解説 原子炉の熱流動研究に見られる流れの可視化技術の現状と展望: 横堀誠一, 根井弘道, 781.  
環境トリチウム研究の最近の動向: 井上義和, 791.

会議報告 原子力先端研究国際シンポジウム (原研) —原子力とこれからの科学研究: 796.

講演 原子力開発における化学への期待: 向坊隆, 802.

超ウラン元素に関する最近の科学研究: Glenn T. SEABORG (山下利之 抄訳), 805.

科学技術最先端シリーズ(4) イオンビーム照射による材料表面の改質技術: 岩木正哉, 812.

国際会議の窓 OECD/NEA「原子力の実績とその向上」国際シンポジウム: 結城章夫, 816.

談話室 中国・韓国における基礎データ活動 —対照的なその姿勢: 菊池康之, 818.

核分裂発見 50周年: 吉川秀夫, 820.

温故知新・シリーズ ② 黎明期の燃料サイクル研究の軌跡: 山本寛, 823.

技術報告 199. フランジ型燃料ブロックを用いた高温ガス炉の炉心有効流量: 文沢元雄, 鈴木邦彦, 村上知行, 早川均, 828.

200. 減衰タンクを用いた空気吸引法による Ar-41 減衰排気系: 河合武, 米田憲司, 阿知波紀郎, 秋吉恒和, 前田豊, 宇津呂雅彦, 柴田俊一, 837.

研究論文 898. 遮蔽体背後における光子の 1cm 線量当量: 平山英夫, 田中俊一, 841.

899. 原子炉スクラム時における各種軽水炉燃料棒の燃料中心温度の過渡応答: 河村弘, 安藤弘栄, 852.

昭和 63 年度原子力(核) 工学専攻卒論・論文題目一覧, 新卒学生就職・進学先調べ: 861.

新刊紹介 「10th Advances in Reliability Technology Symposium」: 868.

欧文誌 (Vol.26, No.7) 和文抄録: 869.

会報 行事予定, 「1989年秋の大会」, 各専門委報告, 第30回東レ研究助成公募, 支部講演会, 編集後記, 主要会務 他: 871.

## No.8 (8月号)

巻頭言 副会長に就任して: 副会長 山崎魏, 877.

会告 第22回「日本原子力学会賞」受賞候補の推薦募集: 878.

解説 シビアアクシデントに対する各国の対応: 早田邦久, 879.

高速炉用燃料の特性および照射挙動, U-Pu 混合酸化物, 炭化物, チッ化物, 金属: 半田宗男, 福島奨, 岩井孝, 886.

放射性廃棄物の規制除外および再利用の基準に関する動向: 吉田芳和, 894.

科学技術最先端シリーズ(5) レプトン応用計測: 谷川庄一郎, 900.

国際会議の窓 第11回 CODATA 国際会議: 岩田修一, 904.

核分裂 50周年記念国際会議: 瑞慶覧篤, 岩本昭 906.

(原子力関係国際会議一覧)

談話室 台湾の原子力発電と蘭嶼貯存場: 神山弘章, 909.

正誤表 (Vol. 31, No. 6): 910.

世界原子力発電事業者協会 (WANO) の発足: 坂入武彦, 911.

核データ評価の国際協力: 五十嵐信一, 912.

温故知新・シリーズ ③ 原子力安全の開発: 内田秀雄, 914.

- 技術報告 201. 放射性物質移行挙動解析コード ART を用いた NSPP エアロゾル実験の解析：石神勉，小林健介，梶本光廣，**920.**
202. 放射性固体廃棄物の焼却灰の性状：加藤清，平山勝嘉，加藤明，**930.**
- 研究論文 900. 合成開口法を用いた物体断面超音波映像化方法：尾崎禎彦，炭谷博昭，**936.**
901. 低温吸着法による水素中不純物の除去：小原敦，芦部楠夫，**948.**
- 欧文誌 (Vol.26, No.8) 和文抄録：**956.**
- 会報 行事予定，「'89 秋の大会」，「核融合炉用黒鉛材料の総合的評価」専門委の新設，各専門委報告，「原子力崩壊熱とその推奨値」報告書「二相流数値解析法の基礎と応用」講習会，第 30 回東レ研究助成公募，支部講演会，編集後記，主要会務 他：**958.**
- (後付)「1989 年秋の大会」プログラム，(日本学術会議だより No.14)

### No.9 (9 月号)

- 巻頭言 核融合科学研究所発足にあたって：飯吉厚夫，**965.**
- 「二相流数値解析法の基礎と応用」講習会：**966.**
- 特集・加速器の開発とその利用：**967.**
- 温故知新・シリーズ ④ 研究用原子炉の思い出：神原豊三，**1021.**
- 科学技術最先端シリーズ(6) 低放射化 Al の真空対応の加工技術の開発と加速器への応用：石丸肇，**1026.**
- 国際会議の窓 IAEA「原子カプラント制御計装国際作業部会会議」：若山直昭，**1029.**
- 第 7 回「発電プラントの動特性・制御・試験」シンポジウム：北村正晴，**1031.**
- ANS 1989 年年会のトピックスから：名女川文比古，**1033.**
- 第 2 回「原子力技術分野における分析化学」国際会議：安達武雄，**1035.**
- 談話室 スタートから 5 カ月 ー常温 d-d 核融合研究の現状：吉田善行，**1036.**
- 「'89 夏期セミナー」の報告 (⑤放射性廃棄物・④核燃料・③炉物理・②核融合炉)：**1038.**
- 関西支部創立 30 周年記念・パネル討論会：須田信英，**1046.**
- ショート・ノート 二検出器相関実験による大型高速炉体系の  $\lambda$  モード固有値間隔の決定：橋本憲吾，仁科浩二郎，**1050.**
- 技術報告 203. 放射性焼却灰の高周波溶融固化試験：加藤清，藤崎説男，加藤明，刈田陽一，**1053.**
- 欧文誌 (Vol.26, No.9) 和文抄録：**1062.**
- 会報 行事予定，「'89 秋の大会」，各専門委報告，「原子力におけるヒューマンファクタ研究の現状と展望」報告書，支部案内，編集後記，主要会務 他：**1064.**
- (後付)「'89 会員名簿」追加 ③，「第 19 回日本アイソトープ・放射線総合会議」プログラム

### No.10(10 月号)

- 巻頭言 「こわす」と「こわれる」こと：石渡鷹雄，**1073.**
- 会告 「1990 年年会」研究発表募集：**1074.**
- 解説 レーザー核融合研究の現状と将来；エネルギー開発と波及効果：中井貞雄，三間園興，**1076.**
- 核燃料サイクル用核データ；現状と問題点：中川庸雄，高野秀機，吉田正，増川史洋，飯島俊吾，**1083.**
- 自由電子レーザーのプラズマ加熱・電流駆動への応用：小田島和男，**1093.**
- 温故知新・シリーズ ⑤ 燃料加工技術の流れを振り返って：関義辰，**1098.**
- 中部支部創立 20 周年記念・記念講演，パネルディスカッション：加藤敏郎，**1104.**
- 科学技術最先端シリーズ(7) セラミックス製高真空ポンプの開発：阿部哲也，**1106.**
- 座談会 「放射線障害防止関連法令」の次の改正に期待すること；改正法令施行 70 日を経て：**1109.**
- 国際会議の窓 「原子力発電所の稼働稼働率向上」国際会議：長尾博之，深沢幸久，**1115.**
- IAEA「現在と将来の軽水炉の静的安全設備」専門家会議：岡芳明，**1117.**
- 原子力産業界における品質国際会議：友野勝也，**1119.**
- 第 9 回「放射性物質の輸送」国際会議：有富正憲，朝岡勝夫，**1121.**
- OECD/NEA「中小型炉エキスパートグループ会議」：金城勝哉，**1123.**
- (原子力関係国際会議一覧)
- ショート・ノート 不安定密度成層内の水平開口部における流動に関する実験：文沢元雄，小川益郎，菱田誠，**1127.**
- 技術報告 204. 加圧水型原子炉燃料集合体の信頼性実証試験：三島良績，大久保忠恒，大石政夫，青木利昌，児玉敏夫，八巻治恵，高橋宏美，井上伸，近藤吉明，永野彰，久保博己，高田義彦，入佐泰弘，**1129.**
- 研究論文 902. 設備寿命評価技術による原子カプラント保守管理支援システムの開発：清水俊一，安藤泰正，盛岡俊彦，**1144.**
903. 粒状イオン交換樹脂によるクラッドのろ過：船橋清美，千野耕一，松田将省，安達哲朗，**1158.**

904. 沿岸海底土への放射性核種の分配および吸着挙動：福井正美，藤川陽子，井岡達也，木村雄一郎，本田嘉秀，桂山幸典，**1165**.

欧文誌 (Vol.26, No.10) 和文抄録：**1176**.

会報 行事予定，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：**1179**.

### No.11 (11月号)

会告 「臨時総会」のご通知，「会費改定」のお願い：**1185**.

巻頭言 チェルノブイリ雑感：寺島東洋三，**1189**.

特集・評価済み核データライブラリーJENDL-3：**1190**.

温故知新・シリーズ ⑥ 東海研究所が固まるまで：青木敏男，**1218**.

資料 燃料の高性能化研究の現状：「燃料高性能化」研究専門委員会，**1223**.

科学技術最先端シリーズ(8) 新型高出力マイクロ波発信管“ジャイロトロン”：菅原亨，**1231**.

国際会議の窓 第17回国際核データ委員会：鹿園直基，**1233**.

「圧力容器と配管系過渡熱流力」シンポジウム：Y.W. Shin，(訳・根井弘道)，**1235**.

談話室 自然放射線からの被曝線量の値の混乱：笠井篤，**1237**.

中国における原子炉ドシメトリー研究の現状：小林捷平，佐藤孝司，**1239**.

チェルノブイリ発電所事故後のソ連の対応状況：吉田芳和，**1241**.

技術報告 205. 電解酸化法による二酸化プルトニウムの溶解，(I)，溶解条件の検討とスケールアップ予備試験：櫻井聡，館盛勝一，吾勝常勲，木村貴海，吉田善行，武藤博，山下利之，大内金二，**1243**.

研究論文 905. ディスラプションを模擬した高熱流束による金属壁の亀裂発生挙動：山崎誠一郎，関昌弘，宇野真嘉，**1251**.

906. 反応度事故時のPWR型燃料棒の挙動，(I)，水側腐食の影響：柳澤和章，笹島栄夫，藤城俊夫，**1262**.

907. 高速燃料再処理の溶解槽模擬環境におけるステンレス鋼の伝熱面腐食挙動：林正太郎，小島久雄，川口勝之，篠原正朝，河野隆之，**1273**.

新刊紹介 「生活環境におけるラドン濃度とそのリスク」，「原子炉構造設計」：**1283**.

欧文誌 (Vol.26, No.11) 和文抄録：**1285**.

「1989年秋の大会」報告と提案 ①：**1287**.

会報 行事予定，各専門委報告，4支部研究発表会プログラム，編集後記，主要会務 他：**1301**.

### No.12 (12月号)

巻頭言 第19回日本アイソトープ・放射線総会を終えて：三田勝茂，**1309**.

解説 核分裂研究50年の歩み：岩本昭，**1310**.

「OMEGA計画」の概要，新たな可能性を目指す群分離・消滅処理の研究開発：梅澤弘一，**1317**.

日米共同大型高速炉臨界実験(JUPITER-III)の概要：三田敏男，中島文明，山本敏久，白方敬章，**1324**.

温故知新・シリーズ ⑦ 原子力安全問題：山田太三郎，**1332**.

講演 化学プラントの安全の考え方：西川康二，**1339**.

資料 ATR熱流動解析：速水義孝，菅原悟，望月弘保，**1343**.

科学技術最先端シリーズ(9) 極希薄不純物の核磁気共鳴：南園忠則，**1355**.

国際会議の窓 第30回「核物質管理学会」年次大会：平田實徳，**1359**.

1989年ASME-JSME PVP合同会議：佐々木陽一，**1363**.

ANS「原子力計算と放射線遮蔽の進歩」：竹田敏一，**1363**.

第10回国際原子炉構造力学(SMiRT)会議：一木忠治，**1365**.

談話室 兼重先生の思い出：三島良績，**1369**.

日米核融合研究協力の10年を振り返って：池上英雄，**1371**.

東大に外国人留学生の原子力大学院特別コース開設：矢川元基，中沢正治，**1373**.

第1回「マンマシンシステム研究セミナー」の報告：**1375**.

正誤表 (Vol. 31, No. 10)：**1102**.

技術報告 206. 海岸砂層地域およびローム層地域の帯水層試料を用いた放射性核種移動試験：大塚芳郎，山本忠利，武部慎一，和達嘉樹，**1377**.

研究論文 908. 原子力プラントの定例試験に関する質問応答方式：大賀幸治，伊藤哲男，**1383**.

909. 京大炉(KUP)の気中における放射能の動態およびインパクト評価：福井正美，義本孝明，山崎敬三，齊藤眞弘，岡本賢一，**1393**.

(原子力関係国際会議一覧)

新刊紹介 「Fusion Technology 1988」, 「Uranium Market Issues 1989-2005」 : **1403.**

欧文誌 (Vol.26, No.12) 和文抄録 : **1405.**

「89秋の大会」報告と提案 ② : **1407.**

会報 行事予定, 臨時総会報告, '90年度新役員候補者推薦公募, 各専門委報告, 支部活動案内, 賛助会員一覧, 編集後記,  
主要会務 他 : **1412.**

(後付) 「89会員名簿」追加 ④, 日本学術会議だより No.15

総目次・著作者索引 (Vol. 31, Nos. 1~12)

「第28回原子力総合シンポジウム」プログラム

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.32, Nos.1~12 (1990)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 安全道：近藤次郎，**1**.  
特集 放射線の防護：**2**.  
温故知新・シリーズ⑧ 原子核実験事始めから京大炉創設へ；アトムのひとりごと：木村毅一，**44**.  
解説 ADES(新型炉創出のための高度原子炉設計支援システム)構想の推進について：五來一夫，**49**.  
資料 「シグマ委員会」における核データ収集・評価の活動；昭和62,63年度の作業報告；「シグマ」特別専門委員会，**56**.  
科学技術最先端シリーズ(10) 超高真空技術：堀越源一，**65**.  
国際会議の窓 第2回アジア地域研究炉シンポジウム：原沢 進，**68**.  
IAEA/ANL「次世代およびそれ以降の原子力施設安全性」国際ワークショップ：佐藤一男，**70**.  
第11回国際磁石技術会議：島本 進，**72**.  
「核分裂および核融合エネルギーの利用に必要な中性子放射化断面積」NEANDC 専門家会合：中島 豊，**74**.  
国際原子力学会東京会議：下山俊次，**76**.  
談話室 発展途上国におけるプラズマ・核融合研究：藤田順治，**78**.  
研究論文 910. 流れの数値解法における Poisson 方程式の反復解法に及ぼす境界条件の影響：富山明男，高橋亮一，**80**.  
911. MANYCASK コードを用いた使用済核燃料運搬船内の $\gamma$ 線線量率分布計算における容器表面線量率の役割：  
山越寿夫，**92**.  
912. 水素-ウラニルイオン局部電池によるウラナスイオンの生成：古屋長一，柴田正実，**101**.  
新刊紹介 「Guidance on Radiation」，「Exposure of U.S. Population from Diagnostic Medical Radiation」，「原子力の社会学」：**105**.  
欧文誌 (Vol.27, No.1) 和文抄録：**107**.  
会報 行事予定，「90年会」，各専門委報告，「トリウム燃料炉」専門委終了報告，編集後記，主要会務 他：**109**.

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 原子力研究と放射光：鈴木康夫，**113**.  
解説 低温核融合と極微弱レベル中性子計測：中沢正治，柴田徳思，井口哲夫，秋本 正，新村信雄，大山幸夫，相沢乙彦，**114**.  
原子力施設における安全上有意な異常事象の評価尺度：近藤俊介，**123**.  
酸化物高温超伝導体の物性と照射効果：小沢国夫，**129**.  
温故知新・シリーズ⑨ アルゴンヌ原子炉学校 (I.S.N.S.E.)：大山 彰，**137**.  
総説 [86] 放射性廃棄物処理の環境影響評価における分配係数の変動要因：福井正美，**142**.  
科学技術最先端シリーズ(11) 超並列コンピュータによる工学シミュレーション：川合敏雄，星野 力，**149**.  
国際会議の窓 OECD/NEA「原子力発電プラントの資本費低減」エキスパートグループ会合：谷山 洋，**153**.  
第14回「世界エネルギー会議」：更田豊治郎，**155**.  
アクチノイド'89 国際会議：三頭聡明，松井恒雄，三宅千枝，**157**.  
第32回 NEA 炉物理委員会会合：金子義彦，白方敬章，**159**.  
第5回原子炉システムの水化学国際会議：石樽頭吉，**161**.  
地層中のアクチノイド元素と FP の化学および移行挙動第2回国際会議(Migration'89)：田中 知，**163**.  
(RECOD'91 論文募集)  
談話室 核データ評価の国際協力，(II)：菊地康之，**167**.  
技術報告 207. 原子力発電プラントのアイソレーション支援システムの開発：吉川龍生，関本浩一，小原玉義，池田大二郎，岩田真嗣，田中 豪，**169**.  
研究論文 913. 大型高速炉炉心の静的核特性と<sup>238</sup>U 核分裂効果の評価：立花 昭，鈴木聖夫，川島正俊，**179**.  
914. 陰解法に基づく流れの数値解法における反復解法の収束性：富山明男，高橋亮一，**197**.  
新刊紹介 「Exposure of the U.S. Population from Occupational Radiation」，「化学英語を磨く」，「時代の証言」：**207**.  
欧文誌 (Vol.27, No.2) 和文抄録：**209**

会 報 行事予定, 「90 年年会」, 各専門委報告, 九州支部会員総会, 「和文誌」・「欧文誌」の購読料・掲載料・掲載料・抜刷料金等の改定, 編集後記, 主要会務 他: **211**.

「1990 年年会」プログラム (付・「分類項目表・再編案」) (後付)

### No.3 (3 月号)

巻 頭 言 創造的・革新的原子力技術の育成: 朝岡卓見, **217**.

会 告 「22 回日本原子力学会賞」の決定: **218**

特 集 新しい放射線センシング原理を求めて: **219**.

解 説 原子力発電所における確率論的安全評価の最近の歩み: 阿部清治, 村松 健, **246**.

原子力基盤技術開発とクロスオーバー研究; 21 世紀に向けて: 國谷 実, **252**.

温故知新・シリーズ⑩ JMTR 裏話あれこれ: 牧浦隆太郎, **258**.

科学技術最先端シリーズ(12) 原子技術における超伝導の役割: 荻原宏康, **264**.

国際会議の窓 「高速炉の炉心設計・炉物理」日ソセミナー: 安 成弘, **268**.

第 6 回「核融合核データ整備」調整会議: 池田裕二郎, **270**.

第 4 回「国際原子炉熱流体力学」トピカルミーティング: 櫻井 彰, **272**.

ASME・JSME・AESJ1989 年合同「廃棄物管理国際会議」の成果: 石原健彦, **274**.

第 9 回マイアミ・エネルギー・環境国際会議: 古川和男, **278**.

談 話 室 1989 年核データ研究会の報告: 井頭政之, **280**.

原子力プラント内保全作業用ロボットシステムの研究開発計画: 浅間 一, **281**.

市民大使(PPD)原子力発電実務者派遣団の経過: 派遣団事務局(山崎勝彦), **283**.

技術報告 208. デジタル反応度計と炉物理データ処理装置の使用経験: 島津洋一郎, 中野雄三, **285**.

研究論文 915. 静止空気中に噴出する高密度気体の層流円形噴流の数値解析: 文沢元雄, 菱田 誠, 功刀資彰, **292**.

916. フォールアウト Ca-137 の水田環境内動態と米への蓄積; ファジィ・システムモデルによる評価の試み: 森澤 眞輔, 野村武司, 井上頼輝, **302**.

新刊紹介 「チェルノブイリの放射能と日本」, 「Introduction to the Spectroscopy of Atoms」, 「Control of Radon in Houses」: **316**.

欧文誌 (Vol.27, No.3) 和文抄録: **318**

会 報 行事予定, 「90 年年会」, 「炉物理」夏期セミナー, 「アドバンスド燃料核融合研究」専門委の設立, 各専門委報告, 支部会員総会, 編集後記, 主要会務 他: **320**.

「第 22 回日本原子力学会賞」受賞概要 (後付)

### No.4 (4 月号)

会 告 「32 回通常総会」・新役員候補者投票のご通知, 「第 32 回学会賞」の贈呈, 新規シルバー・永年会員一覧

巻 頭 言 安全道を支えるもの: 松原純子, **327**.

解 説 各国における緊急時対応にかかわる計算機利用システムの開発・整備の現状: 石神 努, 堀上邦彦, 小林健介, **328**.

TMI-2 号機の調査研究成果: 渡会信祐, 井上 康, 榊田藤夫, **338**.

技術資料 高転換型軽水炉研究における転換比の用語および定義: 嶋田昭一郎, **351**.

温故知新・シリーズ⑪ 核分裂・核融合事始め; 多くの人々との出会い: 小澤保知, **356**.

科学技術最先端シリーズ(13) 希ガスの固定化技術: 水口 宏司, 宮沢竜雄, 林晋一郎, 中西芳雄, **361**.

国際会議の窓 「原子核の準位密度」専門家会議: 佐藤憲一, **365**.

(原子力関係国際会議一覧)

談 話 室 自然放射線からの被曝線量の不可解: 阿部史朗, **367**.

京大炉「核分裂と核破砕の物理と工学」専門研究会の活動: 木村逸郎, **370**.

「原子力におけるネットワーク活用研究会」の話題: 仁科浩二郎, **372**.

ショート・ノート 単結晶 TLD の製作と特性: 丹羽健夫, 河合 廣, 森嶋彌重, 古賀妙子, **374**.

研究論文 917. 小型熔融塩発電炉の核的特性: 三田池紘史, 古川和男, 南 多善, 加藤義夫, **377**.

918. 反応度事故時の PWR 型燃料棒の挙動, (II); 混合ガス組成の影響: 柳澤和章, **385**.

919. 緊急時計画のための東海原子力サイト周辺の大気拡散特性の数値解析: 茅野政道, **395**.

920. 居住環境における放射線場の特性, (I); 東京都内における  $\gamma$  線および宇宙線線量率分布とその特徴: 長岡 鋭, 坂本隆一, 堤 正博, 斎藤公明, 森内 茂, **403**.

新刊紹介 「レア・アース」: **414**.

欧文誌 (Vol.27, No.4) 和文抄録: **415**.

会 報 行事予定, 「低線量放射線と安全評価」専門委の新設, 各専門委報告, 「放射性廃棄物の管理と安全性」報告書, 「原子

炉崩壊熱基準」専門委終了報告，支部会員総会，編集後記，主要会務 他：416.  
「第32回通常総会」議事原案（素案）；「89会員名簿」追加⑤，「投稿規程」

## No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力と加速器の将来を想う：高橋 博，423.  
会 告 「1990年秋の大会」研究発表募集：424.  
特 集 改良型軽水炉の開発と実用化：426.  
温故知新・シリーズ⑫ あれはなんだったんだろうか？：中村康治，455.  
会議報告 第3回中性子ラジオグラフィ国際会議：実行委員会(委員長・神田啓治)，457.  
資 料 トリウム燃料炉研究開発の現状：「トリウム燃料炉」研究専門委員会，469.  
科学技術最先端シリーズ(14) 原子レーザー法ウラン濃縮におけるレーザーシステム：高橋知幸，木村博信，476.  
国際会議の窓 ハルデン拡大プログラム会議：上塚 寛480.  
談話室 「原子力学生夏期国際交流事業」第1回派遣学生・レポート；留学記(大平竜也，小田野直光)；受入れ側の印象(A.A. Grossman, R.N. Hwang)：484  
研究論文 921. 異常診断系におけるあいまい関係の作成に関する一考察：丸山能生，高橋亮一，487.  
922. ジルカロイの耐食性に及ぼす合金組成と析出の影響：稲垣正寿，赤堀公彦，牧 英夫，498.  
923. 居住環境における放射線場の特性，(II)；東京都内電車路線での $\gamma$ 線および宇宙線の線量率分布：長岡 鋭，坂本隆一，堤 正博，斎藤公明，森内 茂，507.  
欧文誌 (Vol.27, No.5) 和文抄録：514.  
正誤表(Vol.32, No.4)：515.  
「1990・春の年会」報告と提案：516.  
会 報 行事予定，夏期セミナー参加者募集，各専門委報告，「熱流動」連絡会の発足，各支部総会報告・講演会，日産学術研究助成，編集後記，主要会務 他：531.

## No.6 (6月号)

- 巻頭言 会長就任にあたって：第18代会長 伊原義徳，543.  
解 説 プラズマ壁相互作用とプラズマ対向材料：田辺哲朗，宮原 昭，544.  
資 料 原子力発電プラントマンマシンシステムの開発：若林二郎，内藤憲夫，加藤監治，増井隆雄，555.  
高エネルギー粒子による消滅処理の核データ：中村尚司，庄田勝房，藤原一郎，岸田則生，中原弘道，大槻 勤，中原康明，562.  
会議報告 原研・第2回原子力先端研究国際シンポジウム—加速器による新展開：578.  
温故知新・シリーズ⑬ 黎明期の思い出：法貴四郎，583.  
科学技術最先端シリーズ(15) ファジィシステム技術：荒川秋雄，丸山能生，590.  
国際会議の窓 原研・第1回「原子力スーパーコンピューティング」国際会議：浅井 清，593.  
原研・第1回「高温ガス炉技術」国際シンポジウム：斎藤伸三，596.  
談話室 最近のソ連の高速炉開発；日ソ高速炉の経済性・信頼性・安全性最適化セミナーから：中川 弘，598.  
ショート・ノート コバルトの化学系とその土壤環境における溶解/沈殿特性：加藤尚武，上田真三，600.  
技術報告 209. 武蔵工大炉の冷却水中の放射能；燃料要素被覆材の影響：野崎徹也，本田照幸，602.  
研究論文 924. 東京大学「弥生」における高速中性子ラジオグラフィ：吉井康司，池田 泰，藤根成勲，中沢正治，小林久夫，大久保興平，米田憲司，鶴野 晃，堀口洋二，松本哲男，相沢乙彦，丹羽健夫，鶴田隆雄，松本元一，古田一雄，神田啓治，宮 健三，611.  
925. 有限要素法によるガス遠心分離機内の拡散解析：牧原 洋，井藤綱一，桑田知江，622.  
新規「永年会員」よりの“ひとこと”：633.  
欧文誌 (Vol.27, No6) 和文抄録；(編集・企画委員の仕事了えて)，643.  
会 報 行事予定，第32回通常総会報告，「'90秋の大会」，各専門委報告，「燃料サイクル」シンポジウム，支部報告，'90年度編集・企画委員一覧，編集後記，主要会務 他：648.  
「89会員名簿」追加⑥(後付)

## No.7 (7月号)

- 巻頭言 原子力の半世紀を経て：副会長 内藤奎爾，657.  
特 集 アイソトープ利用の現状と今後の展望：658.

- 解 説 放射線ホルミシス：服部禎男，根元和泰，石田健二，御園生 淳，菅沼浩敏，石井敬一郎，山岡聖典，**688**.  
 温故知新・シリーズ⑭ 仁科・木村の名コンビ(1938～1951)：斎藤信房，**697**.  
 科学技術最先端シリーズ(16) 水中からの酸素とラドンの除去技術；太陽ニュートリノの謎に挑戦して：鈴木厚人，**701**.  
 国際会議の窓 ‘90 ツーソン廃棄物管理会議：小松純治，**704**.  
     「原子炉運転・設計・計算の炉物理」国際会議：竹田敏一，**706**. (原子力関係国際会議一覧)  
 談話室 ソ連の高速炉発電所 BN-600 の現状：立花 昭，**709**.  
 ショート・ノート NSRR によるステンレス鋼被覆燃焼棒の出力急昇時の健全性確認試験：片西昌司，京谷正彦，井上公夫，藤城俊夫，落合政昭，**711**.  
 技術報告 210. 原子力発電所用シリコン半導体 $\gamma$ 線検出器の開発とその応用：北口博司，出海 滋，海原明久，三谷信次，黒須俊樹，**714**.  
 研究論文 926. 水平環状空間内非定常3次元自然対流，(III)；乱流自然対流の直接数値シミュレーションの妥当性：守田幸路，中村陽一郎，谷口 昇，福田研二，長谷川 修，**719**.  
 927. BWR 用燃料被覆管の耐食性に及ぼすジルカロイ合金の影響：稲垣正寿，赤堀公彦，国谷治郎，正岡 功，諏訪正輝，丸 彰，安田哲郎，牧 英夫，**728**.  
 平成元年度原子力(核)工学専攻卒論・論文題目一覧，新卒学生就職・進学先調べ：**741**.  
 新刊紹介 「プルトニウム物語」，「Radiation Detection and Measurement(2nd Ed.)」：**748**.  
 欧文誌 (Vol.27, No7) 和文抄録：**750**.  
 会 報 行事予定，「90 秋の大会」，各専門委報告，第 31 回東レ研究助成公募，支部活動，編集後記，主要会務 他：**752**.

## No.8 (8月号)

- 巻 頭 言 編集委員長に就任して：編集委員長 山本忠史，**757**.  
 新「分類項目表」の実施にあたって：企画委員長 井上 泰，**758**.  
 会 告 第 23 回「日本原子力学会賞」受賞候補者推薦募集：**759**.  
 解 説 環境倫理学からみたエネルギー戦略の未来像：加藤尚武，**760**.  
 温故知新・シリーズ⑮ 核融合研究の夜明け頃：山本賢三，**765**  
 資 料 文部省科学研究費補助金(昭和 61～平成元年度)核融合特別研究「第 3 回研究成果報告会」の概要：石野 葉，中沢正治，井口哲夫，寺井隆幸，関村直人，室賀健夫，中島秀紀，一政祐輔，佐藤浩之助，高木敏行，**772**.  
 乱流解析における乱流モデルをめぐる諸問題：吉澤 徹，**780**.  
 科学技術最先端シリーズ(17) 電子ビーム利用の乾式同時脱硫・脱硝技術：青木慎治，**787**.  
 国際会議の窓 第 28 回 NEA 核データ委員会会合(NEANDC)：菊地康之，**790**.  
 談話室 中国の核データ活動：菊地康之，中川庸雄，**792**.  
     東欧の環境問題と原子力事情：町 末男，**794**.  
     「有限要素法セミナー」・「炉物理国際会議」に出席して：小林啓祐，**796**.  
 ショート・ノート 緊急時の大気拡散・被曝評価数値モデルの高速・軽量化：茅野政道，林 隆，**799**.  
 技術報告 211. ステンレス鋼，タンタル，ジルコニウム爆発接合材の特性：小沼 勉，舟本孝雄，佐々田泰宏，広瀬保男，伊妻猛志，**803**.  
 研究論文 928.  $^{137}\text{Cs}$  を吸着した土壌微細粒子の多孔質による移動阻止効果：小川弘道，**813**.  
 929. リーマン幾何学を用いた非圧縮流れのための境界適合座標法：塚越誠一，岡 芳明，近藤駿介，**819**.  
 新刊紹介 「病める地球をどう救うか」，「放射線防護の考え方」：**834**.  
 欧文誌 (Vol.27, No8) 和文抄録：**836**.  
 会 報 行事予定，「90 秋の大会」，各専門委報告，原研・第 3 回原子力先端研究国際シンポジウム，九州支部講演会，編集後記 他：**838**.  
 「1990 年秋の大会」プログラム(後付)

## No.9 (9月号)

- 巻 頭 言 原子力雑感：飯田庸太郎，**845**.  
 「国際協力推進費」の予算増と「創立 30 周年記念国際協力基金」の新設：**846**.  
 特 集 高温工学試験研究炉の設計と研究開発：**847**.  
 解 説 液体金属技術の進展とエネルギー産業における利用：宮崎慶次，亀井 満，根井弘道，**872**.  
 温故知新・シリーズ⑯ 原子燃料公社の設立を巡って：荻野谷 徹，**882**.  
 国際会議の窓 第 1 回ソ連原子力学会大会；「ソ連の原子力：課題と展望」：大山 彰，**887**.  
     「高速炉の炉心および燃料の機械的挙動」国際会議：谷山 洋，鹿倉 栄，青山卓史，中川雅俊，**889**.

第1回東西ヨーロッパ「材料・プロセス」シンポジウム (MatTech'90) : 小川 徹, 891.

談話室 アジアにおける原子力開発の現状; WANO 技術スタッフによる講演会から: 森谷 洩, 菅原 彬, 893.  
 本会「欧文誌」の被引用状況: 仲本秀四郎, 高橋智子, 895.

「90 夏期セミナー」の報告 (⑤核燃料・⑥放射性廃棄物・②炉物理・⑥核融合炉) : 898.

ショート・ノート 高速電子線の媒質内における吸収エネルギーの測定: 山本千秋, 906.

研究論文 930. 知識処理技術を用いた運転員教育システムの開発: 吉村誠一, 910.

931. 海水ウラン採取用キャピラリー繊維を充填した吸着ユニットの海流利用方式への適用: 上江洲一也, 斎藤恭一, 古崎新太郎, 須郷高信, 岡本次郎, 919.

932. アルコール-ヨウ素溶液中 Zr の歪電極特性と応力腐食割れ感受性への水添加効果: 平尾桂一, 山根寿巳, 南 埜宜俊, 牧野和也, 925.

新刊紹介 「Uranium and Nuclear Energy:1989」, 「放射性物質輸送のすべて」: 934.  
 訂正表 (Vol.32, No.8) : 937.

欧文誌 (Vol.29, No9) 和文抄録: 936.

会報 行事予定, 「90 秋の大会」, 各専門委報告, 「熱流動数値解析の高度化」報告書, 4 支部研究発表会, 編集後記, 主要会務 他: 938.

「89 会員名簿」追加⑦

## No.10(10月号)

巻頭言 原子力国際化以前の問題: 原 禮之助, 947.

会告 「1991 年春の年会」研究発表募集: 948.

解説 ブートストラップ電流を利用した高効率核融合炉: 菊地 満, 950.

JRR-3 改造炉の建設と臨界試験: 大西信秋, 高橋秀武, 高柳政二, 市川博喜, 川崎 稔, 962.

技術資料 地下水中におけるネプツニウムの化学挙動: 中山真一, 970.

温故知新・シリーズ⑩ 私の温故知新: 西原 宏, 975.

科学技術最先端シリーズ(18) 高温高強度材料「W/FeCrAlY 複合材料」の開発: 伊藤昌行, 鈴木隆夫, 中橋昌子, 竹田博光, 980.

国際会議の窓 CEC/CEA「放射性焼却灰の処理・固化国際セミナー」: 加藤 明, 983.

日ソ・放射能線影響研究に関する講演会: 岩崎民子, 985.

(原子力関係国際会議一覧)

談話室 「原子力テレフォン質問箱」の1年: 井上哲雄, 988.

宇宙線研究所神岡地下観測所における常温核融合研究計画: 戸塚洋二, 990.

欧州諸国の PA 対策事情: 村上昌俊, 992.

「90 夏期セミナー」の報告②(②マンマシシステム): 994.

ショート・ノート HENDEL による HTTR 燃料体の流路閉塞試験: 日野竜太郎, 高瀬和之, 宮本喜晟, 996.

研究論文 933. 流れの数値解法における高次差分法の数値的安定性と数値振動: 富山明男, 高橋亮一, 999.

934. 原子力プラント状態予測シミュレータへの並列処理の適用: 佐々木和則, 神余浩夫, 笠原博徳, 成田誠之助, 1009.

935. 反応度事故条件化における PWR 型改良燃料の挙動; 燃焼中空化の影響: 柳澤和章, 1023.

新刊紹介 「High Level Radioactive Waste Management」, 「工業照射用の電子線量計測」: 1032.

欧文誌 (Vol.27, No10) 和文抄録: 1034.

会報 行事予定, 各専門委報告, 「ミュオン触媒核融合」報告書, 支部活動案内, ③原子力学生夏期国際交流学生募集, 編集後記, 主要会務 他: 1036.

## No.11(11月号)

巻頭言 もろもろの環境について: 更田豊治郎, 1043.

特集 放射性廃棄物処分の原則とその適用の考え方, 1044.

解説 逆転磁場ピンチによるプラズマ閉じ込め: 宮本健郎, 1072.

原子力と大気拡散研究: 茅野政道, 1080.

温故知新・シリーズ⑪ ウラン探鉱の初期: 片山信夫, 1087.

科学技術最先端シリーズ(19) CT 技術とその産業分野への応用: 出海滋, 1092.

国際会議の窓 1990 年ミュオン触媒核融合( $\mu$ CF) 国際会議: 永嶺謙忠, 1095.

1990 年 ASME 圧力容器・配管会議: 藤田勝久, 1097.

第4回 IEA セラミックス照射損傷ワークショップ: 大野英雄, 1099.

談話室 動力炉・核燃料開発事業団における保障措置活動; 核物質管理学会の受賞によせて: 小山真弘, 1102.

- ショート・ノート 非粘性流れモデルによる管群直交流の NaK 熱伝達率の予測：杉山憲一郎，石黒亮二，今枝史守，根井弘道，**1104**.  
HENDEL による HTTR 用標準燃料棒の伝熱流動試験：高瀬和之，日野竜太郎，宮本喜晟，**1107**.
- 研究論文 936. 制御系ロジック自動変換方式：和田 裕，小林康弘，三代庸正，岡野正人，**1111**.  
937. 核融合炉第 1 壁用黒鉛および炭素複合材の耐ディスラプション性とその中性子照射効果の評価：佐藤千代之助，車田 亮，川又清弘，石田良平，瀧沢照弘，照山量弘，**11124**
- 欧文誌 (Vol.27, No11) 和文抄録：**1133**. 正誤表 (Vol.34, No.9)：**1134**.  
「1990・秋の大会」報告と提案：**1135**.
- 会報 行事予定，各専門委報告，4 支部研究発表会プログラム，4 支部講演会案内，編集後記，主要会務 他：**1153**.

## No.12 (12 月号)

### 仁科芳雄博士生誕百年記念・特別寄稿集

- 仁科芳雄先生と原子力：伏見康治，**1163**  
仁科先生を偲ぶ：田島英二，**1165**  
仁科芳雄先生と同位体分離：中根良平，**1169**.  
わたしの仁科研究室：岡野真治，**1174**.  
原子力と父の思い出：仁科浩二郎，**1179**  
記念切手発行について：三島良績，**1184**.

温故知新・シリーズ<sup>⑩</sup> 今昔物語；アイソトープ工業利用の消長の中で：小林昌敏，**1186**.

資料 気液二相流数値解析用ベンチマーク問題，(I)；解析上の困難さに遭遇する課題：有富正憲，三島嘉一郎，掘 豊，平野雅司，**1191**.

科学技術最先端シリーズ(20) レーザーによるプラズマ計測：村岡克紀，前田三男，**1201**.

国際会議の窓 FAO/IAEA「植物の突然変異育種」国際シンポジウム：中井弘和，**1205**.

1990 年高速炉安全性国際会議：堀 雅夫，**1207**.

第 7 回ドシメトリー・シンポジウム：小林捷平，岩崎 信，**1209**.

談話室 フランスにおける原子力研究開発の現状：森谷 洸，**1213**.

クウェイト・ジュネーブ・メキシコ；特命全権大使の 10 年：今井隆吉，**1215**.

亡き飯島俊吾さんのことごと：山室信弘，青木克忠，更田豊治郎，吉田 正，吉田弘幸，五十嵐真一，加藤敏郎，**1217**.

ショート・ノート 高温二重配管の熱特性試験：井岡郁夫，鈴木邦彦，稲垣嘉之，国富一彦，宮本喜晟，下村寛昭，**1221**.

技術報告 212. 緩衝材付き廃棄物パッケージの特性試験：鈴木隆次，雨具信治，中村治人，村岡 進，**1224**.

研究論文 938. 不飽和ローム層中の物質移行に関するフィールド試験，(I)；自然降雨条件化の非吸着性トレーサの降下浸透特性：五十嵐敏文，馬原保典，河西 基，藤原 靖，今村 聡，下茂道人，**1232**.

939. 化学法ウラン濃縮における電子交換速度の寄与：市原 格，鬼塚初喜，川上文明，小花和平一郎，武田邦彦，**1243**.

三島前会長 ANS「シーボーグ・メダル」を受賞：**1249**.

新刊紹介 「Neutron news」：**1250**.

欧文誌 (Vol.27, No12) 和文抄録：**1251**.

会報 行事予定，'91 年度役員候補者推薦公募，各専門委報告，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他：**1253**.

「89 会員名簿」追加⑧ (後付)

「第 29 回原子力総合シンポジウム」プログラム

総目次・著者名索引 (Vol.32, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.33, Nos.1~12 (1991)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 新春を迎えて：向防 隆, **1**.
- 特集 磁気閉じ込め核融合炉の実現と支える先駆技術：**2**.
- 座談会 磁気閉じ込め核融合炉実現へ向けてのアプローチ：**35**.
- 温故知新・シリーズ⑩ 動力炉自主開発の始まり：武田榮一, **39**.
- 解説 核反応における前平衡過程研究の最近の進展：隈部功, 渡辺幸信, **45**.
- 資料 軽水炉構造機器の寿命評価と技術的課題：中島伸也, 鬼沢邦雄, 鈴木雅秀, **53**.
- 国際会議の窓 中性子と光子輸送計算のための MC 法国際会議：中川正幸, 川合将義, **62**.  
第7回捕獲 $\gamma$ 線分光学と関連トピックス国際シンポジウム：北沢日出男, **64**.  
第3回エアロゾル国際会議：高橋幹二, **66**.  
「非商業炉・照射施設の安全性, 現状と将来」国際トピカルミーティング：大西信秋, **68**.  
第10回国際 A.E.シンポジウム：新妻弘明, **70**.
- 談話室 原子力基盤クロスオーバー研究 (原子力用材料)「原子力極限環境材料」第1回国内シンポジウムから：岡本眞實, **71**.
- ショート・ノート HTTR 加圧水冷却器伝熱管破損事故模擬試験：日野竜太郎, 西本武志, 宮本喜晟, **73**.
- 技術報告 213. メカニカル防振器の研究開発, (I), : 川口 修, 加納 巖, 秋野金次, 加藤宗明, 砂子田勝昭, **76**.
- 研究論文 940. コンプライアンス機構を用いた超音波探傷用ロボットアームの接触力制御：黒木雅彦, 矢川元基, **90**.  
941. 再処理溶媒再生工程における放射性廃棄物低減技術の開発：ソルトフリー溶媒洗浄剤の洗浄性能と洗浄機構：植竹直人, 山本博孝, 堤 潔, 近藤賀計, 田村伸彦, 小沢正基, 岸本洋一郎, **96**.
- 新刊紹介 「Europe's Experiment in Fusion」：**107**.
- 欧文誌 (Vol.28, No.1) 和文抄録：**108**.
- 会報 行事予定, 「91年春の年会」, 三島先生「シーボーグ・メダル」受賞を祝う集い, 各専門委報告, 九州支部講演会, 編集後記, 主要会務 他：**110**.

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 原子力とNPTのことなど：元田 謙, **115**.
- 解説 最近の宇宙用原子炉発電システム：滝塚貴和, 安田秀志, 菱田 誠, **116**.
- 資料 原子力発電への新素材開発研究：富田弘平, 徳田育三, 中東重雄, **124**.
- 温故知新・シリーズ⑩ ビキニ事件の前と後—それに遭遇して：塩川孝信, **133**.
- 国際会議の窓 「TRU 元素発見 50 周年記念」国際シンポジウム：山下利之, **138**.  
核融合のための原子分子データに関する国際会合：白井稔三, 菊池康之, **140**.  
“会員の声”「チェルノブイリ事故被曝者に救援の手を」  
「第1回傾斜機能材料」国際シンポジウム：今井 久, **143**.  
「ニアフィールド性能評価」ワークショップ：増田純男, 梅木博之, **145**.  
「核分裂過程の中性子放出核データ」IAEA 会議：大澤孝明, **148**. (RECOD'91, 原子力関係国際会議一覧)
- 技術報告 214. 新型転換炉用ホウ酸濃度測定器の開発：有田忠昭, 青井秀樹, 林 健一, 富永 洋, 飯島 隆, 和田延夫, 立川 登, **152**.
- 研究論文 942. 原子力発電プラントの信頼性向上手法の開発；信頼度 2 段階配分手法：小野寺勝重, 佐々木良一, **161**.  
943. 黒鉛材料とモリブデンのろう接継手の性能評価：石山新太郎, 古平恒夫, 奥 達雄, **171**.  
944. 不飽和ローム層中の物質移行に関するフィールド試験, (II), ; 自然降雨条件下の吸着性トレーサの降下浸透特性：五十嵐敏文, 馬原保典, 河西 基, 藤原 靖, 今村 聡, 下茂道人, **180**.
- 新刊紹介 「放射線応用技術ハンドブック」：**194**.
- 欧文誌 (Vol.28, No.2) 和文抄録：**195**. (IAEA 職員空席情報)
- 会報 行事予定, 「91年春の年会」, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他：**197**.  
「1991年春の年会」プログラム (後付)

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 環境科学技術研究所の発足にあたって：森 茂，203.
- 会告 「第23回日本原子力学会賞」の決定：204.
- 特集 より丈夫で長持ちする原子炉の技術開発：205.
- 資料 スウェーデンのエネルギー事情と原子力論争：Imre PÁZSIT (仁科浩二郎 訳)，243.
- 温故知新・シリーズ㉔ 回顧：園田正明，249.
- 国際会議の窓 「応用のための中高エネルギー核データ」IAEA 助言グループ会合：中原康明，254.  
CNS「第2回格納容器の運転と設計」国際会議：早田邦久，野中 旭，斉藤高一，後藤政志，山浦良久，256.  
IAEA 国際核データ委員会(INDC)第18回会合：中島 豊，258.  
「第9回 ASTM ジルコニウム」国際シンポジウム：安部勝洋，260.  
「第20回原子核物理国際シンポジウム」；核反応メカニズム：渡辺幸信，神田幸則，262.  
「トリウム利用に関する日印セミナー」：大石 純，264.
- 談話室 3年目を迎えるプラスネット；PA活動の経験から：村上昌俊，267.  
正誤表 (Vol.33, No.1)：268.
- 技術報告 215. 燃料集合体用解体・再組立装置の試作：妹尾 誠，佐藤主税，神本修司，土田健二，269.
- 研究論文 945. 軸方向出力分布偏差のオンラインデータ処理に基づく PWR の軸方向キセノン振動の最適制御法：島津洋一郎，  
金川 孝，280.
- 新刊紹介 「続 大気中のラドン族と環境放射能」，「韓国・原子力年鑑 1990」：286.  
IAEA 職員空席情報；既刊・報告書一覧
- 欧文誌 (Vol.28, No.3) 和文抄録：288.
- 会報 行事予定，「91年春の年会」，8研究専門委・1特別専門委の新設，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要  
会務 他：291.
- 日本学術会議だより No.20「公開講演会成功裡に開催さる（後付）」  
「第23回日本原子力学会賞」受賞概要（後付）

### No.4 (4月号)

- 会告 「第33回通常総会」および新役員候補者投票のご通知，「第23回学会賞」の贈呈，新規シルバー・永年会員一覧
- 巻頭言 手を汚す研究を：柴田俊一，301.
- 解説 高速炉による砂漠の緑化と地球再生：服部禎男，湊 章男，飯田式彦，橋詰健一，302.  
大型放射光施設 (Spring-8) の建設計画と利用：原見太幹，横溝英明，大野英雄，原 雅弘，植木龍夫，310.
- 技術資料 再処理施設安全評価用基礎データの調査・検討・分析・評価：(原研)「再処理施設安全評価用基礎データ」調査専門委員  
会・ワーキンググループ，318.
- 温故知新・シリーズ㉔ 原子力と共に30年：稲葉栄治，329.
- 国際会議の窓 「海洋の原子力；安全性とエコロジー」国際セミナー：伊藤泰義，333.  
第33回 NEA 炉物理委員会会合：若林利男，金子義彦，335.  
「第11回新型中性子源開発」国際協力会議：渡辺 昇，337.  
「加速器による核融合材料研究用14MeV強力中性子源」国際パネル：宮原 昭，339.  
原子力広報に関するフォーラム：秋山英俊，342.
- 談話室 「1990年核データ研究会」の報告：井頭正之，344.  
原子力をめぐる近隣アジア諸国との人的交流：三石治子，346.  
「原子力学生夏期国際交流事業」第2回派遣学生レポート：349.
- ショート・ノート 空気中における低濃度トリウムガスの水への転換反応に及ぼす同位体組成比効果：野口 宏，村田幹生，360.
- 技術報告 216. 高クロム系鋼の耐ナトリウム水反応：宇佐美正行，下山一仁，田辺裕美，姫野嘉昭，363.  
217. 臨界砂質地層における放射性核種の分配係数に及ぼす地下水中イオン組成の影響：田中忠夫，山本忠利，加藤  
正平，風間広志，373.
- 研究論文 946. 放射性物質輸送容器の衝突解析用簡易計算コードの開発，(I)；緩衝体付輸送容器衝突計算コード CRUSH：  
幾島 毅，浅田和雄，381.
- 新刊紹介 「放射線化学の歴史と未来；30年の歩み」：391.
- 欧文誌 (Vol.28, No.4) 和文抄録：392. (既刊・報告書一覧)
- 会報 行事予定，各専門委報告，8研究専門委の終了報告，支部会員総会案内，平成3，4年度評議員一覧，編集後記，主要  
会務 他：395.

「89 会員名簿」追加⑨、「投稿規定」(後付)  
「第 33 回通常総会」議事原案(素案) (後付)

## No.5 (5 月号)

- 巻頭言** “むつ” 実験航海へ：辻 栄一，407.  
**会告** 「1991 年秋の大会」研究発表募集：408.  
**特集** デコミッショニング技術の現状と課題：410.  
**解説** 高熱負荷試験への電子ビームの応用：秋葉真人，田中 茂，関 昌弘，447.  
**温故知新・シリーズ④** 金属燃料研究開発への事始め：川崎正之，455.  
**国際会議の窓** SPECTRUM'90：辻 行人，462.  
「生物圏における人工放射性核種の地球化学的移行」国際会議：小佐古敏荘，463.  
「スーパーコンピューティング'90」国際会議：黒沢厚志，465.  
「確率論的安全評価と管理」国際会議(PSAM)：近藤駿介，467.  
原研・第 3 回「原子力先端研究国際シンポジウム」；地球環境と原子力：市川達生 他，469.  
(IAEA 職員空席情報).  
**談話室** 低レベル放射性廃棄物運搬船「青栄丸」が進水：斎藤大樹，473.  
**技術報告** 218. 2 軸応用力下における Hastelloy XR の高温強度特性：武藤 康，羽田一彦，小池上一，大野信忠，475.  
**研究論文** 947. 化学法ウラン濃縮における充填層内の独立した分離ユニット列生成と分離効率：川上文明，市原 格，  
宇佐見正志，武田邦彦，482.  
948. 使用済軽水炉燃料溶解時の揮発性核種の分析方法と挙動：古牧睦英，石川二郎，高橋 昭，横山 淳，桜井 勉，  
大貫 守，  
小林義威，安達武雄，489.  
**新刊紹介** 「The Relative Biological Effectiveness of Radiations of Different Quality」：498.  
**欧文誌** (Vol.28, No.5) 和文抄録：499.  
「1991・春の年会」報告と提案：501.  
“会員の声” 「口頭発表用 OHP の原図作製について」  
**会報** 行事予定，各夏期セミナー参加者募集，各専門委報告，第 1 回夏の学校「遮蔽計算法」，支部活動案内，編集後記，  
主要会務 他：519.  
日本学術会議第 5 部報告(H3.3.25) (後付)，(既刊・報告書一覧)

## No.6 (6 月号)

- 巻頭言** 副会長就任にあたって：(平成 3・4 年度 副会長)葦原悦朗，529.  
**解説** 核融合炉における高効率直接エネルギー変換：吉川 潔，530.  
**資料** 高エネルギー加速器のバルク遮蔽研究の現状と今後の課題：中村尚司，平山英夫，539.  
**温故知新・シリーズ⑤** 東海 1 号炉の思い出：高市利夫，549.  
**国際会議の窓** IAEA・CEC・KAERI「水素の挙動と影響緩和」国際会議：太組健児，野中 旭，守屋公三明，緒方潤司，554.  
**談話室** スウェーデンにおけるエネルギー事情：長谷川 修，556.  
正誤表 (Vol.33, No.5)：557.  
原子力に関する世論調査の結果について：松尾浩道，558.  
トリウム利用を考えるーインド訪問を機に：古川和男，562.  
**技術報告** 219. 高温ガス実験炉燃料体の伝熱流動試験，(VI)；HENDEL 多チャンネル試験装置によるクロス流れ試験結果：  
高瀬和之，日野竜太郎，宮本喜晟，564.  
220. 熱出力 90MW の JPDR の解体撤去における作業者の外部被曝による集団線量当量の評価：芝本真尚，柳原 敏，  
助川武則，田中貢，574.  
**研究論文** 949. BWR 模擬燃料集合体内のボイド率，(II)；ボイド率へのスぺーサの影響およびクロスフローを無視した解析：  
師岡慎一，白川健悦，石塚隆雄，吉村邦広，馬渡勝彦，585.  
950. 内浦湾における放出放射能の挙動評価：福井正美，白井浩之，来馬克美，前川素一，飯嶋敏哲，桂山幸典，594.  
(IAEA 職員空席情報)  
**新規** 「永年会員」よりの“ひとこと”：603.  
**新刊紹介** 「地球時代のエネルギー新潮流」，「Topics in Current Chemistry」，「環境流体輸送」：614.  
**欧文誌** (Vol.28, No6) 和文抄録：，616. (編集・企画委員の仕事了えて)  
**会報** 行事予定，第 33 回通常総会報告，日産学術研究助成，各専門委報告，「次世代再処理技術の課題」報告書，「91 秋の

大会」, 各支部総会報告, 「新型炉燃料サイクル」トピカルミーティング, '91 年度編集・企画委員一覧, 編集後記, 主要会務 他: **621**.

「'89 会員名簿」追加⑩ (後付)

## No.7 (7月号)

- 巻頭言** 飛躍する“原子力”へ; 編集委員長に就任して: (編集委員長) 東 邦夫, **631**.
- 特集** 非破壊計測技術の最近の話題: **632**.
- 解説** ICRP1990 年勧告の概要: 草間朋子, **661**.
- 温故知新・シリーズ** ⑩ 新技術導入の道造り: 高島洋一, **667**.
- 国際会議の窓** 1991 年ツーソン廃棄物管理会議: 平林孝因, 小野寺淳一, **674**.  
「第 2 回アジア地域原子力協力」国際会議: 石川欽也, **676**.  
IEA「低放射化材料」ワークショップ: 菱沼章道, **678**.
- 談話室** ANS 会長 R.L.Long 博士の TMI 事故関連の講演より: 岸田公治, **680**.  
事故に学ぶ: 大塚益比古, **681**.
- 私のノートから** 可視域自由電子レーザーの発振成功: 富增多喜夫, 山崎鉄夫, 山田家和勝, 杉山 卓, 大垣英明, **682**.
- 技術報告** 221. HENDEL による高温工学試験研究炉用制御棒駆動装置の信頼性試験: 日野竜太郎, 福島 久, 宮本喜晟, **685**.  
222. 原子炉異常診断エキスパートシステム「DISKET」の異なる記述言語による性能比較: 横林正雄, 吉田一雄, **695**.
- 研究論文** 951. 海水ウラン吸着性能に及ぼす海水ろ過の効果: 小西聡史, 山田英夫, 斎藤恭一, 古崎新太郎, 須郷高信, 岡本次郎, **703**.
- 新刊紹介** 「やさしい原子力教室 Q&A」, 「原子力は地球環境を救えるか」, 「ICRP 1990 年勧告」: **709**.
- 欧文誌** (Vol.28, No7) 和文抄録: **711**. (IAEA 職員空席情報)  
平成 2 年度原子力(核)工学専攻卒論・論文題目一覧: 新卒学生就職・進学先調べ: **713**.
- 会報** 行事予定, 「'91 秋の大会」, 2 研究専門委・1 特別専門委の新設, 各専門委報告, 第 32 回東レ研究助成公募, 「原子炉水化学」報告書, 編集後記, 主要会務 他: **719**.  
第 14 期・日本学術会議原子力工学研究連絡委員会報告 (後付), SMiRT 11)

「第 20 回日本アイソトープ・放射線総合会議」プログラム (後付)

## No.8 (8月号)

- 巻頭言** 原子力における人材確保のために; 企画委員長に就任して: (企画委員長) 石樽頭吉, **729**.
- 会告** 第 24 回「日本原子力学会賞」受賞候補の推薦募集: **730**.
- 解説** 超伝導 SR リングの開発と現状: 豊田英二郎, 富增多喜夫, **731**.  
国際熱核融合実験炉 (ITER) の概念設計活動と工学 R&D: 高津英幸, 多田栄介, 柴沼 清, 黒田敏公, 秋場真人, 吉田 浩, **737**.  
外部放射線に対する防護のための計測線量: 村上博幸, 南 賢太郎, **747**.
- 講演** 原子力材料への照射効果: 核燃料および廃棄物セラミックスを中心として: Hansjoachim MATZKE(荒井康夫, 大道敏彦 訳), **757**.
- 技術資料** 地層処分時のガラス固化体浸出試験; EC ラウンドロビンテストの結果: 大江俊昭, 塚本政樹, **761**.
- 温故知新・シリーズ** ⑩ 再処理事始めの記: 中島健太郎, **771**.
- 国際会議の窓** IAEA「核融合炉第 1 壁とブランケット材の中性子増倍に関する核データ」: 馬場 護, **778**.  
「1991 年ラスベガス高レベル廃棄物管理」国際会議: 石原健彦, **780**.  
IAEA「低濃縮高温ガス炉の安全性に関する炉物理計算の精度検証」: 安田秀志, **782**.  
チェルノブイリ事故によるソ連における放射線影響: 松鶴秀夫, **784** (原子力関係国際会議一覧)
- 談話室** 中等・高校教育における原子力; わが国とヨーロッパとの比較: 関谷 全, **787**.  
理研シンポジウム—学際利用のための大強度加速器の現状と将来: 上坪宏道, **790**. (IAEA 職員空席情報)
- 技術報告** 223. 線形 2 次評価関数最小化理論によるイオンシンクロトロンの高周波加速制御系の設計: 山岸俊雄, **792**.
- 研究論文** 952. 冷却材流路内の矩形型スペーサが周囲の伝熱流動に及ぼす影響: 一宮浩市, 秋野詔夫, 功刀資彰, **797**.
- 新刊紹介** 「Magnetohydrodynamics」, 「Uranium and Nuclear Energy 1990」: **805**.
- 欧文誌** (Vol.28, No8) 和文抄録: **807**.
- 会報** 行事予定, 「'91 秋の大会」, 各専門委報告, 支部活動, 編集後記, 主要会務 他: **809**.  
日本学術会議だより No.21「第 14 期最後の総会終わる」(後付)  
「1991 年秋の大会」プログラム (後付)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言 大学での原子力工学の研究・教育に関する期待：金井 務，815.
- ◇特別寄稿◇ 第6代会長 矢木 栄先生のご逝去を悼む：第14代会長 山本 寛，816.
- 特集 時間軸への挑戦：818.
- 解説 マンマシンシステム評価の方法論：北村正晴，田辺文也，848.
- 温故知新・シリーズ⑳ 核分裂に魅せられて：西 朋太，855.
- 国際会議の窓 第1回「産業技術用大出力加速器」ワークショップ：山崎良成，860.  
ANS「数学・計算技術・炉物理の進歩」：仁科浩二郎，862.  
「科学と技術のための核データ」国際会議：菊池康之 他，864.  
NENDC「20 MeV以上領域における標準中性子断面積」：山内良麿，868.  
第2回「核融合炉工学」国際会議(ISFNT-2)：田中 知，870.
- 「91 夏期セミナーの報告」 (⑦放射線廃棄物・⑥核燃料・⑨炉物理・⑦核融合炉)：874.
- 技術報告 224. 2次元増倍系における空間高次モードの計算：橋本憲吾，仁科浩二郎，882.
- 研究論文 953. 廃棄物ガラスの長期浸出挙動に関するナチュラルアナログ研究；富士および伊豆大島の火山ガラスの風化変質：湯佐泰久，新井 隆，亀井玄人，高野 仁，890.
- 新刊紹介 「人は放射線になぜ弱いのか」、「プラズマ物理入門」：906.
- 欧文誌 (Vol.28, No9) 和文抄録：907.
- 会報 行事予定，「91秋の大会」，各専門委報告，4支部の研究発表会，編集後記，主要会務 他：909.  
「89会員名簿」追加㉑ (後付)  
日本学術会議日より No.22「第15期最初の総会催される」 (後付)

## No.10(10月号)

- 巻頭言 新段階に入る ITER：吉川允二，915.
- 会告 「1992年春の年会」研究発表募集：916.
- 解説 (理研シンポジウム)核反応からみた原子核の状態；前平衡状態から高励起状態へ：橋爪 朗，佐藤 竝，918.  
ステンレス鋼の低温中性子照射損傷；HFTR/ORR 日米共同照射実験による最近の成果：菱沼章道，926.
- 温故知新・シリーズ㉑ わが国核燃料開発の神話時代：天沼 涼，933.
- 資料 気液二相流数値解析用ベンチマーク問題，(II)；解析上の困難さに遭遇する課題：有富正憲，平野雅司，湊 明彦，赤井 誠，標 宣男，棚町芳弘，939.
- 国際会議の窓 「加速器による放射性廃棄物消滅処理」専門家会議：水本元治，滝塚貴和，948.  
「熱中性子炉安全性」国際会議：早田邦久，950. (原子力関係国際会議一覧)
- 談話室 タイの放射性廃棄物管理；現状と計画と：石原健彦，953.  
JETにおけるDT燃料実験迫る：伊藤早苗，伊藤公孝，955.
- 「91 夏期セミナーの報告②」 (③マンマシンシステム)：958.
- 技術報告 225. JT-60 粒子入射加熱装置 (NBI) 用大容量クライオポンプシステムの性能試験：柴沼 清，秋野 昇，大楽正幸，国枝俊介，栗山正明，松田慎三郎，大内 豊，柴田猛順，白形弘文，960.  
(④原子力学生夏期国際交流派遣学生募集)
226. 高温ガス炉用高熱流束燃料棒の伝熱流動；矩形突起による伝熱促進：高瀬和之，日野竜太郎，宮本喜晟，975.
- 研究論文 954. フィジック積分に基づくプラント内作業の人間信頼性解析：鷲尾 隆，北村 豊，高橋英明，983.  
955. YPO<sub>4</sub>単結晶中の Cm<sup>3+</sup>の常磁性共鳴吸収：日夏幸雄，Norman EDELSTEIN，994.  
正誤表 (Vol.33, No.8)：1000.
- 新刊紹介 「地球を守るテクノロジー」，「研究者のための資料写真の撮り方」：1001.
- 欧文誌 (Vol.28, No10) 和文抄録：1002.
- 会報 行事予定，「核融合炉工学」特別専門委の新設，各専門委報告，3 専門委の終了報告，「熱流動数値解析高度化」・「高転換軽水炉」報告書，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：1005.  
「第20回日本アイソトープ・放射線総合会議」プログラム (後付)

## No.11 (11月号)

- 巻頭言 原子力の社会性：依田 直，1015.
- 特集 高まる新ビーム技術への期待：富增多喜夫，田中隆一，谷川庄一郎，小無健司，水本元治，山崎鉄夫，1016.

- 解説** 六ヶ所低レベル放射性廃棄物貯蔵センターの概要と安全確保策：下田秀雄，飯村秀文，黒田輝夫 **1049**.
- 温故知新・シリーズ**⑩ 燃料照射後試験を始めた頃：谷口 薫，**1057**.
- 資料** 「もんじゅ」の機器据付完了；試運転へ：村山 衛，高橋忠男，大森康民，和泉 啓，山口 修，中村邦彦，熊岡祥雄，中尾 昇，松田昌迪，清川輝行，**1062**.
- 国際会議の窓** 「原子炉監視・診断」シンポジウム：北村正晴，金野秀敏，兼本 茂，**1075**.  
「苛酷事故時核分裂生成物の炉内挙動総合実験(PHEBUS/FP 計画)」国際セミナー：太組健児，飯嶋敏哲，秋山 守，**1077**.  
「原子力プラントの運転」国際会議；2000年に備えて：若林二郎，**1079**.
- 談話室** スウェーデンの地下500m Hard Rock Laboratory (HRL) 計画に参加：橋本好一，**1081**.
- 研究論文** 956. 液体ヘリウム配管用多層断熱材の断熱性能評価：柴沼 清，栗山正明，柴田猛順，**1083**.  
正誤表 (Vol.33, No.9)：**1095**.
- 新刊紹介** 「放射性廃棄物の管理」：**1096**.
- 欧文誌** (Vol.28, No.11) 和文抄録：**1097**.  
“会員の声”「日本原子力研究所を憂う」
- 会報** 行事予定，学術会議「研連」委員候補者の推薦，各専門委報告，4支部研究発表会プログラム，編集後記，主要会務 他：**1099**.  
第14期・日本学術会議原子力基礎研究連絡委員会の活動のまとめ（後付）

## No.12(12月号)

- 巻頭言** 放射性物質輸送に関するシンポジウム(PATRAM'92)を迎えて：青木成文，**1111**.
- 解説** OECD LOFT 計画の成果：原研 LOCA 研究委員会・LOFT 専門部会，**1112**.
- 温故知新・シリーズ**⑪ 低・中レベル放射性廃棄物対策の昔事：阪田貞弘，**1121**.
- 講演** 事故に学ぶ：大塚益比古，**1126**.
- 資料** 炭酸ガス排出抑制におけるエネルギーおよび技術選択；核エネルギーと化石燃料の利用に向けて：安川 茂，佐藤 治，田所啓弘，梶山武義，新良貴 肇，今田昌秀，下山田 佳敬，**1131**.  
「シグマ委員会」における核データ収集・評価の活動；平成元年，2年度の作業報告：「シグマ」特別専門委員会，**1142**.
- 国際会議の窓** IAEA「ガス冷却炉用黒鉛の開発の現状」専門家会議：衛藤基邦，**1151**.
- 談話室** 第1回 EGS4 研究会の報告：平山英夫，**1153**.  
久家靖史氏のご逝去を悼む：板倉哲郎，**1154**.  
井上和彦先生の急逝を悼む：石黒亮二，**1155**.  
林 清科氏を悼む：古屋廣高，**1156**.  
“会員の声”「再び日本原子力研究所について」
- 技術報告** 227. 高速炉心材としての高強度フェライト/マルテンサイト鋼の開発：鹿倉 栄，野村茂雄，鶴飼重治，瀬下一郎，加納洋一，桑島幸夫，伊藤卓志，葛木浩一，藤田利夫，**1157**.  
228. JT-60 粒子入射加熱装置(NBI)用クライオポンプの不均衡冷却抑制制御：柴沼 清，秋野 昇，大楽正幸，松本孝三，松田慎三郎，大内 豊，小野要一，柴田要猛順，**1171**.
- 研究論文** 957. 環状流路内加熱ガス流の層硫化に関する数値解析的研究：藤井貞夫，秋野詔夫，菱田 誠，河村 洋，佐野川好母，**1180**.  
正誤表 (Vol.33, No.10, 11)：**1190**.
- 欧文誌** (Vol.28, No.12) 和文抄録：**1191**.  
「1991・秋の大会」報告と提案：**1193**.
- 会報** 行事予定，'92年度役員候補者推薦公募，各専門委報告・夏の学校，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他：**1211**.  
「89会員名簿」追加⑫（後付）  
日本学術会議だより No.23「第15期活動計画決まる」（後付）  
「第30回原子力総合シンポジウム」プログラム（後付）
- 総目次・著者名索引 (Vol.33, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.34, Nos.1~12 (1992)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 原子力安全の新時代：内田秀雄，**1**。
- 特集 軽水炉プラントの水化学技術：石樽頭吉，水野孝之，橋孝二，天野治，西村健，直井洋介，長尾博之，内田俊介，笠原和男，阿部堅司，立川圓造，**2**。
- 解説 材料研究用エネルギー選択型中性子照射試験施設(ESNIT)計画：大野英雄，杉本昌義，加藤義夫，野田健治，近藤達男，**33**。
- 温故知新・シリーズ㊦ 思い出すままに：三井田純一，**41**。
- 国際会議の窓 第5回「原子力システムにおける材料の環境劣化」：福谷耕司，**48**。  
第7回IAHR「新型炉熱流動」ワーキンググループ会議：二ノ方寿，**50**。  
「高速中性子物理」北京国際会議：高橋亮人，**52**。  
「AI'91：原子力産業における革新的計算機技術のフロンティア」トピカルミーティング：門田一雄，**53**。  
混相流国際会議（'91つくば）：松井剛一，**55**。  
第4回「トリチウム技術会議」：岡本眞實，**57**。
- ショート・ノート HTTR 炉心出口領域の冷却材温度計測用熱電対の構造健全性試験：鈴木邦彦，稲垣嘉之，近藤康雄，井岡郁夫，宮本喜晟，川上春男，神坐圭介，船口進，**59**。(原子力関係国際会議一覧)
- PIN型シリコンフォトダイオードを用いた速中性子検出器の開発：細野米市，井口哲夫，中沢正治，**63**。
- 技術報告 229. 照射試験用ウラン・プルトニウム混合炭化物燃料ピンの製作：鈴木康文，荒井康夫，笹山龍雄，前多厚，岩井孝，大道敏彦，半田宗男，**66**。
- 研究論文 958. SSRT法によるジルカロイ-2のヨウ素SCC感受性の統計的評価：平尾桂一，山根寿己，中島真一，南楚宜俊，**75**。  
959. 亜硝酸によるヨウ素酸イオンの還元反応速度：谷垣昌敬，木村将弘，土屋篤博嗣，江口彌，**84**。
- 欧文誌 (Vol.29, No.1) 和文抄録：**108**。  
「日本複写権センター」の発足と「複写権の委託」の表示，**90**。  
櫻井彰氏ら「ASME Melville Medal」受賞，(既刊・報告書一覧)，**92**。
- 会報 行事予定，「92春の年会」，第1回原子力オープンスクール，各専門委報告，支部活動，編集後記，主要会務 他：**93**。

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 新しい創生を目指して：西原英晃，**99**。  
葦原悦朗副会長の逝去を悼む：可児次郎，**100**。
- 解説 加速器による粒子線治療；原子炉との連係を背景に：井上信，**101**。  
JRR-3 改造炉の特性：一色正彦，高橋秀武，市川博喜，白井英次，**108**。
- 温故知新・シリーズ㊦ JPDRの建設：平田穰，**119**。
- 会議報告 第11回原子炉構造力学国際会議：加藤宗明，**125**。
- 国際会議の窓 「ITER 計測要素照射」ワークショップ：山本新，**129**。  
「地中のアクチニド元素と核分裂生成物の化学と移行挙動」国際会議：中山真一，**131**。  
第29回NEA核データ委員会会合：菊池康之，**133**。  
「小型炉のポテンシャル」専門家会議：関本博，**135**。  
「高速炉の受動的・能動的な安全施設」専門家会議：山下芳興，可児吉男，森山正敏，**137**。  
ANS「1991年冬の大会」と「次世代原子力プラント」：内川貞夫，**139**。
- 談話室 第16回ライナック研究会：早川建，**142**。  
恐竜と原子力：小倉成美，**144**。
- ショート・ノート 自然環境未攪乱土壌におけるHTガスの拡散係数およびHTOへの転換速度定数の推定：村田幹生，野口宏，**149**。
- 技術報告 230. 重水施設からの漏洩トリチウムの回収および施設内モニタリング：福井正美，林正俊，**153**。

- 研究論文 960. 沸騰水型原子力発電プラント起動時の制御棒操作自動化方式の開発：荒川秋雄，関水浩一，川上誠志郎，**161**.  
961. Ni-Cr-Mo-Nb 合金の耐摩耗性および耐食性：多田 薫，藤原鉄雄，蓮沼正彦，河合光雄，**174**.
- 新刊紹介 「マクロ・プロジェクトの成功と失敗例」，「Airborne Gamma Ray Spectrometer Surveying」：**181**.
- 欧文誌 (Vol.29, No.2) 和文抄録：**183**
- 会報 行事予定，「92 春の年会」，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**185**.  
「1992 年春の年会」プログラム（後付）

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 原子力研究開発の新たな展開：下邨昭三，**191**.
- 会告 「24 回日本原子力学会賞」の決定：**192**
- 特集 原子力研究開発と数値シミュレーション技術：秋山 守，星野 力，清水彰直，宮 健三，高橋 博，岩田修一，矢川元基，中川正俊，近藤駿介，**193**.
- 総説 [87] 原子力安全規制のため安全解析技術の開発現状：斯波正誼，石田泰一，芳賀 暢，井上修二，仁紫明人，児玉城司，三竹 晋，平野光将，宮口公秀，飯嶋敏哲，**227**
- 温故知新・シリーズ㊦ 原子力学会発足当初の頃を顧みて：山下久雄，**239**.
- 会議報告 高速炉開発の現状；高速炉システム京都国際会議（FR'91）から：中川 弘，**242**.
- 国際会議の窓 第4回「放射光装置技術」国際会議：原 雅弘，**248**.  
IAEA「群分離・消滅処理」諮問グループ会議：向山武彦，**250**.  
「ビーム利用研究の新展開」国際会議：寺澤倫孝，永井士郎，**252**.  
第5回「核融合炉材料」国際会議：菱沼章道，井関孝善，**254**.
- 講演 原子力黎明期の思い出：Milton C. EDLUND(小原 徹訳)，**256**.
- 研究論文 962. 知識工学による原子力発電プラントの異常兆候監視支援方式：古田一雄，堀 慎一郎，近藤駿介，**259**.  
963. HTTR 用燃料コンパクトの機械的性質，耐熱応力性およびその中性子照射効果の評価：佐藤千之助，車田 亮，川又清弘，鈴木信幸，金子光信，福田幸朔，**266**.
- 欧文誌 (Vol.29, No.3) 和文抄録：，**277**.
- 会報 行事予定，「92 年春の年会」，4 専門委の新設，各専門委報告，「微小試験片材料評価技術」報告書，支部総会案内，編集後記，主要会務 他：**279**.  
「第24回日本原子力学会賞」受賞概要（後付）

### No.4 (4月号)

- 会告 「第34回通常総会」および新役員候補者投票のご通知，平成4年度シルバー・永年会員一覧
- 巻頭言 世界平和への積極的貢献を：植松邦彦，**289**.
- 講演 原子力安全の新時代：内田秀雄，**292**.
- 解説 魅力的な FBR デザインコンセプトの展望：藤井外志雄，斑目春樹，森田 毅，斉藤政樹，藤家洋一，**299**.  
臨界安全性研究の現状(ICNC'91 から)：仁科浩二郎，山根義宏，小林岩夫，館盛勝一，高野 誠，三好慶典，奥野 浩，中島 健，三竹 晋，角谷浩享，北野照明，**311**.
- 温故知新・シリーズ㊦ 軽水炉開発の一側面：村主 進，**320**.
- 国際会議の窓 「創発下の核エネルギーシステム」国際会議：中尾安幸，**325**.  
「長寿命放射性核種生成放射化断面積」IAEA-RCM 研究調整会議：池田裕二郎，**327**.  
IAEA「FENDL-2 と関連ベンチマーク計算」諮問会議：前川 洋，**328**.  
「放射線防護の行為と介入についての ICRP 新勧告」国際会議：加藤和明，**329**. (原子力関係国際会議一覧)
- 談話室 ASME・Melville Medal を受賞して：櫻井 彰，**333**.
- 研究論文 964. 中性子照射 AIN の機械的性質：金 昌三，井関孝善，矢野豊彦，手塚光晴，**335**.  
965. 高レベル放射性廃棄物の地層処分における人工バリアの性能評価モデル：中山真一，安 俊弘，池田孝夫，大江俊昭，河西 基，塚本政樹，木村英雄，宗像雅弘，**342**.
- 新刊紹介 「Uranium and Nuclear Energy:1991」，「Kinetic Problems of Non-linear Spectroscopy」：**365**.
- 欧文誌 (Vol.29, No4) 和文抄録：**367**.
- 会報 行事予定，「第24回学会賞」の贈呈，各専門委報告，3 専門委の終了報告，「新型炉燃料サイクル」報告書，支部会員総会案内，編集後記，主要会務 他：**369**.  
「92 会員名簿」追加①（後付）  
「第34回通常総会」議事原案(素案)（後付）

## No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力船「むつ」の実験航海を終えて：軍司吉樹，**379**。
- 会告 「1992年秋の大会」発表募集：**380**。
- 特集 公衆の線量評価に用いる環境パラメータ：佐伯誠道，飯嶋敏哲，馬原保典，大桃洋一郎，内田滋夫，住谷みさ子，村松康行，清水 誠，稲葉次郎，**382**。
- 解説 体内放射性物質の排泄促進法：渡利一夫，今井靖子，西村義一，**408**。
- 講演 戦後日本と原子力：小松左京，**415**。
- 温故知新・シリーズ⑥ 新燃料をゆめみて：井本正介，**417**。
- 資料  $^{238}\text{U}$  の中性子捕獲断面積；非分離共鳴領域における評価：神田幸則，**423**。
- 国際会議の窓 第3回「アジア研究炉」シンポジウム：古平恒夫，白井英次，**430**。  
SN輸送計算法セミナー/TORTワークショップ：林 克己，石川智之，**432**。  
第4回原子力先端研究国際シンポジウム：近藤達男，松尾秀人，小川 徹，大野英雄，**434**。  
ツーソン「'92廃棄物管理」会議：石原健彦，**436**。
- 談話室 「RP&SD's Professional Excellence Award」を受賞して：播磨良子，**439**。  
中村康治君をしのんで：三島良績，**442**。
- 技術報告 231. BWR用原子炉保護系の信頼性向上のための構成法：有田節男，伊藤哲男，野口跡見，村田扶美男，**455**。
- 研究論文 966. 低燃焼度ウラン-プルトニウム混合炭化物燃料の照射挙動：岩井 孝，鈴木康文，前多 厚，笹山龍雄，半田宗男，**455**。
- 新刊紹介 「The international Chernobyl project」，「Uranium in the New World Market」：**468**。
- 欧文誌 (Vol.29, No5) 和文抄録：**470**。  
「1992・春の年会」報告と提案（付 第1回オープンスクール）：**472**。
- 会報 行事予定，5連絡会夏期セミナー，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：**491**。

## No.6 (6月号)

- 巻頭言 一層の発展を期す—会長就任に当たって：飯田孝三，**499**。
- 解説 JETにおけるDT実験：伊藤早苗，伊藤公孝，**500**。
- 温故知新・シリーズ⑦ 原子力研究所時代の”裏話”：久布白兼致，**506**。
- 談話室 OECD/NEAにおける化学活動の再編成：朝岡卓見，菊池康之，**511**。  
「原子力学生夏期国際交流事業」第3回交換留学生レポート：**515**。
- ショート・ノート 静止空气中に噴出するアルゴンガスの層流円形噴流の数値解析：茶木雅夫，大橋弘忠，秋山 守，文沢元雄，**526**。  
天然ゼオライトを用いたNO<sub>x</sub>の硫酸化回収：九石正美，竹下健二，熊谷幹郎，田村孝章，高島洋一，**529**。
- 技術報告 232. モンテカルロ法による遮蔽計算コードMCAEと臨界計算コードKENO-IVの並列化：高野 誠，増川史洋，小室雄一，内藤淑孝，川添明美，奥田 基，藤崎正英，鈴木孝一郎，**533**。
- 研究論文 967. 特性多項式解析法に基づく高次差分LECUSSOスキームの数値振動解析：酒井勝弘，**544**。  
968. RETRANコードによるラサール2号炉中性子束振動事象の解析：新谷文将，平野雅司，吉田一雄，松本 潔，横林正雄，鴻坂厚夫，**565**。
- 新刊紹介 「Health and Ecological Implication of Radioactively Contaminated Environments」，「放射性元素物語」：**576**。
- 欧文誌 (Vol.29, No6) 和文抄録：**578**。  
新規「永年会員」よりの“ひとこと”：**580**。
- 会報 行事予定，第34回通常総会報告，各専門委報告，「原子炉崩壊熱とその推奨値」報告書，「'92秋の大会」，「地球環境と廃棄物管理」トピカルミーティング，各支部総会報告，各連絡会報告，'92年度編集・企画委員一覧，編集後記，主要会務 他：**597**。  
「'92会員名簿」追加②（既刊・報告書一覧）（後付）

## No.7 (7月号)

- 巻頭言 研究炉にも市民権を：住田健二，**605**。
- 特集 核燃料サイクルバックエンドを支えるアクチノイド元素の基礎化学：三宅千枝，朽山 修，森田泰治，常盤井守泰，小沢正基，田中 知，**606**。
- 解説 太陽からの高エネルギー中性子の観測：松岡 勝，**636**。
- 温故知新・シリーズ⑧ 日本原子力研究所と私：村上昌俊，**641**。

- 国際会議の窓 「放射線影響と防護」国際会議：坪井 篤，加藤正平，**648**.  
「加速器による核種変換」専門家会議：高田 弘，**650**.
- 談話室 操業開始した我が国初の商業用ウラン濃縮工場：玉井 浄，**652**.  
国際貢献と保障措置技術開発：石川欣也，**654**.  
ロシアにおける中性子物理研究の危機：木村逸郎，**656**. (ANP'92 参加登録；原子力関係国際会議一覧)
- ショート・ショート 自己点火 D-<sup>3</sup>He 核融合炉における中性子発生率の評価；イオンテイル形式の影響：松浦秀明，中尾安幸，田中 豊，工藤和彦，**661**.
- 技術報告 233. 知的警報処理による「常陽」異常時運転支援システム“JOYCAT”：玉置哲男，山本博樹，佐藤増雄，吉田 恵，金子知子，照沼誠一，高津戸裕司，森本 誠，**665**.
- 研究論文 969 原子炉診断への応用を目的とした故障生起汎化知識の表現の表現：高橋 信，北村正晴，梶山一典，**678**.
- 欧文誌 (Vol.29, No7) 和文抄録：**693**.  
(編集・企画委員の仕事了えて)，正誤表 (Vol.34, No.5)，**694**.  
平成3年度原子力(核)工学専攻卒論・論文題目一覧；新卒学生就職・進学先調べ，(既刊・報告書一覧)，**699**.
- 会報 行事予定，「92秋の大会」，各専門委報告，「軽水炉圧力容器鋼材の照射脆化・寿命評価」報告書，東レ研究助成公募，編集後記，主要会務 他：**709**.  
「日本学術会議だより No.25 「学術国際貢献特別委員会設置される」(後付)

## No.8 (8月号)

- 巻頭言 “原子力学”の発展を；編集委員長に就任して：清水彰直，**715**.
- 会告 第25回「日本原子力学会賞」受賞候補者推薦の募集：**716**
- ◇特別寄稿◇ 木村毅一先生を偲ぶ：柴田俊一，**717**.
- 解説 不安定核ビームの科学：川瀬洋一，**720**.  
放射線被曝事故時のバイオドシメトリー：青木芳朗，**727**.
- 温故知新・シリーズ㉘ 研究炉の自主開発—JRR-3からJMTRまで：平山省一，**733**
- 資料 原子炉雑音解析ベンチマークテスト：森島信弘，**739**.
- 温故知新・シリーズ㉙ 再処理事始めの記：中島健太郎，**771**.
- 国際会議の窓 ANS ミーティング「炉物理の進展」：飯島 進，岩本達也，**746**.  
IAEA「環境保全のためのアイソトープと放射線利用」シンポジウム：徳永興公，**748**.  
ANS ミーティング「放射線防護および遮蔽における新しい視界」：植木紘太郎，中村尚司，**750**.
- 談話室 米国セラミック学会よりの表彰—BEATRIXの誕生を振り返って：渡辺 齋，**752**
- 技術報告 234. 前置増幅器の入力段に多段フィルタを採用した広域中性子束監視システムの開発：白山新平，関 英治，田井一郎，遠藤順政，伊藤敏明，佐藤増雄，**754**.
- 研究論文 970. 集団意思決定による原子力プラント保守計画支援手法：清水俊一，桜井昭次，高岡 和，兼本 茂，福富茂樹，**763**.  
971. 扁平二重炉心高転換加圧水型原子炉の反応度異常事象に対する成立性：新谷文将，岩村公道，大久保 努，秋本 肇，村尾良夫，**776**.
- 新刊紹介 「Date Collection and Record Keeping for the Management of Nuclear Power Plant Ageing」，「境界要素法による熱応力解析」：**787**.
- 欧文誌 (Vol.29, No8) 和文抄録：**789**.
- 会報 行事予定，「92秋の大会」，「学会賞」特別3賞増設，九州支部案内，編集後記，主要会務 他：**791**.  
文部省科学研究費補助金「文科・細目表」に関する最近の動きとお願い：東 邦夫，石樽頭吉 (後付)  
「1992年秋の大会」プログラム (後付)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言 曲がり角の原子力と再活性化に向けて：宮崎慶次，**797**.
- 特集 21世紀への原子力とAI技術；高度情報化時代の恐竜にならないために：北村正晴，姫野嘉昭，遠藤 昭，高橋亮一，内藤憲夫，荻野敬迪，佐々木和則，小林康弘，福崎孝治，木口高志，古田一雄，田辺文也，須田信英，**798**.
- 解説 長期的な人材確保への課題：国分郁男，中尾克巳，**828**.
- 温故知新・シリーズ㉚ 原子炉理論から社会学まで：関谷 全，**834**.
- 資料 原位置ガラス固化技術の環境保全技術としての将来性：金子直哉，村岡元司，田坂広志，**838**  
低線量放射線影響と安全評価：「低線量放射線影響と安全評価」研究専門委員会，**844**
- 国際会議の窓 「原子力極限環境下の材料化学」国際シンポジウム：加納茂機，**854**.

- OECD/NEA, IAEA「原子力発電所の計装・制御」国際シンポジウム：羽田幹夫，桜間直樹，**857**。  
 NEANSC「核分裂生成物の核データ」専門家会議：川合將義，吉田 正，田坂完二，**859**。
- 談話室 東北大学原子核工学科 30 周年を記念して：椋山一典，**861**  
 「'92 夏期セミナー」の報告(1) (⑧放射性廃棄物，⑦核燃料，⑧核融合炉)：**863**。
- 技術報告 235. フッ化リチウム単結晶 TLD の製作と特性：丹羽健夫，森嶋彌重，古賀妙子，河合 廣，高野修一，西川秀美，**869**。
- 研究論文 972. RETRAN コードによる不安定境界同定手法の開発：新谷文將，平野雅司，古田一雄，松本 潔，横林正雄，  
 鴻坂厚夫，**879**。  
 973. オーステナイトステンレス鋼の照射誘起粒界偏析挙動に及ぼす添加元素のサイズ効果：加藤隆彦，高橋平七郎，  
 泉谷正清，**889**。
- 新刊紹介 「Photon, Electron Proton and Neutron Interaction Data for Body Tissues」，「いのちのネットワーク」，  
 正誤表 (Vol.34, No.7)：**900**。  
 (Vol.29, No9) 和文抄録：**902**。
- 欧文誌  
 会報 行事予定，「SMiRT 資金」による助成，ANP '92 ，「'92 秋の大会」，各専門委報告，支部研究発表会，編集後記，主  
 要会務 他：**907**。  
 「部会制」の導入について(企画委員会)，(既刊・報告書一覧) (後付)  
 「'92 会員名簿」追加③ (後付)

## No.10 (10 月号)

- 巻頭言 原子力安全国際条約について：佐藤一男，**915**。
- 会告 「1993 年春の年会」研究発表募集：**916**。
- 解説 核融合炉における極限工学課題—高熱流束，電磁構造，材料：戸田三朗，吉川 潔，高木敏行，秋場真人，山崎誠一  
 郎，関村直人，橋爪秀利，上坂 充，高津英幸，**918**。  
 日本の職業被曝の評価：熊澤 蕃，**931**。
- 温故知新・シリーズ④ 原子力材料の研究と東北大学金属材料研究所試験炉利用施設の思い出：佐野忠雄，**937**。
- 技術資料 高速炉を用いた深海用動力源の成立性：大坪 章，羽賀一男，**940**。
- 国際会議の窓 US.SNL 第 5 回「原子炉格納容器健全性」ワークショップ：山野憲洋，野中 旭，山浦良久，古川秀康，後藤政志，  
**948**。  
 IAEA「通常時の燃料破損」技術委員会：林 洋，**950**。  
 IAEA「HLW 深地層処分のためのサイト選定と特性評価プロセス」諮問会議：田代晋吾，吉村宇一郎，青木和弘，  
**952**。  
 IEEE「第 5 回ヒューマンファクタ・発電プラント会議」：藤田祐志，**954**。 (原子力関係国際会議一覧)
- 談話室 竹内 清氏を偲ぶ：金井康二，**957**。  
 玉井忠治氏を偲ぶ：岩田志郎，**959**。  
 中川 弘氏を偲ぶ：鈴木範雄，**961**。
- 「'92 夏期セミナー」の報告 (2) (②炉物理，④マンマシンシステム)：**963**。
- ショート・ノート 天然ゼオライトを用いた温度スイング吸着法による NOx の連続硝酸化回収：九石正美，竹下健二，熊  
 谷幹郎，田村孝章，高島洋一，**967**。
- 技術報告 236. 非定常炉雑音データ収録用前処理システムの開発：林 光二，**971**。  
 237. 高燃焼度 (長寿命) 高速炉混合酸化物燃料の設計成立性評価：伊藤邦博，石井 武，三村 泰，  
 H.D.GARKISCH, B.E.SUNDQUIST，**984**。
- 研究論文 974. 水平環状空間内非定常 3 次元自然対流，(IV)，乱流自然対流への LES の適用：谷口 昇，碓井志典，古谷正  
 裕，三木康臣，福田研二，長谷川 修，**996**。
- 新刊紹介 「Radiation Safety of Gamma and Electron Irradiation Facilities」：**1005**。
- 欧文誌 (Vol.29, No10) 和文抄録：(⑤原子力学生夏期国際交流派遣学生募集) **1006**。
- 会報 行事予定，「研究機関の開発調査」特別専門委の新設，各専門委報告，「低線量放射線の健康影響用語集」新刊，支部活  
 動案内，編集後記，主要会務 他：**1011**。  
 日本学術会議だより No.26「共同主催国際会議の閣議了解得る」(後付)

## No.11 (11 月号)

- 巻頭言** 原子炉が誕生して 50 年：伏見康治, **1017.**
- 特集** 核分裂連鎖反応制御 50 周年記念特集  
 第 1 部：原子力開発の現状と課題：大山 彰, 佐藤一男, 大石 博, **1019.**  
 第 2 部：次の 50 年に向けて：友野勝也, 堀 雅夫, 鈴木篤之, 関本 博, 藤家洋一, **1032.**
- 温故知新・シリーズ**④ エネルギー問題に長く携わって：向坊 隆, **1052.**
- 講演** 原子力広報と原子力 PA：荒木由季子, **1055.**
- 国際会議の窓** 「レアアース 92 年」京都国際会議：三宅千枝, **1059.**
- 談話室** ドイツ・オーストリアへの旅－IAEA 本部への立寄り：森谷 洸, **1061.**
- 技術報告** 238. 使用済核燃料再処理装置用高耐食ステンレス鋼の開発：長野博夫, 梶村治彦, 井上 守, 中田 毅, 岡田隆保, 大久保勝夫, 大石秀敏, **1063.**
- 研究論文** 975. 蒸気－水二相流過渡解析を行う数学モデルの選択支援エキスパートシステムの開発：五福明夫, 清水健二, 菅野啓治, 森本 隆, 吉川榮和, 若林二郎, **1073.**
- 欧文誌** (Vol.29, No11) 和文抄録, 正誤表 (Vol.34, No.9) : **1086.**
- 会報** 行事予定, 各専門委報告, 4 支部研究発表会プログラム 他, 編集後記, 主要会務 他 : **1088.**
- 「特集・付録」** 彦坂忠義著「原子核エネルギー利用の一方法に就て」  
 彦坂論文の復刻まで：住田健二 (後付 1)  
 (復刻版)「原子核エネルギー利用の一方法に就て」：彦坂忠義 (後付 3)  
 彦坂論文の解説と意義：桂木 學 (後付 12)

## No.12 (12 月号)

- 巻頭言** プルトニウムは危険か：能澤正雄, **1097.**
- 解説** ミュオン化学の進展：竹田辰興, 永嶺謙忠, 山崎泰規, 門野良典, 石田勝彦, 上村正康, 山崎良成, 水本元治, **1098.**  
 極限作業ロボット(原子力ロボット)の研究開発：極限作業ロボット技術研究組合, **1108.**
- 資料** IAEA「新型原子炉安全関連用語」の紹介：榊田藤夫, 小野良樹, 木下詳一郎, 岩見 裕, **1116**
- 温故知新・シリーズ**④ 私と高レベル廃棄物との付き合い：菅野卓治, **1121.**
- 国際会議の窓** IAEA「免震技術」専門家会議：青柳 栄, **1126.**  
 「低線量放射線と生体防護機構」国際会議：御園生 淳, **1128.**  
 第 8 回「原子炉材料熱力学」シンポジウム：山脇道夫, **1132.**
- 談話室** 長島菊三郎氏を偲んで：法貴四郎, **1134.**  
 宇尾光治先生の冥福を祈って：本島 修, **1136.**
- ショート・ノート** スメクタイト－イライト変質過程における放射性 Cs および Sr の収着形態の変化；動的および静的条件下での違い：大貫敏彦, 村上 隆, 佐藤 努, 磯部博志, **1139.**
- 技術報告** 239. 小型熔融塩発電炉の炉心減速材および燃料塩の温度分布：三田地紘史, 下田隆行, 古川和男, 鈴木孝司, **1143.**
- 研究論文** 976. 経年変化を受ける構造材料の確率論的破壊力学解析：吉村 忍, 矢川元基, 飯田毅式彦, 渡士克己, 藤岡照高, 植田浩義, 宇野哲老, 宇野昌嘉, 北条公延, 植田脩三, **1151.**  
 977. 疎水性銀添吸着剤によるヨウ素吸着：竹下健二, 松本史朗, 熊谷幹郎, 古閑二郎, 高島洋一, **1161.**
- 新刊紹介** 「クレーン計算機物理学」, 「ウラン製錬鉱さいの管理と閉じ込めに関する現況」, 「ウラン製錬鉱さいからのラドン放出の測定と計算」: **1166.**
- 欧文誌** (Vol.29, No12) 和文抄録 : **1168.**  
 「1992・秋の大会」報告と提案(付 第 2 回オープンスクール) : **1171.**
- 会報** 行事予定, '93 年度役員候補者推薦公募, 各専門委報告, 支部活動, 賛助会員一覧, 編集後記, 主要会務 他 : **1193.**  
 「92 会員名簿」追加④ (後付)  
 日本学術会議だより No.27「秋の総会開催される」(後付)  
 「第 31 回原子力総合シンポジウム」プログラム (後付)
- 総目次・著者名索引** (Vol.34, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.35, Nos.1~12 (1993)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## 総目次

(末尾の太字は通巻ページ数です)

### No.1 (1月号)

- 巻頭言 世界の中の日本の原子力：大山 彰, **1**.  
特集 核融合エネルギーシステムの将来展望：神前康次, 関 泰, 本島 修, 百田 弘, 三間罔興, 北川米喜, 中井貞雄, 浅見直人, 中島秀紀, 永嶺謙忠, **3**.  
解説 崩壊熱研究とデータ標準化の動向：加藤敏郎, 田坂完二, 吉田 正, **33**.  
講演 フェルミの原子炉から 50 年：大塚益比古, **40**.  
温故知新・シリーズ㉔ 原子力の小道を歩いて：黒田義輝, **45**.  
資料 核融合炉工学研究開発の現状と将来展望に関する調査：宮 健三, 田中 知, **50**.  
放射線効果の再評価の現状：「放射線効果の再評価」研究専門委員会, **57**.  
国際会議の窓 第 5 回「国際原子炉熱流体力学」会議：杉本 純, 村尾良夫, **63**.  
第 3 回「常温核融合」国際会議：高橋亮人, **65**.  
談話室 HRL 計画一地下施設の建設を伴う試験研究段階の現状：大澤英昭, **67**.  
技術報告 240.高温ガス炉による高効率発電, (I)；高温ヘリウムガスタービンによる発電：佐野川好母, **70**.  
241.新型転換炉ふげん発電所における水素注入法の開発：北端琢也, 中村孝久, 穴沢和美, 中村文人, **75**.  
研究論文 978.Fe-Cr-Mn 系フェライト鋼の照射誘起粒界偏析挙動：加藤隆彦, 高橋平七郎, 青野泰久, **87**.  
新刊紹介 「eference Japanese 標準日本人」：**97**.  
欧文誌 (Vol.30, No.1) 和文抄録：**98**.  
会報 (行事予定, 各専門委報告, 支部活動, 編集後記, 主要会務 他)：**101**.

### No.2 (2月号)

- 巻頭言 原燃サイクル元年：野澤清志, **105**.  
資料 原子力分野における各種圧力計測：有富正憲, 細馬 隆, 賀羽常道, **106**.  
原子力発電に対する公衆の態度決定構造：下岡 浩, **115**.  
国際会議の窓 第 14 回「自由電子レーザー」国際会議：三間罔興, **124**.  
第 3 回「旧ソ連原子力学会」年次大会：藤城俊夫, **127**.  
「フェライト/マルテンサイト鋼」IEA ワークショップ：菱沼章道, **129**.  
国際ワークショップ「セラミック増殖材ブランケット相互作用」：山脇道夫, **131**.  
温故知新・シリーズ㉕ 臨界実験を振り返って：弘田実弥, **133**.  
技術報告 242. 高温ガス炉による高効率発電, (II)；高温ヘリウムガスタービンと蒸気タービンの複合サイクルによる発電：佐野川好母, **139**.  
243. 電解酸化法による二酸化プルトニウムの溶解 (II)；スケールアップ実験と精製法：桜井 聡, 白田重和, 阿見則男, 若松幸雄, 館盛勝一, **147**.  
研究論文 979. 簡易評価式による臨界事故規模の推定：野村 靖, 奥野 浩, **155**.  
新刊紹介 「The Effects of Radiation on Electronic Systems」：**164**.  
欧文誌 (Vol.30, No.2) 和文抄録：**165**. (原子力関係国際会議一覧)  
会報 (行事予定, 「93 春の年会」, 各専門委報告, INSC, 「部会制」の導入決まる, 編集後記, 主要会務, 他)：**171**.  
「1993 年春の年会」プログラム (後 付)

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 憧れの清き宇宙での実験：毛利 衛，175.
- 会告 (「第25回日本原子力学会賞」の決定，「第31回原子力総合シンポジウム」終わる)177.
- 特集 ヒューマンファクターの最近の話題：179.
- 温故知新・シリーズ㉔ 原子力利用の首尾一貫－資源・環境・廃棄物：阪上正信，203.
- 会議報告「第10回放射性物質の輸送容器と輸送」国際シンポジウム：青木成文，福田佐登志，209.
- 国際会議の窓 IAEA 技術委員会「新型原子プラントの開発目標」：永井 寛，216.
- ICRU の1992 年会議：加藤和明，218.
- 「高エネルギー原子の化学」国際セミナー：松浦辰男，221.
- 「照射後試験」日韓セミナー：小山田六郎，223.
- 談話室 阪田貞弘を偲んで：石原健彦，225.
- 技術報告 244. HTTR 中間熱交換器伝熱管用渦流探傷プローブの特性試験：稲垣嘉之，宮本喜晟，中島玉雄  
上妻強志，227.
- 研究論文 980. 飽和砂層中のコバルトの移行特性：五十嵐敏文，237.
981. 円管内混合気体層流における黒鉛酸化時の物質伝達：小川益郎，245.
- 新刊紹介「Uranium and Nuclear Energy 1992」，253.
- 欧文誌 (Vol.30, No.3) 和文抄録：254. (既刊・報告書一覧，原子力関係会議一覧)
- 会報 (行事予定，専門委の新設，各専門委報告，成果報告書「ペリリウム利用への叢知」，編集後記，主要会務，他)：261.
- 「第25回日本原子力学会賞」受賞概要：(後付)

#### No.4 (4月号)

---

- 会告 (「第35回通常総会」および新役員候補者投票のご通知，平成5，6年度評議員芳名一覧)  
原子力安全の課題：都甲泰正，267.
- 解説 トップエントリー型 FBR 実証炉の概要：三浦正憲，稲垣達敏，浜田正男，熊岡祥雄，中尾 昇，清川輝行，  
松田昌迪，坂野耿介，268.
- レーザー法ウラン濃縮の現状—原子法と分子法：中井洋太，藤田尚徳，濱田博義，島崎善広，矢戸弓雄，  
岸本洋一郎，笹尾信之，280.
- 資料 安定同位体の存在律再考：高島洋一，292.
- 会議報告「新型原子力プラントの設計と安全」国際会議：岡 芳明，296.
- 温故知新・シリーズ㉕ 原子力船および原子力構造工学との係わり：安藤良夫，303.
- 国際会議の窓 第2回「ラジオアイソトープ・放射線測定の実業利用」トピカルミーティング：源河次雄，309.
- 「共分散データの評価と処理」専門家会議：千葉 敏，311.
- 「核データ評価方法論」国際シンポジウム：深堀智生，千葉 敏，313.
- 「高度技術システムにおける人間の認知・共同活動」国際セミナー：吉川榮和，315.
- ショート・ノート リン酸を含む模擬高レベル廃液からの沈殿生成：近藤康雄，久保田益充，317.
- 研究論文 982. 析出硬化型 Ni 基合金の金属溶出挙動に及ぼす酸化処理の影響：多田 薫，藤原鉄雄，馬場隆男，  
河合光雄，321.
983. 大気中ラドン濃度の地域分布測定のための測定局の適正配置：山西弘城，池辺幸正，飯田孝夫，329.
- 欧文誌 (Vol. 30, No. 4) 和文抄録 (原子力関係会議案内)
- 会報 (行事予定，「第5回学会賞」の贈呈，3 専門委の新設，各専門委報告，5 専門委の終了報告，報告書「地球環境と廃棄物管理」，「核融合工学」・「核燃料」・「熱流動」の3部会発足，編集後記，主要会務，他)：347.
- 「'92 会員名簿」追加㉔；日本学術会議日より No.28「アジア学術会議 (仮称) の開催決まる」(後付)
- 「第35回通常総会」議事原案 (素案)：(後付)

#### No.5 (5月号)

---

- 原子力システムの安全性・信頼性の向上を目指して：西原 宏，357.
- 会告 (「1993 年秋の大会」発表論文募集)：358.
- 特別寄稿 向坊先生の「文化功労者」顕彰をお祝いして：飯田孝三，山脇道夫，石田寛人，360.
- 大山先生「シスラー賞」受賞をお祝いして：飯田孝三，藤家洋一，堀 雅夫，363.
- 特集 多方面へ展開する原子炉利用，原子炉の熱と光がもたらす可能性：366.1.

温故知新・シリーズ⑩ 我が道を歩む：垣花秀武，393.

会議報告 原子力の利用分野を広げる高温ガス炉への期待；第2回「高温ガス炉技術」国際シンポジウムから：  
斎藤伸三，399.

国際会議の窓 29-IGC・ワークショップ「廃棄物処分と地質学」：橋本好一，409.

第1回日露ワークショップ「核融合燃料粒子-材料相互作用」：山脇道夫，412.

談話室 イタリアの原子力事情；モラトリウム後の原子力開発：中山勝馬，梶田藤夫，414.

「大学連合」とフランス・CEA の協力研究：西原英晃，416.

渡辺亮治先生のご逝去を悼む：岡田雅年，418.

研究論文 984. 高レベル放射性廃棄物地層処分システムの初期過渡状態の解析：大江俊昭，安 俊弘，池田孝夫，  
菅野 毅，千葉 保，塚本政樹，中山真一，長崎晋也，420.

985. 電子ビーム加熱で生成したウラン準安定原子の占有密度比：藤間正博，西尾良司，土田一輝  
鈴木一道，438.

新刊紹介 「地中の虹ー地下の世界を訪ねて」：444.

英文誌 (Vol. 30. No. 5) 和文抄録：445.

「1993・春の年会」報告と提案：447.

(「核融合特別研究」その後)

会報 (行事予定，5 夏期セミナー，専門委報告，報告書「中性子遮蔽設計ハンドブック」「原子燃料サイクル」シンポジウム，編集後記，主要会務，他)：469.

大学における研究用原子炉の果たす役割について (第15期・原子力基礎研連，原子力工学研連の報告)：(後 付)

## No.6 (6月号)

講演 『応用をやるなら，基礎をやれ』：福井謙一，475.

総説 [88] ノジュラー腐食研究の現状：安田隆芳，川崎 了，越後谷寛法，木下 豊，窪田博行，小西隆男，  
山中庸靖，482.

解説 極低エネルギー中性子技術/新しい可能性：宇津呂雄彦，川端祐司，山口 晃，吉城 肇，493.

JT-60U における重水素実験：竹内 宏，JT-60 チーム，501.

温故知新・シリーズ⑩ 東大における核燃料研究の推移：菅野昌義，510.

国際会議の窓 第3回NEA原子力科学委員会：朝岡卓見，菊池康之，516.

談話室 シグマ委員会30周年記念行事：菊池康之，深堀智生，518.

新規「永年会員」よりの“ひとこと”：520.

「原子力学生夏期国際交流事業」第4回交換学生レポート：529.

私のノートから 放射線によるダイヤモンドとサファイアの着色試験：梅田 巖，543.

ショート・ノート 高温水蒸気電解による水素製造予備試験：日野竜太郎，宮本喜晟，546.

技術報告 245. 蒸気発生器伝熱管破損事象時のアクシデント・マネジメントに係る解析：石神 努，小林健介，549.

研究論文 986. JT-60U におけるポロイダル磁場コイル支持体の応力解析：松川 誠，堀江知義，堀池 寛，二宮博正，  
関谷 譲，安東俊郎，九嶋孝憲，561. (編集・企画委員の仕事了えて)

英文誌 (Vol. 30, No. 6) 和文抄録：577.

正 誤 表 (Vol. 30, No. 5) ， 579.

新刊紹介 「地球環境診断ーCO<sub>2</sub>抑制4枚のカルテ」：580.

(原子力関係国際会議案内)

会報 (行事予定，第35回通常総会報告，'93秋の大会)，専門委報告，各支部総会報告，連絡会，部会報告，'93編集・  
企画委員一覧，編集後記，主要会務，他)：583

「'92 会員名簿」追加⑩，日本学術会議だより No. 29. (既刊・報告書一覧)：(後 付)

## No.7 (7月号)

巻頭言 大学のあるべき姿と原子力；編集委員長に就任して：(編集委員長) 矢川元基，591.

会告 (第26回「日本原子力学会賞」受賞候補者推薦の募集)：592.

特別寄稿 変革の風：Walter Y. Kato，593.

特集 放射線利用に伴うリスク：595.

温故知新・シリーズ⑩ 言い出し兵衛より：三島良績，621.

国際会議の窓 第4回「中性子ラジオグラフィ」国際会議：藤根成勲，628.

「溶融燃料冷却材相互作用」専門家会議：秋山 守，山野憲洋，630.

第1回日台「原子炉水化学」セミナー：内田俊介，632.

PSA'93:平野光将，綿田雅之，634.

談話室 三つ葉マークの由来について：井関孝善，636.

ショート・ノート 硝酸セルロースフィルムを検出器とした放電計数による低中性子線量の測定；特に医療用 LINAC の漏洩中性子線量の推定：丹羽健夫，古賀妙子，森嶋彌重，河合 廣，638.

技術報告 246. コバルトフリー材料の耐摩耗性，耐食制および耐衝撃性：多田 薫，石井新一，641.

研究論文 987. フォールアウト Cs-137 の水田環境内動態と米への蓄積；条件付きシミュレーション法を適用した 評価：米田 稔，森澤眞輔，佐々木智彦，井上頼輝，649.

新刊紹介「そこが知りたい」—放射性廃棄物：662.

正誤表 (Vol. 30, No. 5) , 662.

英文誌 (Vol. 30, No. 7) 和文抄録：663.

平成4年度原子力(核)工学専攻卒論・論文題目一覧：665.

《原子力関係国際会議案内》

会報 (行事予定，「'93 秋の大会」，東レ研究助成公募，各専門委報告，講習会「気液二相流の数値解析の基礎から応用」，編集後記，主要会務 他)：673.

## No.8 (8月号)

---

巻頭言 より活発な学会活動のために；企画委員長に就任して(企画委員長)堀 雅夫，677.

解説 核医学における最近の進歩：宍戸文男，678.

最近の放射線防護剤研究：色田幹雄，688.

温故知新・シリーズ⑩ 原子炉開発とのめぐりあい：石川 寛，694.

資料 アクチノイドイオンと化合物の磁気的性質：日夏幸雄，701.

最近の米国軽水炉燃料の信頼性：越後谷寛法，川崎 了，木下 豊，窪田博行，小西隆男，安田隆芳，山中庸靖，718.

国際会議の窓 「群分離・消滅処理」国際会議：勝田博司，725.

1993年ツーソン「廃棄物管理」会議：石原健彦，727.

「テクネチウムの挙動と利用」国際シンポジウム：吉原賢二，729.

談話室 米国における超伝導とその応用研究の動向調査：山越寿夫，731.

石黒幸雄さんを偲ぶ：吉田弘幸，733.

ショート・ノート 土壌からのラドン散逸率と大気中ラドン濃度との関連：池辺幸正，山西弘城，東条啓司，飯田孝夫，735.

研究論文 988. 化学法ウラン濃縮の濃縮挙動に対する共存金属イオンの影響：川上文明，小花和平一郎，武田邦彦，藤井靖彦，739.

新刊紹介 「ダイヤモンドと放射線 一色即是空グラフィティ」：749.

英文誌 (Vol. 30, No. 8) 和文抄録：750.

平成4年度原子力(核)工学科新卒学生就職先・進学先調べ：752.

(原子力関係会議案内)

会報 (行事予定「'93 秋の大会」，専門委の新設，各専門委報告，支部会活動案内，編集後記，主要会務，他)：757.

「1993年秋の大会」プログラム：(後 付)

## No.9 (9月号)

---

巻頭言 「正論のすすめ」：藤家洋一，761.

特集 軽水炉のシビアアクシデント研究の現状：762

温故知新・シリーズ⑩ 高速炉開発と途上国協力：安 成弘，795.

国際会議の窓 IAEA国際核データ委員会 第19会合：中島 豊，801.

「液体金属システム」国際セミナー：加納茂機，吉田英一，803.

1993 WANO 隔年総会：坂入武彦，805.

「数理的手法とスーパーコンピューティング」国際会議：古田一雄，竹田敏一，807

(原研) 第5回原子力先端研究国際シンポジウム：船橋 達，白井英次，森井幸生，古平恒夫，高橋秀武，809.

技術報告 247. FBR 炉容器直接冷却崩壊熱除去系の適用性評価：西 義久，木下 泉，植田伸幸，812.

研究論文 989. 運転員教育システムにおける質問応答文出力処理方式の概念設計：吉村誠一，加藤監治，823.

「'93 夏期セミナー」の報告 (1) (⑩放射性廃棄物，⑩核燃料，⑩核融合炉，⑩炉物理)：839.

新刊紹介「Improved Cement Solidification of Low and Intermediate Level Radioactive Wastes」：847.  
英文誌 (Vol. 30, No. 9) 和文抄録：848. (原子力関係会議案内, 原子力関係国際会議一覧)  
会報 (行事予定, 第26回「学会賞」, 各専門委報告, 終了報告, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務 他)：857.  
「'92 会員名簿」追加⑦：(後 付)

## No.10 (10月号)

---

巻頭言 明日に向かう技術：秋山 守, 861.  
会告 (「1994年春の年会」研究発表募集)：862.  
解説 六ヶ所再処理施設の安全設計と安全評価：松岡伸吾, 864.  
原子力施設からの<sup>14</sup>C—その環境科学的意味：岩倉哲男, 874.  
講演 宇宙環境の放射線：藤高和信, 880.  
粒子線癌治療の現状：福本貞義, 885.  
温故知新・シリーズ③ 準国産エネルギーと自主技術への道程：小倉成美, 891.  
資料 核融合・プラズマ材料の現状と課題：「核融合プラズマ材料工学」研究専門委員会, 899.  
VVERの安全性と国際協力：森谷 潤, 905.  
国際会議の窓 第2回原子力工学国際会議 (ICON'2)：有富正憲, 樋口雅久, 916.  
「日口原子炉圧力容器」セミナー：日高庸夫, 山本 孝, 918.  
「'93 夏期セミナー」の報告 (2) (⑤マンマシンシステム)：920. (「放射線挙動」セミナー報告)  
技術報告 248. 軽水炉1次冷却系配管信頼性実証試験の成果概要：柴田勝之, 磯崎敏邦, 植田脩三, 栗原良一,  
鬼沢邦雄, 鴻坂厚夫, 923.  
英文誌 (Vol. 30, No. 10) 和文抄録：940. (原子力関係会議案内)  
会報 (行事予定, 各専門委報告, 終了報告, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務 他)：945.

## No.11 (11月号)

---

ICENES'93 に想う：松浦祥次郎, 951.  
特集 広がる安定同位体の利用：952  
講演 オクロ天然原子炉；最近の調査結果と高レベル放射性廃棄物地層処処分についての意義：山川 稔, 978.  
温故知新・シリーズ④ 分離屋一筋：中根良平, 985.  
国際会議の窓 第13回輸送理論国際会議：小林啓祐, 991.  
「日口原子炉圧力容器」セミナー：日高庸夫, 山本 孝, 918.  
六ヶ所低レベル廃棄物埋設センター創業記念ワークショップ：飯村秀文, 992.  
正誤表 (Vol.35, No.10)：993.  
談話室 Pu核拡散問題検討の基礎となる技術情報：立花 昭, 994.  
ショート・ノート HTTR用矩形突起付き燃料棒の熱流力性能：高瀬和之, 日野竜太郎, 宮本喜晟, 996.  
技術報告 249. 2進コード化熱電対式水位計の開発と炉容器内水位計測への適用試験：荒 克之, 片桐政樹, 若山直昭,  
小林一夫, K.P.TERMAAT, T.JOHNSEN, 999.  
「1993・秋の大会」報告と提案：1015.  
新刊紹介「プルトニウムの安全性評価」：1031.  
英文誌 (Vol. 30, No.11) 和文抄録：1032.  
会報 (行事予定, 各専門委報告, 報告書「核燃料工学」, 原子力関係会議, 4支部発表プログラム, 編集後記, 主要会務 他)  
：1037.  
日本学術会議だより No.30「アジア学術会議」：(後 付)。

## No.12 (12月号)

---

材料研究者の役割：新居和嘉, 1047.  
会告 (1994年度新役員候補者推薦公募, 他)：1048.  
解説 高出力イオンビーム開発の最前線：奥村義和, 1049.  
温故知新・シリーズ⑤ 応力腐食割れ対策：豊田正敏, 1057.  
資料 核融合炉用黒鉛材料の総合評価：「核融合炉用黒鉛材料の総合的評価」研究専門委員会, 1066.

- 国際協力による原子力基礎研究の推進に関する調査：柴田俊一，梶山一典，中沢正治，加藤敏郎，木村逸郎，**1076**.  
国際会議の窓 第12回SMiRT国際会議：宮崎則幸，植田正弘，加藤朝郎，**1086**.  
談話室 カールスルーエ原子力センターを訪問して：小林啓祐，**1088**.  
冷戦後の核エネルギー トリウム：古川和男，**1090**.  
私のノートから 非線形原子炉動力学と臨界概念のイノベーション：金野秀敏，**1092**.  
ショート・ノート 使用済み疎水性銀添吸着剤の減容処理：九石正美，竹下健二，熊谷幹郎，高島洋一，小松久人，  
井波慎一，**1095**.  
技術報告 250. フッ化リチウム単結晶 TLD の製作と特性 (II)：丹羽健夫，河合 廣，森嶋彌重，古賀妙子，**1098**  
研究論文 990.  $\text{PuO}_2\text{-UO}_2$  混合燃料および含鉛アクリル遮蔽体透過後の中性子スペクトル測定：中尾徳晶，辻村憲雄，  
中村尚司，百瀬琢麿，二之宮和重，石黒秀治，**1103**.  
新刊紹介 「原子力と環境」，「核兵器解体」：**1115**.  
英文誌 (Vol. 30, No. 12) 和文抄録：**1117**. (原子力関係国際会議一覧・会議案内)  
会報 (行事予定，各専門委報告，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他)：**1125**.  
「'92 会員名簿」追加③，(既刊・報告書一覧)：(後 付)

総目次・著者名索引 (Vol.35, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.36, Nos.1~12 (1994)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## 総目次

(末尾の太字は通巻ページ数です)

### No.1 (1月号)

- 巻頭言 もっと原子力教育を：有馬朗人，**1**.  
会告 (「'94春の年会」，他)：**2**.  
特集 熱流体工学と原子力：**3**.  
講演 I. 日系2世研究者の回想，II. 技術と公衆との対話：Walter Y Kato (飯泉 仁，伊原義徳訳)，**30**.  
温故知新<sup>㊦</sup> 原子力の外側をめぐって40年；トリチウムをめぐっての模索：河合 廣，**41**.  
資料 PWR燃料集合体の最大熱負荷実証試験：秋山 守，他，**47**.  
「シグマ委員会」における核データ収集・評価の活動；1991，1992年度の作業報告：  
「シグマ」特別専門委員会，**60**.  
国際会議の窓 「プロセス制御への認知科学的アプローチ」第4回欧州会議：田辺文也，**68**.  
CEC ワークショップ「放射性物質の摂取—職業被曝の検出，評価，制限」：石原信人，**70**.  
第7回「未来型核エネルギーシステム」国際会議：安田秀志，中村知夫，**72**.  
若い風 高橋浩之；赤塚 洋，**74**.  
談話室 松井尚之氏を偲ぶ：小畑直巳，**76**.  
原子力学会と骨髄バンク：岩崎智彦，**78**.  
研究論文 991. H<sub>2</sub> 推定理論に基づく正味反応度の推定：鈴木勝男，島崎潤也，篠原慶邦，**79**.  
正誤表 (Vol.35, No.11) **88**.  
新刊紹介 「Stopping Powers and Ranges for Protons and Alpha Particles」，「Containers for Packaging of Solid Low and Intermediate Level Radioactive Wastes」：**89**.  
会員のこえ (古川和男)，**90**.  
英文誌 (Vol.31, No.1) 和文抄録：**91**.  
国際原子力学会協議会 (INSC) の「世界綱領」 (Global Creed) について：**93**. (原子力関係会議案内).  
会報 (行事予定，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他)：**97**.  
「第32回原子力総合シンポジウム」プログラム：(後 付).

### No.2 (2月号)

- 巻頭言 生物・医学と原子力：松平寛通，**101**.  
会告 (「第26回日本原子力学会賞」の決定)：**102**.  
総説 [89] 原子力発電用スーパーシュミレーター：秋山 守，大橋弘忠，太組健児，篠原慶邦，広瀬正史，伴 博之，  
粕谷俊郎，**103**.  
解説 放射線事故に対する医療：赤沼篤夫，**112**.  
温故知新<sup>㊦</sup> 原子力発電の成長とともに：都甲泰正，**119**.  
国際会議の窓 第1回「日中核融合工学」セミナー：田中 知，**125**.  
第2回 EMF 国際ワークショップ：高木敏行，西口磯春，**127**.  
第2回 MIT 「次世代原子力発電技術」国際会議：岡 芳明，**128**.  
若い風 Mulyanto；長崎晋也，**130**.  
談話室 (続) 冷戦後のエネルギー—トリウム：古川和男，**132**.  
技術報告 251. 画像処理法による CN フィルムのエッチピット自動計数：塗師隆治，飯田孝夫，池辺幸正，  
阿部史朗，**133**.  
研究論文 992. 高温ガス炉用黒鉛の衝撃引張り強度特性：宇賀地弘和，石山新太郎，衛藤基邦，**138**.  
993. FBR 使用済燃料溶解液中での各種金属材料の耐食性：武田誠一郎，永井崇之，小泉 務，**146**.  
正誤表 (Vol.36, No.1)：**157**.

日本学術会議 原子力工学研連シンポジウム「原子力工学の教育・研究を考える」：石樽顕吉，158.

新刊紹介 「基礎高速炉工学」：161.

英文誌 (Vol.31, No.2) 和文抄録：162.

(原子力関係会議案内，既刊・報告書一覽)

会報 (行事予定，「94 春の年会」，各専門委報告，会費払い込みのお願い，編集後記，主要会務，他)：169

日本学術会議だより No.31: (後 付)

「1994 年春の年会」プログラム：(後 付)

### No.3 (3月号)

巻頭言 原子力基礎研究の新たな展開，飯泉 仁，175.

特集 原子力と国際問題：176.

総説 [90] アクチノイド核データの信頼性；微分データとその積分的検証：菊池康之，中川庸雄，高野秀機，  
向山武彦，211.

温故知新<sup>㊦</sup> 原子力熱工学のみちを歩いて：長谷川 修，221.

資料 原子炉出力変化法による中性子計数管拭不感時間の測定：橋本憲吾，大澤孝明，227.

国際会議の窓 第1回「人口物工学」国際シンポジウム：矢川元基，吉村 忍，232.

「地層処分研究開発」国際ワークショップ：佐々木憲明，佐藤正知，233.

第17回「放射性廃棄物管理のための科学的基礎」国際シンポジウム：出光一哉，235.

第6回「原子炉熱流体力学」国際会議：村尾良夫，岩村公道，237.

技術報告 252. 高熱伝導一方向性 C/C 複合材の開発と高熱負荷プラズマ対向材への適用：伊尾木公裕，小野塚正紀，  
池田 斌，秋場真人，239.

研究論文 994. インポート・プレミアム法によるプルトニウム利用のセキュリティ効果の評価：大久保博生，青柳 雅，  
菊地昌廣，鈴木篤之，245.

新刊紹介 「Limitation of Exposure to Ionizing Radiation」253.

正誤表 (Vol.36, No.2)：253.

若い風 ユーブレモビッツ，タチアナ；岩城智香子，254.

英文誌 (Vol.31, No.3) 和文抄録：256.

(原子力関係会議案内)

会報 (行事予定，4 専門委の新設，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他)：261.

「第26回日本原子力学会賞」受賞概要 (後 付)

### No.4 (4月号)

会告 (「第36回通常総会」および新役員候補者投票のご通知，新規「シルバー会員」・「永年会員」表彰)；  
「1994 年秋の大会」研究発表募集：(前 付)

アジア諸国との協力を深めよう：村田 浩，267.

総説 [91] 原子力におけるヒューマンモデリング：吉川榮和，古田一雄，268.

解説 深地層中の放射性核種移行におけるコロイドの挙動：菅野卓治，279.

原子力発電所に対する地震 PSA 研究の動向：阿部清治，蛭沢勝三，森下正樹，中井良大，村松 健，285.

資料 旧ソ連邦における核データ活動：菊池康之，292.

核融合燃料・材料相互作用における最近の話題：山脇道夫，中村博雄，野田信明，奥野健二，野田健治，  
田中 知，301.

温故知新<sup>㊦</sup> 原子力資料と共に：長山泰介，311.

国際会議の窓 1993 年「地下微生物学」国際シンポジウム：青木和弘，福永 栄，317.

アクチノイド '93 国際会議：井本正介，319.

第16回「研究・試験炉燃料濃縮度低減化」国際会議：斎藤 実，山本克宗，321.

第4回「地中におけるアクチノイド元素と核分裂生成物との化学および移行挙動」国際会議

(Migration '93)：長崎晋也，323.

ANS「将来の原子力システム：未来型燃料サイクルと廃棄物処分法の選択」国際会議 (GLOBAL '93)：

向山武彦，久保田益充，小川 徹，若林利男，325.

若い風 K.DINOV；中山真一，328.

談話室 浸透気化分離膜と美味しいワイン：須郷高信，331.

ショート・ノート 科学熱力学に基づく対数駆動力を用いた異相間物質移動の解析：鍋島正宏，332.

私のノートから 原子力発電によるピーク電力供給と電解水素製造：清水三郎，335.

- 技術報告 253. リアルタイム式広帯域中性子個人線量計の開発と特性評価：中村尚司，辻村憲雄，山野俊也，鈴木敏和，岡本英輔，**337**.
- 新刊紹介 「放射線との共生」：**346**.
- 英文誌 (Vol. 31, No. 4) 和文抄録：**347**. (原子力関係会議案内)
- 会報 (行事予定，「第26回学会賞」の贈呈，夏期セミナー，各専門委の報告・終了報告，支部会員総会案内，編集後記，主要会務 他)：**355**.
- 「'92 会員名簿」追加⑨；日本学術会議だより No.32：(後 付)
- 「第36回通常総会」議事原案 (素案)：(後 付)

## No.5 (5月号)

---

- 巻頭言 もんじゅ」初臨界を祝う：大山 彰，**361**.
- 会告 (「1994 年秋の大会」研究発表募集)：**362**.
- 講演 原子力政策の現状と方向：江田五月，**364**.
- 特集 原子力発電プラントの長寿命化：**370**
- 解説 「もんじゅ」臨界を達成して：高橋忠男，和泉 啓，鈴木威男，大森康民，佐藤勲雄，**391**.  
照射相関に立脚した圧力容器鋼の照射脆化機構研究の現状，石野 栞，関村直人，鈴木雅秀，浅野恭一，永川城正，柴原 格，**396**.  
緩衝材候補材料としてのベントナイトの多様性と変化性；結晶化学的観点からの検討：佐藤 努，**405**.
- 温故知新⑥ 企業における一人の炉物理研究者の軌跡：深井佑造，**413**.
- 資料 核データに関する OECD/NEA 事務局レポート：更田豊治郎，**420**.
- 国際会議の窓 第6回「核融合炉材料」国際会議：寺井隆幸，室賀健夫，**422**.  
「蒸気爆発の物理」国際セミナー：秋山 守，成合秀樹，**424**.
- 若い風 小山淳一，**426**.
- 談話室 米国，ICF 機密政策を廃止：山中龍彦，**427**.  
高等学校での原子力教育の現状：上野陽里，**429**.  
パーソナルデータベースのすすめ：渡辺 鑑，**431**. (理科教育の再生を訴える)
- 技術報告 254. 核融合炉ダイバータ用アルミナ分散強化銅と 316 ステンレス鋼拡散継手の強度試験：西 宏，武藤 康，荒木俊光，**432**
- 研究論文 995. 高速炉心材料用改良オーステナイト鋼の開発：鹿倉 栄，鶴飼重治，佐藤義則，原田 誠，小山真一，伊藤卓志，野村茂雄，柴原 格，**441**.
- 新刊紹介 「Quantities and Units in Radiation Protection Dosimetry」：**456**.  
「1994・春の年会」報告と提案：**457**.
- 英文誌 (Vol. 31, No. 5) 和文抄録：**470**. (原子力関係会議案内・一覧)
- 会報 (行事予定，4 夏期セミナー，各専門委報告，編集後記，主要会務 他)：**477**.
- 核融合炉工学「共同研究拠点」の整備について (第15期・日本学術会議核融合研連報告)：(後 付)

## No.6 (6月号)

---

- 巻頭言 人類の未来を拓く原子力：会長就任に当たって：会長 内藤奎爾，**483**.
- 解説 商業用軽水炉核計算手法の高度化：佐治悦郎，岩本達也，丸山博見，田原義壽，森 正明，**484**.  
核融合炉材料開発における日米協力の現状：香山 晃，菱沼章道，**495**.
- 資料 非常用炉心冷却系 (ECCS) 作動事象の分析：麻坂顯一，加藤啓之，木田正則，熊田雅充，**501**.  
核分裂炉開発から見た核融合炉開発：平山省一，河辺隆也，**507**.
- 温故知新⑥ ウラン資源を求めて 30 余年：林 昇一郎，**514**.
- 国際会議の窓 「原子炉物理と原子炉解析」国際会議：佐治悦郎，**521**.
- 新規「永年会員」よりの「ひとこと」**523**.
- 若い風 宇都成昭，小崎 完，**530**.
- 技術報告 255. JT-60U の薄板二重真空容器の設計・製作・試験：内川高志，伊尾木公裕，二宮博正，**532**
- 研究論文 996. 類似事例の有効利用によるプラント挙動概略の知的推定法：五福明夫，沼本 敦，吉川榮和，**548**.  
(編集・企画委員の仕事了えて)：**563**
- 新刊紹介 「パソコンによるカルマンニューロコンピューティング」：**566**.

英文誌(Vol.31, No.6)和文抄録: 567.

(原子力関係会議案内)

会報 (行事予定, 第36回通常総会報告「'94秋の大会」・懇親会・見学会・他案内, 「先端技術と原子力」シンポジウム, 各支部総会報告, 部会・連絡会報告, '94編集・企画委員一覧, 編集後記, 主要会務, 他) : 575  
「'92会員名簿」追加⑩; (既刊・報告書一覧): (後付)

## No.7 (7月号)

- 巻頭言 原子力エネルギー世紀の構築に向けて: (副会長) 秋元勇巳, 585.  
会告 (第27回「日本原子力学会賞」受賞候補者推薦の募集) : 586.  
特集 高輝度放射光の発生と利用: 587  
総説 [92]核融合炉ブランケットの中性子工学に関する日米協力研究: 大山幸夫, 前川 洋, 日米協力研究グループ, 611.  
解説 海水ウラン採取技術の現状と展望: 須郷高信, 斎藤恭一, 619.  
数値シミュレーションを用いた外部被曝線量計算: 山口恭弘, 624  
温故知新⑩ 放射性廃棄物と歩んだ40年: 石原健彦, 631.  
国際会議の窓 ANS「新型炉の安全性」国際会議: 岡 芳明, 640.  
談話室 インドとBARCの印象: 市原千博, 642  
海水ウランによる原子力発電: 平岡 徹, 644.  
オリンピックダムにおけるウラン採鉱: 森谷 洵, 646.  
若い風 上形知道, 648.  
「原子力学生夏期国際交流事業」第5回交換学生・レポート: 649.  
技術報告 256.プラント運転員のための適応ヒューマンインタフェースの提案とインタフェース評価手法の検討: 氏田博士, 久保田龍治, 665.  
研究論文 997.地球規模フォールアウト<sup>90</sup>Srと食品による日本人への移行: 森澤眞輔, 山並憲正, 井上頼輝, 676.  
新刊紹介 「チェルノブイリ極秘」, 「プルトニウム」: 687. 正誤表 (Vol.36, No.5, 6), 688.  
英文誌 (Vol. 31, No. 7) 和文抄録: 689 (「計測における不確かさ. の表現」等について, 原子力関係会議案内)  
会報 (行事予定, 「'94秋の大会」, 夏期セミナー, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他) : 699.  
日本学術会議日より No.33: (後付)

## No.8 (8月号)

- 巻頭言 新しい国際化時代と「英文誌」; 編集委員長に就任して: 編集委員長 関本 博, 703.  
総説 [93]次期原子力プラント向け総合デジタル化システム: 阪上武温, 川上誠志朗, 三宅雅夫, 704.  
資料 ウラン複合酸化物の磁気的性質: 日夏幸雄, 714.  
温故知新⑩ 核燃料サイクルを歩んで: 鈴木 進, 727.  
国際会議の窓 ANSトピカルミーティング「炉物理の進展」: 肥田和毅, 733.  
第8回「放射線の測定と応用」シンポジウム: 森 千鶴夫, 735.  
OECD/NEA「加速器, ターゲット, 照射施設の遮蔽」専門家会合: 田中俊一, 中村尚司, 738.  
談話室 動燃事業団プルトニウム燃料製造施設 (PFPP) における工程内滞留量: 中野啓昌, 740.  
若い風 宇埜正美, 高橋 信, 742.  
技術報告 257.高レベル廃液からの放射線分解発生水素量の評価, (I); 各種濃度の硝酸水溶液の $\gamma$ 線分解: 中吉直隆, 宮田定次郎, 744.  
研究論文 998.チョコレートディテクタを用いた空気中<sup>222</sup>Rn濃度の瞬時値の測定: 山崎 直, 関山繁信, 當金美奈, 中安由美子, 渡邊 鑑, 752  
999.リニアアレイ超音波プローブを用いた燃料集合体識別番号の高速映像化と自動認識: 妹尾 誠, 表 龍之, 古賀和則, 土田健二, 759.  
新刊紹介 「電断—快適社会の落とし穴」: 769.  
英文誌 (Vol. 31, No. 8) 和文抄録: 770.  
平成5年度原子力(核)工学専攻卒論・論文博士題目一覧・新卒学生就職先・進学先調べ: 773.

会報 (行事予定「'94秋の大会」, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他) : 785

原子力工学の教育と研究について (第15期・日本学術会議原子力工学研連報告): (後付)

「1994年秋の大会」プログラム (後付)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言** 企画委員会の当面する課題: 新企画委員長に就任して: 企画委員長 平川直弘, **791**.
- 特集** 自然エネルギーの将来展望と原子力とのベストミックス: **792**
- 解説** 「もんじゅ」燃料等の照射後試験計画と FMF 増設施設の建設: 岡崎哲治, 鯉渕浩人, 永峯 剛, 中村保雄, 岩永 繁, 浅賀健男, 鹿倉 栄, 長井修一郎, **822**.
- 論説** 最近の「核」問題と国際政治; 北朝鮮核疑惑への抜本的処方箋: 金子熊夫, **829**.
- 温故知新** ④技術の流れ: 山田周治, **837**.
- 国際会議の窓** 第4回「核燃料再処理と廃棄物管理」国際会議 (RECOD 94): 菅井 弘, **843**.  
「科学と技術のための核データ」国際会議: 菊池康之, **845**.  
第9回環太平洋原子力会議 (9-PBNC): 堀 雅夫, 乙葉啓一, **848**.  
第8回「放射線遮蔽」国際会議: 秦 和夫, 植木紘太郎, **851**.
- 談話室** 原子力発電のルーツ: Dr.F.Daniels について: 深井佑造, **853**.
- 若い風** 山本章夫, **854**.
- 1994年度「夏期セミナー」の報告 (1) (⑩放射性廃棄物, ⑨核燃料, ①放射線工学, ⑥炉物理, ⑩核融合炉): **855**.
- ショート・ノート** 燃焼用燃料球と増殖用燃料球を用いたペブルベッド型高温ガス炉による兵器級のプルトニウムの消滅:  
山下清信, 徳原一実, 新藤隆一, 村田 勲, 七種明雄, **865**.
- 技術報告** 258. 高速炉蒸気発生器用組網線入り2重管の開発: 大嶋 巖, 森 健二, 尾崎 脩, 久保田 淳,  
鐘ヶ江直道, **869**.
- 研究論文** 1000. 高速炉破損燃料からの冷却材中への燃料放出機構: 宮川俊一, **879**.  
1001. ヘンリー型吸着等温線を持つ銀ゼオライトによるヨウド・ブタンの回分槽吸着: 若尾法昭,  
市橋利夫, : **889**.
- 新刊紹介** Risk Estimates for Radiation Protection」: **894**
- 英文誌** (Vol. 31, No.9) 和文抄録: **895**. (原子力関係会議案内)
- 会報** (行事予定, 第27回学会賞, 各専門委報告, 成果報告書「消滅処理研究の現状」支部研究発表会案内, 編集後記,  
主要会務 他): **903**.
- 「'92 会員名簿」追加④: (後付)

## No.10 (10月号)

- 巻頭言** 科学技術の責任: 大西 博, **907**.
- 会告** (「1995年春の年会」研究発表募集, 予稿フォーマット・口頭発表申込書): **908**.
- 解説** 高速炉燃料の再処理技術開発; リサイクル機器試験施設 (RETF) の建設: 小島久雄, **911**
- 論説** 原子力一人々の理解を得るために: 望月恵一, **919**.
- 資料** 超小型高速炉 (4S-50MWe) の設計構想: 服部禎男, 湊 章男, **926**.
- 温故知新** ④ 研究から技術へ; インパイルループを中心に: 野村末雄, **939**.
- 国際会議の窓** 「原子力核技術の応用—中性子とその応用」国際会議: 小林久夫, **945**.  
第5回科学技術国際会議「原子力と産業»: 関本 博, 斎藤 毅, **947**.
- 談話室** 電子メールサービスの利用について: 林 克己, 山野直樹, **949**  
「海水ウランによる原子力発電」(平岡氏) へのコメント: 飯島 勉, **951**  
(平成7年度「原子力学生夏期国際交流事業」派遣学生募集)
- 1994年度「夏期セミナー」の報告 (2) (⑥マンマシンシステム): **952**.
- 若い風** 高野よそ子, **954**.
- ショート・ノート** スメクタイトへのネプツニウムの吸着に及ぼすカルシウムインの影響: 香西直文, 大貫敏彦, 村岡 進, **955**.
- 技術報告** 259. アルミナ分散強化銅と316ステンレス鋼による核融合炉ダイバータ用ろう付き継手の機械的性質:  
西 宏, 荒木俊光, **958**.
- 研究論文** 1002. 高温ガス炉近似ヘリウム雰囲気におけるハステロイ XR のクリープおよび破断挙動: 小川 豊, 倉田有司,  
鈴木富男, 中島 甫, 近藤達男, **967**.  
1003. DSMC 法によるカリウム蒸気の凝縮シミュレーション: 杉山憲一郎, 吉田英爾, 石黒亮二, **976**.

新刊紹介 「放射化学の基礎」：981. 正誤表 (Vol.36, No.8) , 981.  
英文誌 (Vol.31, No.10) 和文抄録：982. (原子力関係会議案内)  
会報 (行事予定, 2 専門委の新設, 各専門委報告, 成果報告書「熱流動挙動研究」, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務) : 989.  
日本学術会議だより No.34.(後 付)

## No.11 (11月号)

巻頭言 21世紀への扉を拓く原子力；「原子力の研究，開発及び利用に関する長期計画」について：田中眞紀子，993.  
会告 (「1995年春の年会」研究発表募集，予稿フォーマット・口頭発表申込書(再))：994.  
特集 プルトニウムの安全性の基礎：997  
座談会 正論で語る原子炉材料研究：1021.  
解説 高速炉炉心核特性解析システムの高度化：石川 眞，山本敏久，竹田敏一，1031.  
温故知新◎ 旧くて新しい話：桐原朝夫，1039.  
国際会議の窓 第4回「原子力熱流動，運転と安全」国際会議：成合英樹，吉川榮和，1047.  
談話室 オークリッジ国際友好と平和の鐘：河田東海夫，1049.  
ロスアラモスと「こども平和運動」：矢野豊彦，1051.  
若い風 春日文則，竹田浩文，1053.  
ショート・ノート ベントナイトの鉱物組成分析：伊藤雅和，岡本真由美，鈴木啓三，柴田雅博，佐々木康雄，1055.  
技術報告 260. パーソナルコンピュータを利用した人的事象の分析評価支援システムの開発：高野研一，岩井誠司，  
長谷川文夫，1059.  
研究論文 1004. 地震荷重を受ける使用済燃料貯蔵容器の転倒安全性：白井孝治，龍 博志，伊藤千浩，三枝利有，1068.  
「1994・秋の大会」報告と提案，1079  
新刊紹介「Neutrons, Nuclei and Matter」：1096.  
英文誌 (Vol.31, No.11) 和文抄録：1097. 正誤表 (Vol.36, No.9) , 1097.  
会報 (行事予定, 「学会賞」, 各専門委報告, 原子力関係会議案内, 4 支部発表会プログラム, 編集後記, 主要会務 他) : 1101.

## No.12 (12月号)

巻頭言 「原子力長期計画」の改訂；2010年を目指して：伊原義徳，1109.  
会告 (1995年度新役員候補者推薦公募)：1110.  
解説 原研タンデム加速器ブースター：小林千明，池添 博，1111.  
温故知新◎ 放射能とのお付き合い：藤井 勲，1118.  
国際会議の窓 Fusion Forum'94： Fusion Forum'94 実行委員会，1125.  
「放射性および有害廃棄物管理」国際シンポジウム：五十嵐 寛，1126.  
談話室 ふたたび「海水ウランによる原子力発電」について：平岡 徹，1128.  
平岡氏の「ふたたび「海水ウランによる原子力発電」について」へのコメント：飯島 勉，1129.  
BNCT (ホウ素中性子捕捉療法) を巡る最近の話題：一色正彦，1131.  
若い風 牛尾直史，1133.  
ショート・ノート アルミナ分散強化銅の拡散接合継手の強度試験：西 宏，荒木俊光，1134.  
技術報告 261. 熱間圧延法による異材継手の開発：永井崇之，武田誠一郎，田中康正，小川和博，中筋和行，池永慶章，1137  
262. ウラン濃縮用パラ水素ラマンレーザーにおけるパラオールソ水素転換の観測とパラ水素の再生：  
篠崎琢也，常見明良，磯村昌平，長坂啓吾，須田 亮，田代英夫，1147.  
研究論文 1005. サーマルストライピング現象に対する解析的評価手法の開発：村松壽晴，二の方 壽，1152.  
新刊紹介「Classification of Radioactive Waste」, 「原子力発電プラント データブック 1994年度版」：1164  
正誤表 (Vol.36, No.10) , 1165.  
英文誌 (Vol.31, No.12) 和文抄録：1166. (原子力関係国際会議一覧・会議案内)  
会報 (行事予定, 各専門委報告, 原子力関係国際会議一覧, 会議案内, 賛助会員一覧, 編集後記, 主要会務 他) : 1173.  
「92 会員名簿」追加◎, (既刊・報告書一覧) : (後 付)  
第15期日本学術会議「原子力基礎研究連絡委員会」活動報告：(後 付)

総目次・著者名索引 (Vol.36, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.37, Nos.1~12 (1995)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## 総目次

(末尾の太字は通巻ページ数です)

### No.1 (1月号)

- 巻頭言 国際原子力学会協議会 (INSC) 会長就任に当たって：三島良績, **1**.  
会告 (「1995年春の年会」, 他) : **2**.  
特集 「もんじゅ」の試運転と臨界へのアプローチ : **3**.  
解説 高レベル放射性廃棄物地層処分の歩み；主として米国の歴史を中心に：村野 徹, **29**.  
温故知新<sup>◎</sup> 原子力黎明期の耐震問題：秋野金次, **36**.  
国際会議の窓 第2回「ソ連設計原子力発電所の安全性」ワークショップ：岡 芳明, **43**.  
談話室 カリフォルニア大学バークレー校における「環境学」の取組みと日本からの協力：清瀬量平, **45**.  
米国から高速炉の灯が消えた：常磐井守泰, **47**.  
若い風 田中憲一, 藤田一郎, **49**.  
技術報告 263. 地層中移行試験に用いる放射性核種供給源構成素材の核種吸着・脱離特性：田中忠夫, 山本忠利, 神山秀雄, **51**.  
研究論文 1006. 高レベル放射性廃棄物地層処分における多重バリア性能の定量的評価：安 俊弘, 池田孝夫, 大江俊昭, 菅野 毅, 坂本義昭, 千葉 保, 塚本政樹, 中山真一, 長崎晋也, 坂野且典, 藤田智成, **59**.  
新刊紹介 「原子力と先端技術 (1)」 : **78**.  
英文誌 (Vol.32, No.1) 和文抄録 : **79** (原子力関係会議案内).  
会報 (行事予定, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他) : **84**.  
日本学術会議だより No.35 : (後 付).

### No.2 (2月号)

- 巻頭言 原子力学会に期待すること：池亀 亮, **87**.  
会告 (「第27回日本原子力学会賞」の決定) : **88**.  
解説 日米共同臨界実験の成果；Pu+U系臨界安全データの取得と未臨界度の測定：松本忠邦, 清野英昭, 船橋英之, 小山智造, 福村信男, **89**.  
会議報告 第18回「放射性廃棄物管理の科学的基礎」国際シンポジウム (MRS'94) : 大江俊昭, **97**.  
国際会議の窓 第3回「核融合プラズマ周辺のブランケットおよびその他の構造物に生じる電磁力とその影響評価」国際ワークショップ：高木敏行, **104**.  
「ナトリウム冷却高速炉安全性」国際会議 (FRS'94) : 羽賀一男, 佐藤和二郎, **105**.  
談話室 東京工業大学原子炉工学研究所の韓国との交流；第1回日韓新型原子炉セミナー：藤家洋一, 有富正憲, **107**.  
最近の「海水ウランによる原子力発電」論争へのコメント：古川和男, **109**.  
若い風 有馬秀彦, **111**.  
技術報告 264. 高速増殖実証炉開発の現状と実用化見通し：三浦正憲, 稲垣達敏, 植田正弘, 柳沢 務, 川上博人, 中尾 昇, 飛田堅三, 松田昌迪, 小林武司, **112**.  
研究論文 1007. JT-60Uにおける簡素化マルチジャンクション型低域混成波ランチャーを用いた大電流駆動実験：近藤 貴, 池田佳隆, 牛草健吉, 関 正美, 井出俊介, 内藤 磨, 安納勝人, **124**.  
1008. 管群体系におけるボイド率相関式；X線 CT スキャナによる BWR 燃料集合体内ボイド率データに基づく相関式：石塚隆雄, 井上 晃, 黒須立雄, 青木利昌, 二口政信, 八木 誠, 師岡慎一, 星出明彦, 吉村邦広, **133**.  
新刊紹介 「原子力の再生」, 「私はなぜ原子力を選択するか」 : **144**.  
英文誌 (Vol.32, No.2) 和文抄録 : **146**.

会 報 (行事予定, 「阪神大震災」被災者へお見舞いおよび海外からの見舞状, 原子力関係会議案内, 「95 春の年会」, 各専門委報告, 平成 7 年度会費払い込みのお願い, 事務局人事消息, 編集後記, 主要会務, 他), **151**.  
「英文誌」へ情報提供や寄稿を  
「1995 年春の年会」プログラム: (後 付)

### No.3 (3 月号)

巻 頭 言 阪神大震災から何を学びとるか: 住田健二, **157**.  
特 集 高レベル廃棄物の消滅処理研究開発: **159**.  
解 説 「HTTR」炉床部の耐震構造設計; 接触連結部を有する黒鉛構造物の耐震強度: 伊与久達夫, 二川正敏, 石原正博, **194**.  
温 故 知 新<sup>◎</sup> 学会創立干支三巡: 正本實閑, **202**.  
国際会議の窓 第 15 回「プラズマ物理と制御核融合」IAEA 国際会議: 関 泰, 三間園興, 小川雄一, **206**.  
第 3 回「次世代炉の炉物理」日仏セミナー; 「大学連合」とフランス・CEA の協力研究: 神田啓治, 代谷誠治, 竹田敏一, **207**.  
「地球環境と原子力システム」国際シンポジウム: 清水彰直, **208**.  
談 話 室 公開講座「地球環境と原子力」開催して: 矢野豊彦, **210**.  
若 い 風 波多野雄治, 小原 徹, **211**.  
ショート・ノート ダルマ落とし燃料交換方式によるブロック型 HTGR 炉心の高性能化: 山下清信, **213**.  
技 術 報 告 265. 炉内構造物実証試験部 (HENDEL-T<sub>2</sub>) による高温工学試験研究炉 (HTTR) 炉床部の冷却特性試験と解析: 井岡郁夫, 稲垣嘉之, 鈴木邦彦, 国富一彦, 宮本喜晟, **217**.  
研 究 論 文 1009. 非圧縮性粘性流れのアダプティブ有限要素法; 事後誤差評価と接点分布密度制御に基づく方法: 矢敷達朗, 矢川元基, 奥田洋司, **228**.  
1010. 二流体モデルを用いた二相流方程式の適切性: 藪下幸久, 棚町芳弘, 霜田善道, 標 宣男, **238**.  
新 刊 紹 介 「Radiation Protection in the Mineral Extraction Industry」, 「大学の物理教育」**250**.  
英 文 誌 (Vol.32, No.3) 和文抄録: **251** 正 誤 表 (Vol.37, No.1), **253**.  
会 報 (行事予定, 各専門委報告, 原子力関係会議案内, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務 他): **259**.  
「第 27 回日本原子力学会賞」受賞概要 (後 付)

### No.4 (4 月号)

会 告 (「第 37 回通常総会」および新役員候補者投票のご通知, 平成 7.8 年度評議員芳名一覧, 新規「シルバー会員」・「永年会員」表彰, 永年勤続退職者の表彰);  
「1995 年秋の大会」研究発表募集: (前 付)  
原子力と女性: 三宅千枝, **263**.  
総 説 [94] 中高エネルギー核データ研究の進展: 深堀智生, 千葉 敏, 高田 弘, 中原康明, 渡辺幸信, **264**.  
論 説 放射線ホルミシス現象: 服部禎男, **274**.  
我が国の原子力戦略への提言: 武谷清昭, **283**.  
資 料 高レベル放射性廃棄物深地層処分場のニアフィールド挙動およびレイアウトに関する考察: 豊田正敏, **291**.  
温 故 知 新<sup>◎</sup> 酸化ウランに魅せられて: 齊藤安俊, **303**.  
談 話 室 「原子炉の語源」一何故, “REACTOR”は「原子炉」なのですか?: 深井祐造, **309**  
田坂完二教授の逝去を悼む: 能澤正雄, **311**.  
ショート・ノート 緊急時環境線量情報予測システム (世界版) WSPEEDI による欧州広域拡散実験のリアルタイムシミュレーション: 茅野政道, 石川裕彦, 山澤弘実, 永井晴康, **312**.  
技 術 報 告 266. 高温工学試験研究炉の中間熱交換器の構造設計: 国富一彦, 竹田武司, 篠崎正幸, 大久保 実, 丸山茂樹, 小池上一, **316**.  
研 究 論 文 1011. 大型高速炉における安全性の向上策; ガス膨脹式反応度制御機構設置炉心の ULOF 事象解析: 石田政義, 村上朋子, 川島克之, 渡 孔男, 中尾 昇, 三浦正憲, **327**.  
1012. 酸化物分散強化バナジウム合金の開発と照射効果: 中島邦久, 柴山環樹, 茅野秀夫, **338**.  
新 刊 紹 介 「分析化学—理論と計算」: **346**.  
英 文 誌 (Vol. 32, No. 4) 和文抄録: **347**. (原子力関係会議案内・一覧)

会 報 (行事予定, 「第 27 回学会賞」の贈呈, 専門委の新設, 各専門委の報告・終了報告, 支部活動案内, 編集後記,  
主要会務 他) : 355.  
「'92 会員名簿」追加㊟ : (後 付)  
「第 37 回通常総会」議事原案 (素案) : (後 付)

## No.5 (5月号)

---

巻 頭 言 若狭湾エネルギー研究センター: 垣花秀武, 371.  
会 告 (第 10 回環太平洋原子力会議・論文募集, 「1995 年秋の大会」研究発表募集 (再)) : 372.  
講 演 次世代に原子力はどうに伝えられているか—若年層への広報活動の現状と将来 : 375.  
特 集 原子力発電プラントの長寿命化 : 370  
解 説 アクシデントマネジメントの発電炉への整備計画の現状: 傍島 眞, 田中信夫, 広瀬正雄, 井上修二,  
矢作公利, 重宗克彦, 398.  
温 故 知 新㊟ 溶融塩—原子力への出番を夢見て: 河村和孝, 409.  
国際会議の窓 IAEA国際会議「放射線と社会—放射線リスクの理解」: 田中靖政, 417.  
若 い 風 北田孝典, 419.  
研 究 論 文 1013. 全身放射能計測装置の校正方法の標準化 (I); 人体計測学的ファントムを用いた校正: 石川徹夫,  
松本雅紀, 内山正史, 水戸誠一, 小林定喜, 420.  
1014. 衝撃荷重を受ける使用済燃料貯蔵容器と鉄筋コンクリート床版の動的相互作用: 白井孝治,  
伊藤千浩, 加藤安久, 服部清一, 三枝利有, 大沼博志, 430.  
英文誌 (Vol. 32. No. 5) 和文抄録 : 442.  
「1995・春の年会」報告と提案 : 445. (原子力関係会議案内・既刊・報告書一覧)  
会 報 (行事予定, 6 夏期セミナー, 各専門委報告・終了報告, 編集後記, 主要会務 他) : 463.  
「投稿規程」, 「投稿の手引」; 日本学術会議だより No.36, (後 付)

## No.6 (6月号)

---

巻 頭 言 グローバリゼーションと文化: (副会長) 秋山 守, 471.  
解 説 原子力におけるヒューマンインターフェース研究; その現状と未来像: 吉川栄和, 高橋 信, 久語輝彦,  
中川正幸, 瀧沢洋二, 氏田博士, 472.  
講 演 がんの放射線治療: 西尾正道, 482.  
温 故 知 新㊟ 日本で中性子回折の研究が始まった頃: 國富信彦, 488.  
談 話 室 斧と原子炉の安全性; 「スクラム」の語源について: 河田東海夫, 496  
私だけのインターネット: 三神 尚, 499  
若 い 風 大草享一, 502.  
新規「永年会員」よりの“ひとこと” 503.  
技 術 報 告 267. 共分散測定法に基づく実行遅延中性子割合の測定: 山根義宏, 重留義明, 居島一仁, 代谷誠治, 513.  
研 究 論 文 1015. 高温純水中の Zr-2.5wt%Nb 合金と SUS403Mod のすき間腐食: 小池道崇, 水野淳一, 保坂信義,  
石川雄一, 道下秀紀, 川尻道夫, 526.  
1016. 二流体モデルによる多次元気液二相流の高速解法: 湊 明彦, 高森和英, 須々木 晃, 535.  
編集・企画委員の仕事了えて: 543  
新刊紹介「Q&A 放射線物理」: 546.  
英文誌 (Vol.32, No.6) 和文抄録 : 547. (原子力関係会議案内)  
会 報 (行事予定, 第 37 回通常総会報告, 各専門委報告, 報告書「先端技術と原子力」, 各支部総会報告,  
部会・連絡会報告, '95 編集・企画委員一覧, 編集後記, 主要会務, 他) : 553  
「1992 会員名簿」追加㊟ : (後 付) (既刊・報告書一覧)  
「第 1 回核融合エネルギー連合講演会」ポスター発表募集: (後 付)

## No.7 (7月号)

---

巻 頭 言 社会の中の原子力; 編集委員長に就任して: (編集委員長) 今西信嗣, 559.

学会事業中興の功労者山崎さん：三島良績，560.

特集 我が国におけるプルトニウム利用；各炉型における利用特性：561.

解説 返還ガラス固化体を貯蔵する廃棄物管理施設の概要：古村 光，向原 進，587.

温故知新④ 私の原子力産業における保健問題への取組と今後の課題：安本 正，593.

国際会議の窓「数学，計算，原子炉物理ならびに環境解析」国際会議：近藤駿介，602.

第3回「原子力工学」国際会議：鹿島光一，603.

談話室 貧困に苦しむアフリカを支援する；原子力技術によるツェツェバエの撲滅：町 末男，605.

「原子力学生夏期国際交流事業」第6回交換学生・レポート：607.

私のノートから 高レベル放射性廃棄物を利用した深海の開発：関 晋，622.

ショート・ノート ベントナイト中の長期水分拡散の天然事例；29年間接触し続けたベントナイト層と地下水：

亀井玄人，佐藤治夫，柴田雅博，624.

技術報告 268. 沸騰水型原子力発電所用デジタル型出力領域モニタシステムの開発：阿部 弘，J.W.Howard，  
J.E.Larsen，福本 亮，小田直敬，河野繁宏，石井一彦，有田節夫，前田 徹，628.

研究論文 1017. FBR 構造設計エキスパートシステムの開発：植田浩義，宇野昌嘉，小川博志，島川貴司，吉村 忍，  
矢川元基，639.

1018. Nbチューブ法Nb<sub>3</sub>Al 極細多芯線の臨界温度および臨界電流に及ぼす中性子照射効果：黒田恒生，  
片桐一宗，小高久男，湯山道也，和田 仁，井上 廉，岡田東一，652.

新刊紹介 「グローバルエネルギー戦略」：660.

英文誌 (Vol. 32, No. 7) 和文抄録：661

正誤表 (Vol. 37, No. 5, 6) ，663.

年会費の銀行預金口座自動振替のご案内，668.

会報 (行事予定，1995 秋の大会，各専門委報告，報告書「原子力発電プラントの水化学管理の実績と将来展望」，  
「先端技術と原子力」シンポジウム，編集後記，主要会務 他)：669.

日本学術会議だより No.37：(後 付)

## No.8 (8月号)

巻頭言 会員のための学会をめざす再編成の提案を：(企画委員長) 近藤駿介，673.

会告 (第28回「日本原子力学会賞」受賞候補者の募集)：674.

解説 使用済燃料の乾式貯蔵技術の動向：三枝利有，伊藤千浩，長野浩司，福田佐登志，山地憲治，675.

資料 原研・動燃施設による東京工業大学院生実験授業：関本 博，小原 徹，大谷暢夫，681.

温故知新④ JRR-1 の頃の思い出から：苔米地 顕，689.

国際会議の窓「原子力水化学セミナー '95」：内田俊介，693.

ICI '95 Beijing (アイソトープ国際会議)：森 千鶴夫，695. (年会費の銀行預金口座自動振替のご案内)

談話室 戦争を超えて：原子爆弾と共に投下されたわが3人の友の手紙 理学博士 嵯峨根遼吉：藤井晴雄，697.

九州オープンスクール開校記：工藤和彦，700.

「友好の鐘」計画支援に対する御礼と報告：河田東海夫，702.

若い風 山口憲司，703.

技術報告 269. 水槽実験による Ge 検出器の水中におけるピーク検出効率：柳瀬信之，関根敬一，704.

270. BWR 燃料集合体の蒸気ボイド率測定：井上 晃，黒須立雄，青木利昌，二口政信，八木 誠，  
師岡慎一，星出明彦，石塚隆雄，吉村邦広，吉田博之，光武 徹，安部信明，小島 章，中島 毅，  
中村 恵，沢 敏美，71.

研究論文 1019. モンテカルロ法による表面線量当量率分布の計算手法：谷内廣明，721

1020. 原子力プラント知的診断のための情報多様化：古川 宏，口村啓二，鷲尾 隆，北村正晴，729.

新刊紹介 「エネルギー教育最前線」，「放射線物理と加速器安全の工学」：740.

英文誌 (Vol. 32, No. 8) 和文抄録：742.

(原子力関係会議案内・一覧)

平成6年度原子力(核)工学専攻卒論・論文博士題目一覧・新卒学生就職先・進学先調べ：745.

会報 (行事予定 '95 秋の大会，各専門委報告，報告書「入門 自由電子レーザ」，支部活動案内，編集後記，  
主要会務 他)：759.

「1995 年秋の大会」プログラム (後 付)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言 計算科学技術の推進：飯泉 仁，765.
- 特集 次世代軽水炉の開発および研究状況と新要素技術：766.
- 資料 原子力極限環境材料の開発：岡本眞寶，北島正弘，三橋武文，小林慶規，木内 清，加納茂機，796.
- 講演 最近の原子力安全の話題：佐藤一男，807.
- 温故知新⑥ 原子力初期の思い出から，更田豊治郎，811.
- 国際会議の窓「放射能計測法とその応用」国際会議：森 千鶴夫，817.  
「放射性廃棄物管理」国際会議（ツーソン会議）：虎田真一郎，818.
- 談話室 チェルノブイリ4号機のサルコファガス：森谷 洸，820.  
断面積の単位“barn”の語源について：河田東海夫，823  
原爆体験と日本の原子力開発：森 一久，825.
- 若い風 片岡一芳，長谷川秀一，829.  
「1995 夏期セミナー」の報告（⑩核燃料，⑪放射性廃棄物，⑦マンマシンシステム，②放射線工学，②炉物理，  
⑩核融合炉）：831.
- 技術報告 271. BWR 再起動計画自動作成システムの開発：木下光夫，福崎孝治，丸山博見，佐野広樹，深沢幸久，  
松本 勉，844.
- 研究論文 1021.ブローダウン時における液面からの蒸気離脱速度：石塚隆雄，854.  
1022.核・熱カップリングを考慮した沸騰チャンネル内二相流の安定性に関する解析：饒 燕飛，福田研二，  
金島竜次，上廣勝信，866.
- 新刊紹介「誰がどうやってコンピュータを創ったのか」：876
- 英文誌 (Vol. 32, No.9) 和文抄録：877. (原子力関係会議案内)
- 会報 (行事予定，「'95 秋の大会」見学会，第 28 回学会賞，4 専門委の新設，各専門委報告，支部活動の案内，編集後記，  
主要会務 他)：895.  
「'95 会員名簿」追加⑥：(後 付)  
文部省科学研究費補助金(科研費)配分の一側面，住田健二，(後 付)

## No.10 (10月号)

---

- 巻頭言 「広い」理科教育の提案：栗原紀夫，893.  
元原子力安全委員会委員長 御園生圭輔を偲んで：山本 寛，894.
- 会告 (「1996 年春の年会」研究発表募集，予稿フォーマット・口頭発表申込書)：895.
- 解説 原子力発電プラントの水化学管理の実績と将来展望：石樽顕吉，服部高久，宮川俊晴，長尾博之，酒井公雄，  
高久 啓，内田俊介，898.  
超アクチノイド元素の化学：篠原伸夫，白田重和，907.
- 資料 軽水炉燃料開発の新しい展開：「次世代燃料」研究専門委員会，914.
- 温故知新⑥ 私の 50 年，とくに始めの 20 年について：岐美 格，925.
- 国際会議の窓 「コンピュータ技術のウラン探査およびウラン生産への応用」IAEA技術委員会会合：山岸明子，931.  
第 12 回「イオンビーム分析」国際会議：高木郁二，933.
- 談話室 ITER における国際協力：吉田 清，辻 博史，934.  
WANO で過ごした 6 年：坂入武彦，936.
- 技術報告 272. パンケーキ巻線方式による中心ソレノイド・コイルの設計：吉田 清，西 正孝，辻 博史，佐々木 崇，  
保川幸雄，塚本秀雄，田戸 茂，重中 顕，住吉幸博，長谷川 満，938.
- 研究論文 1023. 高温ガス炉の 1 次冷却系主配管破断事故時の空気侵入挙動：(I)；炉心の黒鉛流路管温度が均一の場合：  
武田哲明，武仲五月，菱田 誠，江守恒一，948.  
1024. 原子炉給水制御システムへのファジィ制御の適用：飯島 隆，中畠良昭，桜井直人，八木郭之，  
丹治順一，959.
- 新刊紹介 「原子力と先端技術(II)」，「ウランガラス」：971.
- 英文誌 (Vol.32, No.10) 和文抄録：973. (原子力関係会議案内，平成 8 年度「原子力学生夏期国際交流事業」派遣学生募集)
- 会報 (行事予定，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務，他) 982.  
「第 1 回核融合エネルギー連合講演会」プログラム：(後 付)

## No.11 (11月号)

---

- 巻頭言** プルトニウム燃料開発 30 年に思うこと：中野啓昌，**985**.  
**会告** (「1996 年春の年会」研究発表募集 (再) )：**986**.  
**特集** 高レベル放射性廃棄物処分安全評価の現状と課題，**988**.  
**解説** 地下水とラドン：福井正美，**1017**.  
**温故知新** 原子力発電に参画しての思い出：金岩芳郎，**1026**.  
**国際会議の窓** 第 12 回「レーザー相互作用とプラズマ現象」国際会議：加藤義章，**1033**.  
 第 32 回「原子核・宇宙放射線効果」国際会議：神野郁夫，高見保清，**1035**.  
 第 5 回「核分裂・核融合・同位体利用トリチウム技術」国際専門家会議：宮本霧子，**1036**.  
 「原子炉の監視・診断」国際会議：佐久間正剛，兼本 茂，**1038**.  
**談話室** 第 1 回浜岡原子力発電所夏期体験セミナー：仁科浩二郎，小林 登，**1040**.  
**技術報告** 273. 高温水蒸気電解法による水素製造；円筒型電解要素による試験結果：日野竜太郎，宮本喜晟，**1042**.  
**研究論文** 1025. 即発中性子寿命の新しい解釈：林 正俊，**1050**.  
 1026. マイクロプロセッサ化原子炉保護系のフェイルセーフ構成とオンライン診断法の開発：有田節男，大木戸文康，  
 鈴木隆之，**1056**.  
**英文誌** (Vol.32, No.11) **和文抄録**：**1066**. (原子力関係会議案内・一覧)  
**会報** (行事予定，「1995 秋の大会」，「学会賞」，各専門委報告，報告書「金属燃料サイクル技術」，4 支部発表プログラム，  
 支部活動案内，編集後記，主要会務 他)：**1076**.  
 日本学術会議だより No.38 (後 付)

No.12 (12 月号)

---

- 巻頭言** 原子力開発における国際協力：青井舒一，**1085**.  
**会告** (1996 年度「新役員候補者」推薦公募，他)：**1086**.  
**解説** 最近の外部被曝線量評価法研究の概要：山口恭弘，岩井 敏，**1087**.  
**資料** 「シグマ委員会」における核データ収集・評価の活動；1993，1994 年度の作業報告：「シグマ」特別専門  
 委員会，**1095**.  
**温故知新** 原子力への計算機応用を進めて：若林二郎，**1104**.  
**国際会議の窓** 第 20 回IAEA国際核データ委員会 (INDC) 会合：菊池康之，**1111**.  
**談話室** 核エネルギー解放 50 年の歴史的意義：中村 久，**1113**.  
 反応度の単位「ドル」の語源を訪ねて：河田東海夫，**1115**.  
**若い風** 山中章広，**1118**.  
**技術報告** 274. 高レベル廃液からの放射線分解発生水素量の評価，(II)；静置状態の硝酸水溶液から放出される水素量の  
 液深依存性：中吉直隆，宮田定次郎，**1119**.  
**研究論文** 1027. 原子力プラント知的診断における多様性評価基準：鷺尾 隆，佐久間正剛，古川 宏，北村正晴，**1128**.  
 1028. 二流体モデルの不適切性と二階空間微分項による適切化：棚町芳弘，高橋亮一，**1137**.  
**新刊紹介** 「Radiation Exposure and High-Altitude Flight」：**1148**.  
 「1195・秋の大会」報告と提案：**1149**.  
**英文誌** (Vol.32, No.12) **和文抄録**：**1163**.  
 「会誌」の A4 判化と「投稿規程」等の改定について：**1168**.  
**会報** (行事予定，各専門委報告，原子力関係会議案内，賛助会員一覧，支部活動案内，編集後記，主要会務 他)：**1169**.  
 「92 会員名簿」追加②：(後 付) (既刊・報告書一観)  
 「第 34 回原子力総合シンポジウム」プログラム：(後 付)
- 総目次・著者名索引 (Vol.37, Nos.1~12)**

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.38, Nos.1~12 (1996)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 施設・建造物の耐震強化と学会の役割：松尾 稔，**1**.  
会告 「1996年春の年会」，「第35回原子力総合シンポジウム」他：**2**.  
特別寄稿 社会制度と原子力（その2）：Alvin M. WEINBERG（河田東海夫 訳），**3**.  
特集 アドバンスト燃料核融合に関する研究開発：**11**.  
解説 放射線計測における光ファイバーの利用：森 千鶴夫，中沢正治，**33**.  
温故知新<sup>㊤</sup> 大学における原子力科学研究の思い出：岩田志郎，**39**.  
国際会議の窓 「高温ガス炉：将来の原子力発電のオプション」ワークショップ：田中利幸，**44**.  
談話室 NEAにおける核データ評価国際協力と国際核データ実験活動：菊池康之，**46**.  
ブルガリアの原子力研究と教育の現状：木村逸郎，**49**.  
私のメモから 中性子寿命に関するノート：大塚益比古，**51**.  
若い風 空の安全と原子力炉の安全：外池幸太郎，**53**.  
技術報告 275. 負荷追従運転時のキセノン振動制御に対するアキシシャルオフセット軌跡法の改良：島津洋一郎，**54**.  
研究論文 1029. アセチレンガス中でガンマ線照射されたポリプロピレンフィルムから成形された板材の機械的性質：  
沼田茂生，藤井靖彦，**59**.  
1030. 運転員認知モデルを用いたプラント異常診断認知過程：古田一雄，高橋 信，吉川榮和，佐々木和則，伊藤 徹，  
松宮正幸，阪上武温，清川和宏，長谷川 明，**65**.  
新刊紹介 「原子力屋の呻吟語」；正誤表（Vol.37, No.12）：**75**.  
英文誌（Vol.33, No.1）和文抄録：**76**.  
会報 行事予定，「会誌」A4判化と「投稿規程」等の改訂，各専門委報告，編集後記，主要会務 他：**80**.  
「投稿規程」・「投稿の手引」：（後付）（原子力関係会議案内・一覧）

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 地球科学と原子力：西村 進，**83**.  
会告 「第28回原子力学会賞」の決定，「1996年春の年会」：**84**.  
講演 核的原子の起源：Montague COHEN（富永 健 訳），**85**.  
解説 多因子性疾患のリスク；突然変異成分について：安田徳一，**98**.  
資料 原子力の安全研究：「システム安全工学実験設備」研究専門委員会：**106**.  
温故知新<sup>㊤</sup> トリウム溶融塩協働システムへの道：古川和男，**115**.  
国際会議の窓 第5回「地中におけるアクチニド元素と核分裂生成物との科学および移行挙動」国際会議：島津 悟，長崎晋也，**120**.  
「プロセス制御に対する認知科学的アプローチ」第5回ヨーロッパ会議：長谷川 明，高橋 信，佐相邦英，古濱 寛，  
**122**.  
談話室 食品放射線照射の現状と問題点：森谷 洵，**125**.  
放射線工学部会の活動とネットワークの活用：平山英夫，**129**.  
井上 泰先生を悼む：平川直弘，**131**.  
若い風 高速炉燃料設計における今後の課題：小沢隆之，**132**.  
技術報告 276FBRの導入と核燃料サイクルシステムの展開：和嶋常隆，川崎克之，山下 隆，**133**.  
研究論文 1031. 重水素注A1の電子線照射による異常発熱：鎌田耕治，木下博嗣，高橋平七郎，垣花秀武，**143**.  
1032. 高温ガス炉の1次冷却系主配管破断事故時の空気侵入挙動，（II）；炉心の黒鉛流路管温度が非均一の場合：  
武田哲明，武中五月，菱田 誠，**154**.  
新刊紹介 「Handbook of Nuclear Spectrometry」：**163**.  
英文誌（Vol.33, No.2）和文抄録：**164**.（既刊・報告書一覧）  
会報 行事予定，各専門委報告，原子力関係会議案内，平成8年度会費払込みのお願い，編集後記，主要会務 他：**173**  
「和文誌」・「英文誌」の掲載料，抜刷料金の改定について：**175**.  
「1996年春の年会」プログラム；「投稿規程」・「投稿の手引」；学術会議日より No.39（後付）

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 競争化時代の原子力開発：蓮見光一，177.
- 特別寄稿 米国における原子力発電のパブリックアクセプタンスに関する課題：Bernard L. COHEN(近藤駿介 訳)，178.
- 特集 チェルノブイリ事故から10年；健康影響評価に関わる日本の国際研究協力：184.
- 解説 IAEAにおける高速炉炉心耐震解析国際共同研究の成果：森下正樹，伊藤邦博，小林嗣幸，堀内敏彦，205.
- 国際会議の窓 第19回「放射性廃棄物管理の科学的基礎」国際シンポジウム：油井三和，211.  
第8回「絶縁材料の照射効果」国際会議：小林和洋，寺井隆幸，212.  
第2回「照射後試験技術」日韓セミナー：酒井陽之，214.
- 談話室 中小型動力炉の開発と利用の動向；IAEA会議より：星 篤雄，216.
- 技術報告 277. 高輝度サブピコ秒電子シングルバンチの生成と利用：上坂 充，古沢孝弘，小林利明，上田 徹，宮 健三，219.
- 研究論文 1033. 環境放射能モニタリングデータによる<sup>90</sup>Sr，<sup>137</sup>Csの土壌への分配係数および農産物への移行パラメータの決定：島田洋子，森澤眞輔，井上頼輝，230.
- 新刊紹介 「New Applications of Electron Spin Resonance」：240.
- 英文誌 (Vol.33, No.3) 和文抄録：241. (原子力関係会議案内・一覧)
- 会報 行事予定，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：247.  
「第28回日本原子力学会賞」受賞概要(後付)

### No.4 (4月号)

- 会告 「第38回通常総会」・新役員候補者投票のご通知，新規「シルバー会員」・「永年会員」表彰 (前付)
- 巻頭言 人間の学問としての原子力学：西島安則，251.
- 解説 原子力発電所の事故・故障事例に対する前兆事象評価研究の現状：渡辺憲夫，252.  
臨界安全性研究の現状；第5回臨界安全性国際会議 ICNC'95 から：(編) 仁科浩二郎，小林岩夫，内藤淑孝，262.
- 資料 スウェーデンエスポ地下研究施設における原位置試験研究の現状：五十嵐敏文，272.
- 論説 チェルノブイリ事故に関する考察：村主 進，279.
- 国際会議の窓 第4回「セラミック増殖材部ブランケット相互作用」国際ワークショップ：山脇道夫，野田健治，287.  
環太平洋国際化学会議 PACIFICHEM'95：吉田善行，289.  
日・露高速炉専門家会議：岡 芳明，吉見宏孝，291.  
第7回「核融合炉材料」国際会議：寺井隆幸，芝山環樹，渥美寿雄，中道 勝，293.
- 談話室 ICNC 小史(臨界安全国際会議の15年)：清瀬量平，296.  
京都大学における大学院エネルギー科学研究科の発足：西原英晃，297.
- 私のメモから 中性子の消滅と生成のある体系での平均反応距離に関するメモ：的場 優，299.
- ショート・ノート 人口バリア材用セメントのpH調整：坂本浩幸，芳賀和子，柴田真仁，藤田英樹，小林久美子，301.  
マイナーアクチニド消滅用高温ガス炉：藤本 望，山下清信，徳原一実，304.
- 技術報告 278. 高温工学試験研究炉の制御棒用スタンドパイプに対する空気冷却設計：竹田武司，國富一彦，大久保 実，307.
- 研究論文 1034. BWR 燃料集合体の沸騰遷移現象；スペーサ形状による限界出力への影響：山本 泰，師岡慎一，光武 徹，横堀誠一，木村次郎，315.
- 国際原子力学会協議会『原子力次の50年のビジョン』を刊行：324.
- 新刊紹介 「しなやかな世紀」，正誤表(Vol.38, No.3)：325.
- 英文誌 (Vol.33, No.4) 和文抄録：326. (原子力関係会議案内)
- 会報 行事予定，「第28回学会賞」の贈呈，専門委の新設，各専門委報告・終了報告，編集後記，主要会務 他：329.  
「92 会員名簿」追加①，「投稿規程」・「投稿の手引」(既刊・報告書一覧)(後付)  
「第38回通常総会」議事原案(後付)

### No.5 (5月号)

- 巻頭言 原子力と原子物理学：栗屋容子，337.
- 会告 「1996年秋の大会」研究発表募集，予稿フォーマット・口頭発表申込書：338.
- 特別寄稿 半世紀を経た原子力エネルギー利用の歴史と21世紀への展望：Thomas H. PIGFORD(村岡 進 訳)，341.
- 解説 BWR 核熱水力安定性に関する最近の話題；領域安定性および設計・運転面での取組み：姉川尚史，堀田亮年，江畑茂男，別所泰典，津田勝弘，348.
- 資料 プルトニウム利用技術による天然ウラン資源のより効率的な利用の展望：木嶋貞郎，長岡一仁，357.
- 温故知新⑩ 動力炉の自主開発；高速増殖炉開発から核融合開発まで：平山省一，362.

- 国際会議の窓** 第1回「ホワイト・ランド」国際会議；グローバル・エネルギーシステムのための科学技術の基礎：関本 博，**368**  
 PAS'95 国際会議：近藤俊介，傍島 眞，**369**.  
 米国原子力学会冬季会合：岡 芳明，**371**.  
 第7回「原子炉熱流動」国際会議：ニノ方 壽，**373**.
- 談話室** アジアにおける原子力国際協力についての一考察：坂入武彦，**376**.
- ショート・ノート** 海水系地下水により浸潤した圧縮ベントナイト中でのコロイド移行：黒澤 進，吉川英樹，油井三和，**378**.
- 技術報告** 279. 新型転換炉ふげん発電所における系統化学除染技術の開発と経験；構成材料健全性確認試験・評価：小池通崇，揖場 敏，高橋隆雄，**382**.
- 研究論文** 1035. 9Cr-1Mo-V-Nb 鋼のクリープ破断強度への窒素添加量の影響：土田 豊，成岡泰伸，徳永良邦，**393**.  
 1036. 反応度測定のための中性子源ならびにガンマ線強度の評価法：島津洋一郎，**400**.  
 「1996年春の年会」報告と提案：**405**.
- 新刊紹介** 「核融合研究II(核融合炉工学)」：**420**.
- 英文誌** (Vol.33, No.5)和文抄録：**421**.
- 会報** 行事予定，原子力関係会議案内，5 夏期セミナー，専門医の新設，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：**423**.

## No.6 (6月号)

- 巻頭言** これからの原子力について思う：(会長) 林 政義，**433**.
- 解説** 中性子ラジオグラフィ最近の研究動向：小林久夫，**434**.
- 資料** TRU 廃棄物処分場への人間侵入の観点から見た地下構造物深度分布調査：坂本義昭，妹尾宗明，杉本純一郎，大石清隆，置塩正則，清水全生，**442**.  
 原子力次の50年のビジョンービジョンと戦略：国際原子力学会協議会「原子力次の50年のビジョン」委員会，**448**.
- 会議報告** 第1回核融合エネルギー連合講演会：石野 栞，宮 健三，田中 知，一政祐輔，吉川 潔，関村直人，山崎耕造，嶋田隆一，森田健治，中塚正大，西川正史，飯尾俊二，高木敏行，鈴木正昭，高木郁二，**468**.
- 温故知新** 原子力との出会い：片瀬 彬，**476**.
- 国際会議の窓** 第4回原子力工学国際会議：鹿島光一，**482**.  
 第22回ツーソン廃棄物管理会議：石原健彦，**484**.
- 談話室** オークリッジ「国際友好と平和の鐘」完成記念式典：河田東海夫，**486**.  
 「原子力学生夏期国際交流事業」第7回交換学生・レポート：**488**.  
 新規「永年会員」よりの”ひとこと”：**502**.
- 技術報告** 280. 新型転換炉ふげん発電所における系統化学除染技術の開発と経験,(II)；系統化学除染の結果：直井洋介，北端琢也，川崎 昇，中村孝久，古川清治，大久保成史郎，**511**.
- 研究論文** 1037. アクシシャルオフセット軌跡法によるキセノン振動の自動制御法：島津洋一郎，**521**.  
 1038. 使用済燃料貯蔵キャスクの長期密封性能評価手法の開発：加藤 治，伊藤千浩，三枝利有，**527**.  
 編集・企画の仕事了えて：**534**.
- 英文誌** (Vol.33, No.6)和文抄録；正誤表(Vol.38, No.4)：**537**.
- 第10回環太平洋原子力会議・原子力関係会議案内：**540**.
- 会報** 行事予定，第38回通常総会報告，「1996秋の大会」，専門委の新設，各専門委報告，各支部総会報告，部会・連絡会報告，'96編集・企画委員一覧，編集後記，主要会務 他：**545**.  
 「92会員名簿」追加⑧(入会案内，入会申込書) (後付)  
 初等・中等教育における「エネルギー」の扱いと高等学校学習指導要領に関する要望 (後付)

## No.7 (7月号)

- 巻頭言** 原子力の現状と学会誌の役割；編集委員長に就任して：(編集委員長) 森田健治，**551**.
- 会告** 第28回「日本原子力学会賞」受賞候補者の募集：**552**.
- 特集** JPDR 解体実地試験の概要と成果：**553**.
- 解説** 高速実験炉「常陽」の炉心高性能化計画(MK-III計画)：有井祥夫，富田直樹，前田 彰，小林孝良，伊藤秀明，飛田公一，山下芳興，**577**.
- 温故知新** 研究，その回帰と継承：三宅 正宣，**585**.
- 国際会議の窓** 「将来の核燃料サイクル・システム評価」国際会議 (GLOBAL'95)：向山武彦，久保田益充，小川 徹，藤根幸雄，若林利男，小沢正基，井上 正，**591**.  
 「チェルノブイリから10年ー事故影響の総括」国際会議：保田浩志，**594**.
- 談話室** 反応度の単位「ドル」の語源を訪ねて(その2)：河田東海夫，**597**.

地震予知と原子力施設：岡部 茂，599.

- 技術報告** 281. HTTR 炉心支持黒鉛構造物の目視検査技術の開発：丸山 創，伊与久達夫，稲垣嘉之，塩沢周策，増馬慶孝，三木俊也，601.  
282. 日本原子力学会崩壊熱推奨値を ORIGEN2 コードで再現するための崩壊および核分裂収率データライブラリーの作成：片倉純一，609.
- 研究論文** 1039, 原子力発電所の格納容器内移動式小型監視点検装置の開発：妹尾 誠，吉田富治，表 龍之，田中敬二，古賀和則，616.
- 平成7年度原子力(核)工学関連専攻大学院卒業論文・論文博士題目一覧，新卒学生就職先進学先調べ：627.
- 会員のこゑ 影をレポートに：渡邊 鑑，635.
- 英文誌** (Vol.33, No.7)和文抄録：，636.
- 会報** 原子力関係会議案内，行事予定，各専門委報告，「先端技術と原子力」シンポジウム，日本アイソトープ会議，原子力オープンスクール，編集後記，主要会務 他：638.

## No.8 (8月号)

- 巻頭言** 逆三角形構造と原子力：(企画委員長) 高橋亮人，649.
- 解説** 医療用重粒子加速器の現状：河内清光，650.
- 温故知新** ⑨「むつ」と「常陽」と「もんじゅ」：柴田俊一 658.
- 国際会議の窓** 第2回「原子力極限環境下の材料化学」国際シンポジウム：北島正弘，三橋武文，661.  
「原子力プラント計装とマンマシンインターフェース技術」国際会議：北村正晴，古田一雄，高橋 信，663.
- 技術報告** 283. 高温用加圧水冷却器の管外熱伝達相関式の高精度化：国富一彦，竹田武司，今西克臣，大久保 実，溝上頼賢，原 輝夫，菊池 洋，665.
- 研究論文** 1040. 武蔵工大炉医療用照射場の中性子ビーム設計：松本哲男，673.  
1041, 原子力開発における信頼形成過程に関するベイズ的考察：山形浩史，神田啓治，683.
- 英文誌** (Vol.33, No.8)和文抄録：，689
- 炉物理国際会議 (RHYSOR96) (原子力関係会議案内・一覧；既刊・報告書一覧)：692.
- 会報** 行事予定，「1996 秋の大会」，特別専門委の新設，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務：694.
- 第10回環太平洋原子力会議プログラム (後付)  
「もんじゅ」事故についての委員会見解 (後付)  
第16期日本学術会議核融合研連報告「核融合炉工学における共同研究拠点の整備について」(後付)  
「1996 年秋の大会」プログラム (後付)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言** 環太平洋原子力会議の開催について：飯田孝三，703.
- 特集** 放射線センシングの発展と将来展望；ベクレルによる放射線発見から100年：704.
- 解説** 人工現実感 (バーチャルリアリティ) の原子力工学への適用：吉川榮和，手塚哲央，高橋 信，福島省吾，737.
- 国際会議の窓** 米国原子力学会「放射線と防護」トピカルミーティング：高木俊治，中村尚司，746  
第12回「制御核融合装置におけるプラズマ・表面相互作用」国際会議：田辺哲朗，748.  
「'95 夏期セミナー」の報告(①核燃料，③放射線工学，⑫放射性廃棄物，⑬核融合炉，⑭炉物理)：750
- 技術報告** 284. 大型高速炉遮蔽解析手法の開発；JASPER(日米共同高速炉遮蔽実験)実験解析の成果：庄野 彰，角田弘和，竹村守雄，半田博之，760.  
285. 高性能 BWR 燃料集合体の開発；サイクロンスペーサの熱水力性能：師岡慎一，白川健悦，山本 泰，矢野 隆，木村次郎，光武 徹，771.
- 研究論文** 1042: プラント異常診断に関する運転員の認知挙動の統合的解析に関する実験研究：高橋 信，久保 理，安田 亮，吉川榮和，佐々木和則，伊藤 徹，松宮正幸，阪上武温，清川和宏，長谷川 明，776.
- 新刊紹介** 「原子炉物理」：787.
- 英文誌** (Vol.33, No.9)和文抄録：788.
- 会報** 行事予定，原子力関係会議案内，各専門委報告，4支部研究発表会，活動案内，編集後記，主要会務 他：789.  
「'92 会員名簿追加」(後付)

## No.10(10月号)

- 巻頭言** 原研創立40周年を迎えて：吉川允二，799.

- 会 告 「1997年春の年会」研究発表募集, 高等発表募集, 口頭発表申込書, 予稿見本: **800.**
- 資 料 高温ガス炉ガスタービンに関する課題と基本的対策: 下村寛昭, **803.**
- 温故知新 東海村, 原子力と共に40年: 須藤富雄, **814.**
- 国際会議の窓<sup>㊦</sup> 米国原子力学会年会: 岡 芳明, 角山茂章, **819.**
- 談話室 お客様参加型。手作り「原子力オープンスクール」の開催と反省: 森千鶴夫, **822.**  
“放射線ウォッチング”その後: 渡邊 鑑, **824.** (平成9年度「原子力学生夏期国際交流事業」派遣学生の募集)
- 技術報告 286. 原子炉用水中目視点検装置の開発: 木村元比古, 石川正朗, 岡野秀晴, 尾崎 脩, **826.**
- 研究論文 1043. 高温ガス炉—水素製造システムの汎用性を有する安定な制御設計概念: 羽田一彦, 柴田大受, 西原哲夫, 塩沢周策, **834.**  
1044. ヘリカル型中間熱交換器の構造健全性評価試験: 加治芳行, 井岡郁夫, 深谷 清, **845.**
- 若い風 高品質素材の合成と開発: 山田耕太, **855.**
- 英文誌 (Vol.33, No10)和文抄録: **856.**
- 将来の原子力システム国際会議 (GLOBAL'97): **858.**
- 会 報 行事予定, 原子力関係会議案内, 3 専門委の新設, 各専門委報告・終了報告, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務 他: **859.**
- 原子力安全委員会 もんじゅナトリウム漏えいワーキンググループ報告書: 「もんじゅ 2 次系ナトリウム漏えい事故に関する調査審議の状況について」(抜粋) および原子力安全委員会委員長談話 (後付)

## No.11 (11月号)

- 巻 頭 言 21世紀の社会と原子力: 鷲見禎彦, **867.**
- 会 告 「1997年春の大会」研究発表募集, 口頭発表申込書(再): **868.**
- 特 集 研究用原子炉の現状と将来: **870.**
- 温故知新<sup>㊦</sup> 原子力とともに過ごした半生から: 諸住 高, **892.**
- 国際会議の窓 第8回「創発的核エネルギーシステム」国際会議と最近のロシア事情: 古川和男, 北本朝史, 高橋 博, **897.**
- 談話室 学会誌はもっと「もんじゅ」問題を広く取り上げるべきである: 古川和男, **900.**
- 連載講座 ” Technical Writing for AESJ “(1),(2): V. G. Schultz, R. Rohrdanz, **902.**
- ショート・ノート 核融合炉の真空破断事象予測実験: 高瀬和之, 功刀資彰, 柴田光彦, 関 泰, **904.**
- 技術報告 287. 制御棒落下実験における遅れ積分計数法: 金子義彦, 山根 剛, 島川総司, 山下清信, **907.**  
288. JT-60 用負イオン NBI 装置の開発: 栗山正明, 青柳哲雄, 秋野 昇, 磯崎信光, 伊藤孝雄, 井上多加志, 宇佐美広次, 薄井勝富, 海老沢 昇, 大島克己, 小原裕裕, 大原比呂志, 大賀徳道, 奥村義和, 柗澤 稔, 河合視巳人, 小泉純一, 佐藤藤雄, 高橋春次, 竹之内 忠, 藤原幸雄, 本田 敦, 宮本賢治, 宮本直樹, 藻垣和彦, 山本正弘, 山崎 武, 渡辺和弘, 松岡 守, 小野要一, 川島秀一, 谷井正博, **912.**
- 研究論文 1045. コバルトフリー材の耐摩耗性に及ぼす炭化物の分散効果: 宮崎邦夫, 国谷治郎, 越石正人, 白木智美, **923.**
- 若い風 秋の雑感: 有田裕二, **930.**
- 会員のこゑ 日本原子力学会誌への「投書」: 古川和男, **931.** (原子力関係国際会議一覧)  
「1996年秋の大会」報告と提案: **932.**
- 英文誌 (Vol.33, No.11)和文抄録: **948.**
- 会 報 行事予定, 原子力関係会議案内, 各専門委報告, 4 支部研究発表会プログラム, 支部活動報告, 編集後記, 主要会務: **950.**

## No.12 (12月号)

- 巻 頭 言 放射線で脳のはたらきを探る—21世紀の科学の幕開け: 松澤大樹, **959.**
- 特別寄稿 稲葉栄治元副会長の逝去を痛む: 宮本俊樹, **960.**
- 解 説 最近のレーザー技術の進歩とレーザー核融合研究の新しい展開: 三間罔興, 西原功修, 山中正宜, 児玉了祐, **961.**  
環境 $\gamma$ 線被ばく線量の計算機シミュレーション解析: 斎藤公明, **970.**
- 温故知新<sup>㊦</sup> 国内外における環境放射能の研究と安全管理の指導に接して: 佐伯誠道, **977.**
- 会議報告 炉物理国際会議: 土橋敬一郎, **982.**
- 国際会議の窓 第9回「原子炉ドジメトリー」国際シンポジウム: 木村逸郎, 小林捷平, **984.**
- 談話室 臨界安全設計による再処理施設のコストダウン: 小林岩夫, **987.**
- 私のメモから  $\angle k$  に対する計算式について: 深井佑造, **989.**
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ”(3),(4): V. G. Schultz, R. Rohrdanz, **990.**
- 技術報告 289. 高レベル廃液からの放射線分解発生生水素量の評価, (III), 硝酸水溶液の $\gamma$ 線分解発生量に及ぼす共存金属成

分の影響：中吉直隆，富田定次郎，**992**。

**研究論文** 1046. 共分に基づく実行遅発中性子割合  $\beta_{\text{eff}}$  評価式の複合検出確率を用いた導出：山根義宏，竹本吉成，**1001**.  
1047. HTTP 炉床部構造物の耐震強度，(V)，；応力集中を有する黒鉛構造物の衝撃強度特性：石原正博，二川正敏，伊与久達夫，奥 達雄，**1005**。

**新刊紹介** 「創られた恐怖－発がん性の検証」，「Nuclear Criticality Safety Guide」：**1113**。

**英文誌** (Vol.33, No.12)和文抄録：，**1014**。

**MIGRATION'97 論文募集・原子力関係者会議一覧**：**1016**。

**会報** 1997 年度「新役員候補者」推薦公募，行事予定，原子力関係会議案内，各専門委報告，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他：**1017**。

「第 35 回原子力総合シンポジウム」プログラム；'96 会員名簿追加①；(既刊・報告書一覧) (後付)

総目次・著者名索引 (Vol.38, Nos.1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.39, Nos.1~12 (1997)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 地球環境と革新的技術：茅 陽一, **1**.  
会告 「1997年春の年会」, 「第35回原子力総合シンポジウム」, 他：**2**.  
特集・核計算法の研究成果と炉心設計法の進歩：**3**.  
総説 [95] 原子力損害賠償制度の現況と課題：広瀬研吉, 神田啓治, **28**.  
資料 原子力システムと高温化学：「応用高温化学」研究専門委員会, **41**.  
会議報告 第10回環太平洋原子力会議：第10回環太平洋原子力会議組織委員会, **47**.  
温故知新<sup>㊦</sup> 敦賀1号炉からABWPまで：益田恭尚, **62**.  
国際会議の窓 第4回OECD/NEANSO「炉内計測と炉心評価」専門家会議：荒 克之, 鈴木勝男 **68**.  
日・露高速炉専門家会議：岡 芳明, 吉見宏孝, **70**.  
レター “中性子の消滅と生成のある体系での平均反応距離” に関する的場氏の指摘に対して：林 正俊, **72**.  
中性子の消滅と生成のある体系での平均反応距離について, (II)：的場 優, **74**.  
ショート・ノート 高温高压水の漏洩音響パワー特性：澤井 定, 森下喜嗣, **76**.  
研究論文 1048. プール水中における高圧飽和水のフラッシング：賞雅寛而, 近藤宏一, 綾 威雄, **78**.  
英文誌 (Vol. 34, No. 1) 和文抄録：**84**.  
会報 行事予定, 原子力関係会議案内, 各専門委報告, 支部活動案内, 編集後記, 主要会務 他：**86**.  
(後付) 預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 リサイクルの時代へ：副会長 蓮見洗一, **91**.  
特別寄稿 元会長 推薦会員 三島良績先生の逝去を悼む：石野 葉, **93**.  
特集・わが国におけるMOX燃料の照射実証および照射後試験：**98**.  
講演 第10回環太平洋原子力会議.  
基調挨拶：Don W. MILLER, **112**.  
持続的発展と原子力：Hans BLIX, **114**.  
核管理の課題, アジアの将来と米国の体験：Shirley Ann JACKSON, **118**.  
解説 シベリアアクシデントに関するCSARP計画の成果：杉本 純, 橋本和一郎, 山野憲洋, 日高昭秀, 丸山 結, 上塚 寛, 更田豊志, 中村武彦, 早田邦久, 片西昌司, **123**.  
原子力で開発した技術の他分野への応用：岡 芳明, 内川貞夫, 船田立夫, 尾崎脩, **135**.  
温故知新<sup>㊦</sup> 私の見た原子力の半世紀：内藤奎爾, **143**.  
国際会議の窓 「プロセス制御における認知システム工学」国際会議：北村正晴, 古田一雄, **149**.  
OECD/NEA/CSNI「過渡核・熱水力コードへの要求事項」ワークショップ：久木田豊, 新井健司, 堺公明, **151**.  
談話室 菊池康之氏の逝去を惜しむ：神田幸則, **154**.  
技術報告 290. 高性能中性子吸収構造材を用いた高燃焼度・MOX 使用済燃料貯蔵用バスケット：安島辰郎, 小崎明郎, 猪原 康人, 横山速一, **156**.  
新刊紹介 「核燃料輸送の安全性評価」：**166**.  
英文誌 (Vol. 34, No. 2) 和文抄録：**167**.  
正誤表 (Vol.39, No. 1)：**169**.  
会報 行事予定, 「1997年春の年会」, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務 他：**170**.  
(原子力関係会議案内, 一覧。既刊報告書一覧)  
「1997年春の年会」プログラム  
「第29回日本原子力学会賞」の決定：**177**.  
(後付) 「1997年春の年会」プログラム

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 核融合エネルギー開発戦略について：飯吉厚夫，179.
- 特集・放射性物質の安全輸送一現状と将来の課題：180.
- 解説 大強度高エネルギー加速器施設における放射線防護，放射化と内部被ばくの問題を中心として：遠藤 章，沖 雄一，三浦太一，神田征夫，近藤健次郎，210.
- 温故知新⑩ 東北支部設立を顧みて：，美山悌二郎 219.
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ” (5)，(6)：V.G. Schultz, R. Rohrdanz, 224.
- 国際会議の窓 第9回「捕獲ガンマ線分光学と関連トピックス」国際シンポジウム：北沢日出男，226.
- レター 「チェルノブイリ事故に関する考察」への補足：村主 進，229.
- 技術報告 291. JENDL ドシメトリ－ファイルに収納された  $^{93}\text{Nb}$  ( $n, n'$ )  $^{93\text{m}}\text{Nb}$  および  $^{199}\text{Hg}$  ( $n, n'$ )  $^{199\text{m}}\text{Hg}$  反応の中性子断面積：桜井 淳，231.
- 研究論文 1049. Al-Mg-Si 合金の長時間恒温保持および長時間連続冷却下での析出形態変化と強度変化：長尾護，内田博幸，安倍 睦，山下直彦，格内治夫，237.
- 新刊紹介 「ユーロケミック」，35年の歴史：245.
- 英文誌 (Vol. 34, No. 3) 和文抄録：246.
- 会報 行事予定，「第39回通常総会」予告，原子力関係会議案内，4 専門委の新設，各専門委報告，支部会員総会案内，編集後記，主要会務 他：248.
- (後付)「第29回日本原子力学会賞」受賞概要

### No.4 (4月号)

- 会告 「第39回通常総会」・新役員候補者投票のご通知，新規「シルバー会員」・「永年会員」表彰，平成9,10年評議員一覧，「1997年秋の大会」研究発表募集，口頭発表申込書・予稿見本様式（前付）。
- 巻頭言 原子力学会に対する期待：井上 力，257.
- 特集・RIビームとその新利用：谷畑勇夫，矢野安重，久保野茂，258.
- 解説 オーステナイト系ステンレス鋼の超音波探傷：黒住保夫，岡野行光，西川雅弘，279.
- 資料 加速器を利用した研究課題：柴田徳思，287.
- 温故知新⑩ 核の壊変と工業製品の故障：石森富太郎，295.
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ” (7)，(8)：V.G. Schultz, R. Rohrdanz, 300.
- 国際会議の窓 PSA '96 国際会議：近藤駿介，杉本純，302.
- 第9回「原子力材料熱力学」シンポジウム (STNM-9)：山脇道夫，304.
- 第2回「地球環境と原子力システム」国際シンポジウム：二ノ方壽，澤田哲生，306.
- OECD/NEA 「決定論的3次元放射線輸送プログラム」セミナー：杉野和輝，山本敏久，小林啓祐，309.
- ショート・ノート 単一液滴カラム法における溶媒抽出の放物的特性および物質移動ポテンシャルの導出：鍋島正宏，311.
- 技術報告 292. 高速実験炉「常陽」MK-II 炉心の炉心・燃料管理経験：有井祥夫，青山卓史，鈴木惣十，315.
- 日本原子力学会「英文誌」への論文投稿に関するアンケートの集計とまとめ，326.
- 英文誌 (Vol.34, No. 4) 和文抄録，329.
- 会報 行事予定，「第29回学会賞」の贈呈，原子力関係会議案内，1 調査専門委の新設，成果報告書「中性子ポテンシャルの現状，各専門委報告・終了報告，支部会員総会案内，編集後記，主要会務 他：331.
- (後付)「1996 会員名簿」追加②・入会案内，「投稿規程」，「投稿の手引き」
- (後付)「第39回通常総会」議事原案
- (後付) 原子力開発利用に係わる人材・学術基盤の充実について（日本学術会議第16期原子力工学研連報告）

### No.5 (5月号)

- 巻頭言 レーザー核融合研究の現状－日米協力と競争の30年：山中千代衛，337.
- 会告 「1997年秋の大会」研究発表募集，口頭発表申込書(再)：338.
- 特集・原子力用計算科学クロスオーバー研究：340.
- 解説 JT-60 の臨界プラズマ条件達成と核融合炉への展望：鎌田裕，石田真一，小関隆久，菊池満，367.
- 温故知新⑩ 原子炉解析システム開発の思い出：桂木 學，378.
- ショート・ノート 垂直流入管と接続した水平管内における急激な蒸気凝縮に関する実験：川西康平，藤本哲郎，笠原二郎，熊崎博己，渡辺吉典，383.
- 研究論文 1050. 層流液体ジェットあるいは液滴表面上への蒸気の凝縮現象の理論解析，凝縮液膜の影響：平林勝，斉藤正樹，

藤家洋一, 386.

連載講座 “Technical Writing for AESJ” (9), (10) : V.G. Schultz, R. Rohrdanz, 396.

若い風 春の雑感: 川原林順, 398.

「1997年(第35回)春の年会」報告と提案: 399.

英文誌 (Vol. 34, No. 5) 和文抄録: 414

正誤表 (Vol. 39, No. 4) : 416.

会報 行事予定, 5 夏期セミナー案内, 「セラミックス系新素材」特別専門委の新設, 原子力関係会議案内, 各専門委報告・終了報告, 「甲斐愛情報連絡会」講演会要旨, 編集後記, 主要会務 他: 417.

## No.6 (6月号)

巻頭言 原子力の将来と本学会の役割: 副会長 木村逸郎, 429.

特別寄稿 堀一郎元会長のご逝去を悼んで: 池亀 亮, 430

解説 負磁気シア型高経済性核融合炉: 岡野邦彦, 431.

講演 原子力の安全について—「もんじゅ」の事故から: 内藤奎爾, 438.

論説 最近の原子力事故について: 平山省一, 444.

資料 原子力 PA に関する私見: 隅田幸生, 448.

温故知新③ プルトニウムに魅せられて: 松岡 理, 451.

連載講座 “Technical Writing for AESJ” (11), (12) : V.G. Schultz, R. Rohrdanz, 456.

談話室 『核融合の政治史』の誤訳を糾す: 山中千代衛, 458.

「原子力学生夏期国際交流事業」—第8回交換学生・レポート: 459.

新規「永年会員」よりの“ひとこと”: 473.

レター 中性子反応の平均距離と平均時間: 須崎武則, 480.

技術報告 293. H<sub>2</sub>最適推定器による反応度計と逆動特性による反応度計の比較検討: 島津洋一郎, 482.

研究論文 1051. 最適条件による原子力 PR 活動のマネジメント: 大西輝明, 491.

編集・企画の仕事を了えて: 504.

新刊紹介 「科学技術のリスク」, 正誤表 (Vol. 39, No. 5) : 507.

英文誌 (Vol. 34, No. 6) 和文抄録, (原子力関係国際会議一覧), 508.

原子力学会オープンスクール委員会の設置 —オープンスクール開催への参加・協力のお願ひ: 511.

会報 原子力関係会議案内, 行事予定, 第39回通常総会報告, バックエンド夏期セミナー, 各専門委報告, 各支部総会報告, 部会・連絡会報告, '97編集・企画委員一覧, 本会ホームページ開設, 編集後記, 主要会務 他: 514.

(後付) 「'96会員名簿」追加 ③, (既刊報告書一覧)

## No.7 (7月号)

巻頭言 地球化の時代に思う: 編集委員長 大橋弘士, 525.

会告 第30回「日本原子力学会賞」受賞候補者の募集: 526.

特集・放射線ホルミシスの実証 —新しいパラダイムを求めて: 低線量放射線影響研究プロジェクト, 527.

講演 原子力開発史, 中性子連鎖反応実現への遙かな道—終戦前日本の原子力研究の史実を中心として: 深井佑造, 546.

連載講座 “Technical Writing for AESJ” (13), (14) : V.G. Schultz, R. Rohrdanz, 558.

国際会議の窓 第3回日本—台湾「原子炉水化学」セミナー: 石樽顕吉, 内田俊介, 560.

IAEA 技術委員会会合「格納容器性能改善に係わる PSA レベル2の利用のためのガイダンス»: 傍島 眞, 562.

談話室 旧ソ連核弾頭開発研究所でトリウム溶融塩炉開発へ—日米露三国共同で, プルトニウム・炉安全性・地球環境問題の打開に: 古川和男, 565.

技術報告 294. 発電/TRU 消滅処理システム概念—溶融塩化物燃料体系: 中村久, 佐々敏信, 辻本和文, 滝塚貴和, 567.

295. 原子炉内リフレッシュ技術の開発: 木村元比古, 佐藤勝彦, 須藤亮, 小畑稔, 浜本良夫, 岩佐英夫, 嶋誠之, 575.

研究論文 1052. 対向偏心直円管を有する円管路内の乱流構造解析: 杉山均, 秋山光庸, 佐藤誉之, 582.

平成8年度原子力(核)工学関連専攻大学院卒業論文・論文博士題目一覧, : 593.

英文誌 (Vol. 34, No.7) 和文抄録: 600.

会報 原子力関係会議案内, 行事予定, 「1997秋の大会」, 「海外情報連絡会」講演会要旨, 支部活動案内, ホームページ開設, 編集後記, 主要会務 他: 603.

「1997年秋の大会」日程表, 原子力オープンスクール, 見学会: 608.

## No.8 (8月号)

- 巻頭言 異分野の融合：企画委員長 鈴木篤之，**613**。
- 解説 ABWR 型中央制御盤の開発と完成：岩城克彦，大塚士郎，三宅雅夫，**614**。
- 総説 [96] 高レベル放射性廃棄物固化処理用融体の塩基度：河村和廣，宮本陽一，岩瀬正則，**621**。
- 温故知新④ 原子力の周辺をさまよって 40 年：加藤敏郎，**630**。
- 国際会議の窓 第 2 回「炉心・燃料管理に関する進展」国際会議：山本章夫，**635**。  
「保守と信頼性」国際会議：高橋信，北村正晴，**637**。  
「ウラン資源フォーラム」：桂川正巳，**639**。
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ” (15)，(16)：V.G. Schultz, R. Rohrdanz, **642**。
- ショート・ノート 動燃アスファルト固化処理施設事故による  $^{137}\text{Cs}$  の環境放出量の推定：茅野政道，永井晴康，**644**。
- 技術報告 296. 冷中性子計算機断層撮影の定量性におけるビームスペクトルの影響：小田将広，玉置昌義，松林政仁，森千鶴夫，**647**。
- 研究論文 1053. 静穏時の非ガス拡散・線量評価モデル：柿島伸次，大場良二，**657**。  
1054. 水平矩形ダクト内波状流における気液界面せん断応力に関する実験的研究：伊藤和宏，辻義之，玉置昌義，中村秀夫，近藤昌也，久木田豊，**669**。
- 新刊紹介 「ICRU 報告書 56，放射線防護に係る外部  $\beta$  線量測定」：**681**。  
正誤表 (Vol. 39, No. 6,7)
- 英文誌 (Vol. 34, No. 8) 和文抄録：**682**。
- 平成 8 年度原子力(核)工学関連専攻新卒学生就職先・進学先調べ：**685**。
- NUCRETH-8, GLOBAL '97 会議案内：**687**。
- 会報 原子力関係会議案内，行事予定，「1997 秋の大会」，各専門委報告，支部活動案内，第 2 回核融合エネルギー連合後援会，編集後記，主要会務 他：**692**。  
(後付) 預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書  
(後付) 「1997 秋の大会」プログラム (沖縄県宜野湾市)

## No.9 (9月号)

- 巻頭言 21 世紀に向けて—原子力は：平尾泰男，**703**。
- 特集・「もんじゅ」ナトリウム漏えい事故に関する技術報告：伊藤和元，山口 彰，和田雄作，岩田耕司，森下正樹，三宅 収，青砥紀身，岡林邦夫，柴公倫，安濃田良成，松岡三郎，**704**。
- 解説 核分裂の実験的研究の現状：木村逸郎，西尾勝久，**733**。
- 総説 [97] シビアアクシデントに関する熱流動研究の最近の動向：成合英樹，杉山憲一郎，片岡 勲，三島嘉一郎，菊地義弘，門出政則，杉本 純，山野慶洋，日高昭秀，長坂秀雄，梶本光廣，大野修司，緒方潤司，**739**。
- 国際会議の窓 国際ワークショップ「量子エネルギーシステムにおける界面効果」(IEQES-96)：山脇道夫，**753**。  
「1997 夏期セミナー」の報告 (⑫ 核燃料，④ 放射線工学，⑬ バックエンド，⑧ マンマシン，⑩ 炉物理，⑪ 核融合炉)：**755**。
- 技術報告 297. 教育・訓練の反復によるプラント運転知識の獲得に関する実験研究：佐相邦英，鈴木智宏，吉村誠一，北村正晴，**766**。
- 研究論文 1055 確率論的破壊力学に基づく軽水炉配管の LBB 成立性評価：吉村忍，矢川元基，秋葉博，藤岡照高，**777**。  
1056. 中性子ゆらぎ信号を用いた炉心流量計測技術の開発：森 治嗣，兼本 茂，榎本光広，山本 泰，江畑茂男，**788**。
- 新刊紹介 「原子力発電のはなし」：**799**。
- 英文誌 (Vol. 34, No. 9) 和文抄録：**800**。  
MIGRATION '97 会議案内，(原子力関係国際会議一覧)：**802**。
- 会報 行事予定，「19997 秋の大会」，原子力関係会議案内，「海外情報連絡会」，講演会要旨，各専門委報告・終了報告，4 支部研究発表会・活動案内，編集後記，主要会務 他：**805**。  
(後付) 「96 会員名簿」追加 ④，(既刊報告書一覧)

## No.10(10月号)

- 巻頭言 アルスへの回帰：伊達宗行，**817**。
- 会告 「1998 年春の年会」研究発表募集，口頭発表申込書，予稿見本：**818**。
- 解説 原子力カルネッサンス — 大学におけるこれからの原子力工学研究の一提案：班目春樹，岡 芳明，勝村庸介，関村直人，越塚誠一，宮健三，出町和之，長崎晋也，田中 知，寺井隆幸，上坂 充，高橋浩之，岡本孝司，**821**。  
臨界安全ハンドブック第 2 版の作成について：奥野 浩，野村 靖，**832**。

- 資料 「もんじゅ」温度計の流力振動：山口彰，小倉健志，**842**.  
核融合燃焼条件下のプラズマ表面相互作用：「核融合燃焼条件下のプラズマ表面相互作用」研究専門委員会，**854**.
- 国際会議の窓 「科学と技術のための核データ」国際会議：柴田恵一，深堀智生，高野秀機，石橋健二，渡辺幸信，小林捷平，馬場 護，親松和浩，**863**.
- 談話室 ITER 計画を巡る最近の動向：鹿園直基，**866**.  
原子力における基礎研究：伊達宗行，**868**.
- 技術報告 298. 新型転換炉 MOX 燃料集合体の照射試験：植松真一，三次岳志，菊池圭一，小林哲朗，横谷 淳，**870**.  
299. 緊急時環境線量情報予測システム（世界版）WSPEEDI の開発と検証：山澤弘美，茅野政道，永井晴康，古野朗子，**881**.
- 研究論文 1057. プラント向け景観シミュレーションシステム：好永俊昭，宇佐美芳明，吉田美樹，**893**.
- 新刊紹介 「核融合研究」：**900**.  
平成 10 年度「原子力学生夏期国際交流事業」派遣学生の募集
- 英文誌 (Vol. 34, No. 10) 和文抄録：**901**.
- 会報 行事予定，1 専門委の新設，成果報告書「プルトニウム燃料工学」，各専門委報告・終了報告，支部活動案内，編集後記，主要会務 他：**903**.

### No.11 (11 月号)

- 巻頭言 原子力研究を進めるにあたって：柴田徳思，**911**.
- 会告 「1998 年春の年会」研究発表募集，口頭発表申込書（再）：**912**.
- 特集・トリチウムの影響と安全管理：一政祐輔，野口 宏，武田 洋，齋藤眞弘，百島則幸，久松俊一，一政満子，天野 光，新麻里子，横山須美，大平 茂，林 巧，佐久間洋一，岡井富雄，山口武憲，岡田重文，**914**.
- 総説 [98] 経年変化と熱流動：班目春樹，村尾良夫，中島伸也，村松壽晴，稲田文夫，田中伸和，中尾俊次，宮野 廣，須藤 亮，堀 慶一，上野隆司，**943**.
- 国際会議の窓 第 21 回国際核データ委員会 (INDC) 会合報告：長谷川明，**957**.  
「加速器放射線場のシミュレーション」ワークショップ (SARE3) および OECD/NEA 「加速器，ターゲットおよび照射施設の遮蔽」専門家会合 (SATIF-3)：平山英夫，坂本幸夫，中村尚司，**960**.
- 私のメモから <sup>6</sup>LiD を燃料等に用いた核分裂/核融合反応の混成システムのエネルギー発生：野村末雄，**962**.
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ” (17), (18)：V.G. Schultz, R. Rohrdanz, **964**.
- 技術報告 300. 微小試験片試験技術の開発，遠隔操作型スモールパンチ試験装置の開発：近江正男，齋藤順市，大岡紀一，実川資朗，菱沼章道，海野 明，**966**.  
301. 受動安全性を強化した大型 FBR プラント：林 秀行，一宮正和，長沼正行，**975**.
- 研究論文 1058. Ni 合金の高温水中での耐摩耗性に及ぼす Cr 炭化物の影響：宮崎邦夫，国谷治郎，諏訪正輝，越石正人，白木智美，**986**.
- 英文誌 (Vol. 34, No. 11) 和文抄録：**992**.  
正誤表 (Vol. 39, No. 9)：**992**.  
(原子力関係国際会議一覧，既刊報告書一覧)
- 会報 行事予定，原子力関係会議案内，各専門委報告・終了報告，4 支部研究発表会プログラム，編集後記，主要会務 他：**994**.  
(後付) 入会案内

### No.12 (12 月号)

- 巻頭言 原子力学会へ望む：岡田雅年，**1007**.
- 解説 放射性廃棄物処分システムにおいてセメントに期待される役割：田中 知，長崎晋也，大江俊昭，廣永道彦，村岡 進，油井美和，妹尾宗明，藤原 愛，芳賀和子，坂本浩幸，藤田英樹，石崎寛治郎，天野 恕，**1008**.
- 資料 「シグマ委員会」における核データ収集・評価活動，1995,1996 年度の活動報告：「シグマ」特別専門委員会，**1019**.  
発展途上国における原子力損害賠償制度の整備 — 中国とインドネシアの例：広瀬研吉，神田啓治，**1028**.
- 国際会議の窓 第 6 回「プロセス制御への認知科学的接近欧州会議」：古田一雄，**1035**.  
「1997 年秋の大会」報告と提案，**1037**.
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ” (19), (20)：V.G. Schultz, R. Rohrdanz, **1060**.
- 技術報告 302. 高レベル廃液からの放射線分解発生水素量の評価，(IV)，模擬高レベル廃液の  $\gamma$  線分解発生水素量：中吉直隆，宮田定次郎，**1062**.  
303. 再処理施設を対象とした要素モンテカルロ法事故シーケンス解析プログラムの開発：野村靖，玉置等史，**1069**.

**研究論文** 1059 仮想空間における機器保守訓練シミュレーション：吉川榮和，手塚哲央，柏健一郎，石井裕剛，**1078.**

**新刊紹介** 「地球システムの化学」：，**1090.**

(既刊・報告書一覧)

**英文誌** (Vol. 34, No. 12) 和文抄録：**1091.**

**会報** 1998年度「新役員候補者」推薦公募，行事予定，原子力関係会議案内，各専門委報告，年度会費の銀行預金口座自動振替利用のお願い，賛助会員一覧，編集後記，主要会務 他：**1093.**

(後付)「96 会員名簿」追加 ⑤

(後付) 預金口座振替依頼書

(後付) 第 16 期日本学術会議 原子力基礎・放射線科学研連「原子力基礎研究専門委員会活動のまとめ」

(後付)「第 2 回核融合エネルギー連合講演会一般講演 (ポスター発表) 募集

(後付)「祭 36 回原子力総合シンポジウム」プログラム

**総目次・著者名索引** (Vol. 39, Nos. 1~12)

# 日本原子力学会誌 総目次 Vol.40, Nos.1~12 (1998)

NIHON-GENSHIRYOKU-GAKKAISHI (Journal of the Atomic Energy Society of Japan)

(末尾の太字は通巻ページ数です)

## No.1 (1月号)

- 巻頭言 エネルギー・環境教育と原子力：工藤和彦，**1**.  
会告 (「1998年春の大会」，「第36回原子力総合シンポジウム」)：**2**.  
特集 高エネルギー核データの現状と整備；次世代放射線利用施設構築に向けて：深堀智生，向山武彦，前川 洋，大山幸夫，千葉 敏，高田 弘，柴田徳思，中村尚司，馬場 護，石橋健二，渡辺幸信，**3**.  
資料 中性子ポテンシャルの現状－光学ポテンシャル研究の新しい展開を目指して：「統一的中性子ポテンシャル」研究専門委員会，**29**.  
会議報告 第8回原子炉熱流動国際会議 (NURETH-8)「第8回原子炉熱流動国際会議」プログラム委員会・運営委員会・総務委員会，**40**.  
第6回地圏におけるアクチニドと核分裂生成物の化学および移行挙動に関する国際会議 (Migration97)：大江俊昭，山口徹治，**47**.  
国際会議の窓 第5回流れの制御と測定および可視化国際会議 (FLUCOME'97)：染矢 聡，岡本孝司，**50**.  
連載講座 “Technical Writing for AESJ”(21)(22)：V.G.Schultz, R. Rohrdanz, **52**.  
第16期日本学術会議会員任期を終えて：住田健二，**54**.  
技術報告 304.未反応メタンのリサイクルによる水蒸気改質反応のメタン転化率向上技術の開発；高温ガス炉を利用した水素製造システムの開発研究の一環として：稲垣嘉之，芳賀勝洋，会田秀樹，関田健司，小磯浩二，日野竜太郎，**59**.  
305.高温工学試験研究炉におけるトリチウム製造試験のための被覆リチウム粒子の開発：山下清信，沢 和弘，安藤弘栄，北村 昶，西村一久，**65**.  
研究論文 1060.ジルコニウム合金の電子構造に及ぼす合金元素の影響：澁谷秀雄，森永正彦，菊池圭一，**70**.  
英文誌 (Vol.35, No.1) 和文抄録：**79**.  
会報 (行事予定，原子力関係会議案内，各専門委報告，支部活動案内，既刊・報告書一覧，編集後記，主要会務，他)：**81**.

## No.2 (2月号)

- 巻頭言 バックエンド部会への移行の背景と課題への取組み：橋本好一，**89**.  
会告 (「第30回日本原子力学会賞」の決定)：**90**.  
講演 不妊虫放飼法によるウリミバエの根絶：垣花廣幸，**91**.  
論説 原子力安全の選択と展開：武谷清昭，**101**.  
国際会議の窓 「アクチニド'97」国際会議：鈴木康文，荒井康夫，**111**.  
炉物理における数学的方法および高性能計算に関する合同国際会議：浅井 清，奥村啓介，山本章夫，巽 雅洋，小池田秀晃，小林啓祐，**113**.  
談話室 スイス PSI 核破砕中性子線源 (SINQ) によるビーム実験雑感：小林久夫，**117**.  
ハイゼンベルクの原子炉：河田東海夫，**119**.  
私のメモから 遅れ積分計数法における補正因子Fの評価：山根 剛，竹内光男，島川聡司，金子義彦，**122**.  
技術報告 306.高速実験炉「常陽」におけるオンライン計装照射技術：揃 政敏，片岡 一，宮川俊一，**124**.  
307.水張格納容器方式の冷却材喪失事故時の圧力挙動に関する基礎実験：楠 剛，頼経 勉，石田紀久，**135**.  
研究論文 1061.最小臨界質量を与える燃料分布：小林啓祐，**144**.  
新刊紹介 「Environmental Dose Reconstruction and Risk Implications」：**152**.  
英文誌 (Vol.35, No.2) 和文抄録：**153**.  
会報 (原子力関係会議案内，行事予定，「1998年春の年会」，各専門委報告，本会だより (議事報告)，編集後記，主要会務他)：**155**.  
原子力安全委員会「高速増殖原型炉もんじゅ2次系ナトリウム漏えい事故に関する調査報告書 (第2次報告)：(後付)  
「1998年春の年会」プログラム：(後付)

### No.3 (3月号)

- 巻頭言 文化としての科学技術：武田充司，161.
- 特集 国際核融合材料照射施設 (IFMIF) の設計活動；現状と今後の展望：勝田博司，野田健治，加藤義夫，杉本昌義，前川 洋，小西哲之，中村秀夫，井田瑞穂，實川資朗，大山幸夫，近藤達男，石野 栞，宮原 昭，162.
- 解説 国内における単色中性子場の開発と中性子実験の現状：中村尚司，馬場 護，高橋亮人，工藤勝久，武田直人，池田裕二郎，千葉 敏，田中 進，中尾徳晶，上養義朋，192.
- 国際会議の窓 第15回国際磁石技術会議：島本 進，金子俊郎，207.  
第5回「原子力熱流動，運転と安全性」国際会議 (NUTHO-5)：二ノ方 壽，209.
- 談話室 高校教師副読本「原子力がひらく世紀」の編集に携わって：熊谷 明，212.  
天野 昇先輩を悼む：松浦祥次郎，215.
- 技術報告 308.セメント系材料を使用した中性子吸収体の評価：瀬下拓也，永井崇之，小野瀬 敦，田熊靖久，田沼宏之，小田川雅朗，217.
- 研究論文 1062.微候ベース事故時運転操作手順書運用支援システムの開発と検証：西條信之，佐久間 晃，瀧澤洋二，玉川直子，久保田龍治，佐藤博之，池田宏治，田南達也，225.  
1063.ベントナイトの熱伝導率推算のための伝熱モデルの提案：坂下弘人，熊田俊明，235.
- 英文誌 (Vol.35, No3) 和文抄録：241. 正誤表 (Vol.40, No1)：242.
- 会報 (行事予定，「第40回通常総会」予告，原子力関係会議案内，各専門委報告，報告書「日本における同位体分離のあゆみ」，支部会員総会案内，「原子力がひらく世紀」発行，編集後記，主要会務，他)：243.
- 「第30回原子力学会章」受賞概要：(後付)

### No.4 (4月号)

- 会告 (「第40回通常総会」・新役員候補者投票のご通知，新規「シルバー会員」・「永年会員」表彰)，(前付)
- 巻頭言 原子力の全体像を示そう：藤家洋一，253.
- 特集 臨界集合体の現状と将来利用；今後果たすべき役割の検証と展望：仁科浩二郎，平川直弘 (編)，254.
- 解説 40年を迎えた原子力研修：日本原子力研究所国際原子力総合技術センター，282.
- 温故知新㊦ 原子力を様々に歩んで：小川雄一，294.
- 国際会議の窓 「第4回サブチャンネル解析」国際セミナー：二ノ方 壽，300.
- 連載講座 “Technical Writing for AESJ”(23)(24)：V.G.Shultz,R.Rohrdanz，302.
- 技術報告 309.指数実験およびモンテカルロ計算により評価された未臨界度の比較：桜井 淳，山本俊弘，304.
- 研究論文 1064.粗面壁および滑面壁を有する矩形管路内の乱流構造解析；代数応力モデルによる簡易解析法の適用性：杉山 均，秋山光庸，高橋利彰，312  
1065.熱泳動力を用いた核融合炉内放射化ダスト回収法の可能性：結城和久，清水昭比古，横峯健彦，鳥飼哲哉，日下部智之，功刀資彰，秋場真人：323.
- 英文誌 (Vol.35, No4) 和文抄録，正誤表 (Vol.40, No2)：329.
- 会報 (原子力関係会議案内，行事予定，「第30回学会賞」の贈呈，各専門委報告，支部会員総会案内，編集後記，主要会務，他)：331.
- 「1996会員名簿」追加㊦・入会案内，「投稿規定」・「投稿の手引き」：(後付)
- 「第2回核融合エネルギー連合講演会」プログラム：(後付)
- 「第40回通常総会」議事原案：(後付)

### No.5 (5月号)

- 巻頭言 研究開発のための新しい環境づくりを：古屋廣高，339.
- 会告 (「1998年秋の大会」研究発表募集，口頭発表申込書，予稿見本様式)：340.
- 特集 原子力システムと機能材料：伊藤靖彦，森山裕丈，山中伸介，宇埜正美，田辺哲郎，藤 堅正，吉田善行，須郷高信，小島久雄，和田幸男，内田俊介，343.
- 資料 「マイナーアクチニド核廃棄物の核変換のために要求される核分裂生成物収率データ」IAEA 協力研究計画第1回検討会合報告：深堀智生，片倉純一，363.
- 国際会議の窓 日・露高速炉専門家会議：岡 芳明，吉見宏孝，367.
- 談話室 日本学術会議主催の「環境工学連合講演会」への本学会の共催と積極的参加を一原子力PAのために：平山省一，370.  
リスク情報利用への道筋：傍島 眞，372.

日本原子力学会関西支部主催「オープンスクール」の開催：関西支部「原子力オープンスクール」ワーキンググループ，  
375.

技術報告 310.計算値を用いた未臨界度の推定；MCNPによる2分割結合炉心実験解析：桜井 淳，山本俊弘，荒川拓也，  
内藤淑孝，380.

研究論文 1066.高温超伝導プラズマ安定化コイルのトカマク炉適用可能性：内一哲哉，山田智海，宮 健三，吉田義勝，387.  
1067.亜鉛イオン共存下の高温水中における SUS304 鋼の腐食およびコバルト蓄積におよぼす $\gamma$ 線照射の効果：  
萩沼真之，小野昇一，高守謙郎，武田邦彦，橋 孝二，石樽顕吉，397.

「1998年春の年会」報告と提案：407.

新刊紹介 「核融合の40年—日本が認めた巨大科学」：425.

英文誌 (Vol.35, No5) 和文抄録：426.

会 報 (行事予定，6夏期セミナー案内，原子力関係会議案内，各専門委報告，「核熱水力安定性」研究専門委の新設，  
編集後記，主要会務，他)：428.

## No.6 (6月号)

巻 頭 言 グローバル・フロンティア・カルチャーに向けて：会長 秋山 守，441.

解 説 新しい熱流動シミュレーションの現状と展開：大橋弘忠，442.  
素粒子の標準模型と展望：山本克治，450.

談 話 室 岡本眞實先生の逝去を慎む：戸田三郎，459.

「原子力学生夏期国際交流事業」—第9回交換学生・レポート：461.

新規「永年会員」よりの“ひとこと”：475.

編集・企画の仕事をして：482.

技術報告 311.軽水炉使用済燃料の長期貯蔵がプルスーマル燃料サイクルに与える効果：黒澤正義，内藤淑孝，須山賢也，  
板原國幸，鈴木勝男，濱田紘司，486.

研究論文 1068.透明中性子遮蔽材の試作と特性評価：舘 義昭，加納茂機，495.

1069.ジルコニウムのヤング率と硬さに及ぼす合金効果と合金設計のための特性指標図の作成：澁谷秀雄，森永正彦，  
東島隆浩，松下健一，菊池圭一，501.

英文誌 (Vol.35, No6) 和文抄録：509.

会 報 (原子力関係会議案内，行事予定，第40回通常総会報告，バックエンド夏期セミナー，専門委報告，加速器・ビーム  
科学部会会員募集，1専門委員会の新設，'98編集・企画委員一覧，編集後記，主要会務，他)：511.

「'96会員名簿」追加⑦，(既刊報告書一覧)：(後付)

## No.7 (7月号)

巻 頭 言 原子力と民主主義：企画委員長 藤井靖彦，523.

会 告 (第31回「日本原子力学会賞」受賞候補者の募集)：524.

特 集 3次元ポジトロンCTとその臨床応用への期待：石井慶造，伊藤正敏，525.

講 演 「1998年(第36回)春の年会」特別講演・招待講演

I.放射線リスクにしきい値がある科学的根拠：近藤宗平，535.

II.動燃事故の放射能健康影響評価；われわれの見解発表に対する報道機関の反応：田ノ岡 宏，542.

III.放射線被曝のリスクの対応とその問題点：輪嶋隆博，544.

IV.これからの原子力の進め方：柴田俊一，546.

国際会議の窓 「保守と信頼性」国際会議：高橋 信，兼本 茂，551.

東京アジア原子力フォーラム：金子熊夫，553.

1998年米国原子力学会「放射線防護と遮蔽」トピカルコンファレンス：秦 和夫，中村尚司，岡 芳明，

鈴置善郎，波戸芳仁，中尾徳晶，田中 進，角田弘和，556.

技術報告 312.メディア報道の推移に伴う原子力世論の変容：大西輝明，563.

英文誌 (Vol.35, No7) 和文抄録：572.

会 報 (原子力関係会議案内，行事予定，「海外情報連絡会」講演会要旨，専門委報告，編集後記，主要会務，他)：573.

## No.8 (8月号)

巻 頭 言 「原子力がひらく世紀」の発刊を終えて：仁科浩二郎，585.

解 説 日本の一般の廃棄物と放射性廃棄物：市橋利夫，586.

会 議 報 告 第2回核融合エネルギー連合講演会：第2回核融合エネルギー連合講演会実行委員会，598.

講演 21世紀における原子力発電の国際的な必要性：Hans BLIX, 606.  
温故知新㊦ 原子力プロジェクト研究に従事して：能澤正雄, 617.  
国際会議の窓 第3回中性子ラジオグラフィ国際会議：小林久夫, 622.  
新刊紹介 「英漢原子能詞典（修訂版）」：624.  
英文誌 (Vol.35, No8) 和文抄録：625.  
平成9年度原子力（核）工学関連専攻大学院卒業論文・論文博士題目一覧，新卒学生就職先・進学先調べ：627.  
会報（原子力関係会議案内，行事予定，各専門委報告，支部活動案内，編集後記，主要会務）：638.  
預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書：（後付）  
「1998年秋の大会」プログラム（福井工業大学）：（後付）

#### No.9 (9月号)

巻頭言 新しい時代の新しい学会の情報発信に向けて：編集委員長 戸田三朗, 651.  
特集 進化する診断技術—人間・機械協調の新しいパラダイムを目指して：北村正晴，兼本 茂，佐伯 昭，鷺尾 隆，  
大賀幸治，古田一雄，吉川信治，高橋 信, 652  
資料 日本原子力研究所における環境安全研究：川上 泰, 684.  
「国際臨界安全ベンチマーク実験ハンドブック」の紹介：小室雄一, 697.  
温故知新㊦ ABWRが生まれるまで：池亀 亮, 702.  
国際会議の窓 第9回「放射線測定と応用」シンポジウム：宮原 洋，高橋浩之，岩崎 信, 706.  
ショート・ノート 管内検査装置用空圧式非接触保持機構：小澤則光，水原清司，明渡 純，清宮紘一, 709.  
研究論文 1070.地球規模フォールアウト<sup>137</sup>Csの日本人による経口摂取評価モデルの不確実性解析：島田洋子，森澤眞輔, 713.  
英文誌 (Vol.35, No9) 和文抄録：723.  
会報（原子力関係会議案内，行事予定，各専門委報告，2専門委の新設，編集後記，主要会務，他）：724.

#### No.10(10月号)

巻頭言 これからの学会に：三宅正宜, 735.  
会告（「1999年春の年会」研究発表募集，口頭発表申込書，予稿見本，会員増強キャンペーンとご協力のお願ひ）：736.  
特集 アスファルト固化処理施設の火災爆発事故に関する検討：動燃事業団アスファルト固化処理施設火災・爆発事故原因  
究明・再発防止対策班, 740.  
総説 [99]核不拡散輸出管理体制の強化と将来の課題：国吉 浩，神田啓治, 767.  
温故知新㊦ 40年のラドン研究を振り返って：黒澤龍平, 776.  
国際会議の窓 第9回「新たな原子力エネルギーシステム」国際会議(ICENES'98)：青木克忠，高橋 博, 782.  
技術報告 313.燃料集合体信頼性実証試験；BWR高燃焼度8×8燃料集合体熱水力試験：井上 晃，林 洋，北村正彦，  
光武 徹，師岡眞一，木村次郎，星出明彦，斎藤 登，安部信明，新井健司，江畑茂男，小村清一，  
中村 恵, 784.  
314.高並列処理における粒子輸送モンテカルロ・コードの負荷分散：樋口健二，武宮 博，川崎琢治, 798.  
「'98夏期セミナー」の報告 (㉖放射線工学，㉗核燃料，㉘バックエンド，㉙ヒューマン・マシシステム，㉚炉物理)：809.  
英文誌 (Vol.35, No10) 和文抄録：819.  
会報（原子力関係会議案内，行事予定，各専門委報告，編集後記，主要会務，他）：821.  
「'96会員名簿」追加㉛：（後付）

#### No.11 (11月号)

巻頭言 転換期の原子力科学技術：前田 豊, 831.  
会告（「1999年春の年会」研究発表募集，口頭発表申込書，（再））：832.  
特集 MOX燃料炉物理試験と解析の現状；プルトニウムの有効利用に向けて：神田啓治，山本 徹，松浦秀文，巽 雅洋，  
桜田光一，佐々木 誠，丸山博見, 834.  
解説 東海発電所の廃止措置：佐藤忠道, 855.  
論説 ITER計画懇談会中間報告書「懇談会における論点の整理と今後の課題について」に対するコメント：平山省一, 861.  
温故知新㊦ 炉物理研究中途退学の記：吉島重和, 868.  
談話室 韓国の原子力・放射線教育事情調査記：古田雅一, 873.  
国際会議の窓 1998フレデリック・ジョリオ・サマースクール：岡 芳明, 877.  
ショート・ノート 放射線共グラフト重合法により作成したアミドキシム吸着材の海域でのウラン吸着：片貝秋雄，瀬古典明，

川上尚志, 斎藤恭一, 須郷高信, 878.

放射線ストリーミングパスの解明とその低減法: 植木紘太郎, 川合將義, 881.

研究論文 1071.長距離逆大気輸送計算による放出源情報推定法: 山澤弘実, 885.

「1998年秋の大会」報告と提案: 892.

英文誌 (Vol.35, No11) 和文抄録: 916.

会報 (行事予定, 原子力関係会議案内, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務): 918.

## No.12(12月号)

巻頭言 原子力への国民的合意形成に向けて: 鎌田迪貞, 929.

会告 (創立40周年記念事業計画): 930.

講演 初等・中等教育における原子力エネルギー教育の現状と将来

I. 原子力エネルギー教育の現状と課題; 主として初等・中等教育を中心として: 広瀬正美, 932.

II. 近畿大学における教員のための原子炉実験・研修会: 鶴田隆雄, 937.

解説 核融合開発とトリチウム人体影響; 社会的受容体に関わる疑問点: 小松賢志, 940.

「知識社会」と原子力: 村田貴司, 神田啓治, 946.

資料 フランスにおける発電所廃棄物の処理・処分の現状: 松田文夫, 955.

談話室 「モンテカルロ法による粒子シミュレーション」研究専門委員会の設立に当たって: 桜井 淳, 植木紘太郎, 962.

国際会議の窓 第1回 ISTC/SAC セミナー「核燃料サイクルおよび関連する処理処分に関する新しい手法—

余剰兵器級プルトニウムとウランおよび原子炉級プルトニウムを考慮して»: 前川 洋, 向山武彦, 山根 剛,

宮崎芳徳, 平川直弘, 鈴木篤之, 竹田錬三, 早川 均, 川島正俊, 那須速雄, 池亀 亮, 963.

技術報告 315.使用済燃料用金属キャスク貯蔵施設の除熱特性試験: 坂本和昭, 古賀智成, 五味義雄, 服部康男, 且 真澄, 柏木栄介, 966.

研究論文 1072.非接触式電解除染技術の開発: 複極電解による金属の溶解反応: 遠田正見, 櫻井次郎, 酒井仁志, 978.

英文誌 (Vol.35, No12) 和文抄録: 987.

会報 (1999年度「新役員候補者」推薦公募, 行事予定, 原子力関係会議案内, 各専門委報告, 編集後記, 主要会務, 他): 990.

総目次・著者名索引 (Vol.40, Nos.1~12)